

318

409

6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 6

始





陸軍歩兵大佐岡欽一編著

聯隊區司令部執務必携



318-409  
318-409



陸軍步兵大佐岡欽一編著

聯隊區司令部執務必携

大正  
8.7.14  
内交



叙

夫レ聯隊區司令部ハ軍事行政ノ重要機關ニシテ其業務タルヤ軍部ト地方トニ關聯シ從テ執務者ニシテ一旦其處理ヲ誤ランカ直ニ國軍ノ威信ヲ損シ兵事諸法規ノ運用敏活ヲ缺キ大ニシテハ軍ノ編成上ニ蹉跌ヲ來タシ小ニシテハ個人ノ權義ヲ毀損スルニ至ルヘシ然ルニ其業務タルヤ廣汎ニシテ而モ頗ル複雑ヲ極メ關係法規ノ研究亦容易ナリトセス爲ニ多年其局ニ身ヲ置ク者スラ往々ニシテ其運用ヲ謬リ執務ノ澁滯ヲ見ルコト亦尠シトセス殊ニ就職日淺キ者ニアリテハ其困難名狀スルニ餘リアリ然ルニ一方ニ於テハ今日迄此等錯綜セル業務ヲ平易ニ理解シ得ヘキ何等指針トスヘキ著書ナク爲ニ吾人執務者ヲシテ常ニ亡羊ノ歎ニ禁ヘサラシメツ、アリ依リテ小官菲才ヲ顧ミス業務ノ餘暇ヲ利用シ部員以下ヲ督勵シ札幌聯隊區司令部ノ業務ヲ基礎トシ本書ノ著作ヲ企テ研鑽校正茲ニ漸ク其業ヲ完成スルヲ得タリ此レ一ニハ彼等ヲシテ深ク其研究ヲ積マシメ一ニハ世ノ經驗乏シキ者ヲシテ業務執行上ノ同伴タラシメンコトヲ庶幾セシニ外ナラス只召集事務中動員業務ニ關スル事項ヲ掲記シ得サリシヲ遺憾トス讀者其レ此意ヲ諒セラレ本書ヲ以テ參考ノ資トナシ多少タリトモ裨益セララル、所アラシカ不肖ノ光榮且本懷トスル所ナリ聊カ燕言ヲ述ヘテ以テ卷頭ニ題スト云爾

大正八年二月中浣

岡

欽

一



# 聯隊區司令部執務必携

## 目次

<b>第一章 徵兵事務</b> .....	一
第一節 檢査前ノ事務.....	一
第二節 檢査中ノ事務.....	五
第三節 檢査順序及其業務.....	一二
第四節 抽籤事務.....	一八
第一款 抽籤準備.....	一八
第二款 抽籤實施.....	二〇
第五節 檢査後ノ事務.....	二一
第六節 一年志願兵ノ取扱.....	二五
第七節 六週間現役兵ノ取扱.....	二六
<b>第二章 招募事務</b> .....	二七
第一節 士官(主計)候補生及陸軍地方幼年學校生徒出願者取扱.....	二七
第二節 砲兵工長候補者.....	三〇
第三節 軍樂生徒取扱.....	三一
<b>第三章 召集事務</b> .....	三二
第一節 演習召集ニ關スル業務.....	三二
第一款 諸報告ノ調製.....	三二



第二款 演習召集令狀ノ調製並送付……………四五

第三款 演習召集名簿ノ調製……………四七

第四款 寄留者ノ召集ニ關スル業務……………四八

第五款 應召及解除……………四九

第二節 教育召集ニ關スル業務……………五〇

第一款 歩兵野(山)砲兵工兵ノ教育召集……………五〇

第二款 輜重輸卒ノ教育召集……………五〇

第三款 戶籍抄本並ニ身上調査表ノ送付……………五一

第三節 出寄留、入寄留、旅行滞在届、船員タル者ノ届ノ取扱……………五一

第四節 簡閱點呼ニ關スル業務……………五四

第一款 簡閱點呼準備業務……………五四

第二款 簡閱點呼執行概要……………六一

第三款 事故者ニ對スル書類及遲刻者取扱ニ關スル事項……………六五

第四款 簡閱點呼結果報告……………六六

第五款 寄留地點呼參會許可者點呼結果ニ就テ……………六八

第四章 兵籍事務……………六九

第一節 兵籍整理保管區分……………六九

第一款 第一種兵籍……………六九

第二款 第二種兵籍……………六九

第二節 兵籍異動ニ關スル事項……………七二

第一款 管外異動……………七二

第二款 管內異動……………七七

第三款 兵籍異動報告……………八〇

第三節 兵役處分ニ關スル事項……………八一

第一款 轉役ニ關スル事項……………八二

第二款 年齡滿限ニ關スル事項……………八三

第三款 疾病除役ニ關スル事項……………八四

第四款 處刑者、失官、降等ニ關スル事項……………八五

第五款 現役志願ニ關スル事項……………八七

第六款 後備役繼續願ニ關スル事項……………八八

第七款 兵籍調製ニ關スル事項……………八九

第八款 服役年ノ計算法……………九〇

第四節 軍隊手牒補充兵證書ニ關スル事項……………九八

第一款 軍隊手牒ニ關スル事項……………九八

第二款 補充兵證書ニ關スル事項……………九八

第五章 告發ニ關スル事務……………九九

第六章 報告事務……………一〇二

第一節 事務報告ニ關スル事項……………一〇二

第二節 官報報告ニ關スル事項……………一〇七

第七章 恩給、叙位、叙勳……………一〇九

第一節 恩給……………一〇九

第一款 恩給書類取扱者ノ心得……………一〇九



第二章 軍人恩給ノ種類.....一〇九

第三款 恩給計算書ノ調製.....一一〇

第四款 恩給書類取扱ニ就テノ注意.....一一〇

第五款 告示セラレタル各戰役從軍年加算ノ始期及終期.....一一七

第六款 從軍年加算.....一一八

第七款 戰時加算.....一一九

第八款 外國鎮戍加算ノ始期、終期.....一二〇

第九款 各戰役動員下令日.....一二〇

第十款 賑恤金、給助金、扶助料.....一二一

第二節 叙位.....一二二

第三節 叙勳.....一二八

**第八章 機密、秘密、圖書取扱事務**.....一三六

第一節 機密、秘密、圖書關係規則.....一三六

第二節 機密、秘密、圖書關係簿册.....一三六

第三節 機密、秘密、圖書ノ取扱法.....一三六

第一款 軍事機密番號ヲ有スル機密圖書ノ取扱.....一三六

第二款 秘一連番號ヲ有スル機密圖書ノ取扱.....一三七

第三款 輕易機密、秘密、圖書ノ取扱.....一三七

第四款 簿册ヲ爲サザル機密、秘密書ノ整理.....一三八

第四節 機密、秘密書類調製ノ處置.....一三九

第五節 機密、秘密書類ノ返納法.....一三九

**第九章 庶務**.....一四五

第一節 文書ノ受付發送ニ關スル事項.....一四五

第一款 受付.....一四五

第二款 親展書類ノ區分.....一四六

第三款 親展書類ノ取扱.....一四六

第四款 配付(親展書外).....一四七

第五款 發送.....一四七

第六款 婚姻ニ關スル事務.....一四九

第七款 身元調査.....一四九

第二節 書類整理ニ關スル事項.....一四九

第一款 往復書類.....一四九

第二款 書類保管.....一五一



第三款 普通圖書ニ就テ(文庫).....一五一

第三節 書類ノ加除、訂正ニ關スル事項.....一五三

第四節 兵器、備付物品ニ關スル事項.....一五三

第一款 兵器.....一五三

第二款 備付物品.....一五四

第五節 郵便切手ニ關スル事項.....一五五

**第十章 經理事務**.....一五六

第一節 司令部經理ニ關スル事項.....一五六

第二節 在郷將校團經理ニ關スル事項.....一五九

第三節 在郷軍人會經理ニ關スル事項.....一五九

# 第一章 徵兵事務

## 第一節 検査前ノ事務

- 一、司令官ハ前年十二月中ニ翌年度徵兵検査ニ關シ上司ノ訓示、注意、指示事項並ニ從來ノ經驗ニ基キ必要ナル諸件ヲ支應(區)長ニ要求シ置クモノトス其大要次ノ如シ
1. 壯丁名簿調製上ニ關スル所見特ニ誤リ易キ諸點ノ指示
  2. 近衛兵適任者ノ豫選方法ニ關スル所見
  3. 徵兵受檢者ノ身上調書ニ關スル所見
  4. 徵兵身體検査日割達書ノ注意事項ニ關スル所見
  5. 壯丁學力増進ニ關スル補助教育ノ實施要求
  6. 現役志願者ノ獎勵
  7. 陸軍准尉制度ノ制定ノ趣旨ヲ普及シ現役下士志願者ノ獎勵
  8. 壯丁ノ家事係累ノ處置
  9. 徵兵検査ニ際シ在郷軍人分會援助ニ關スル要求
  10. 提出スヘキ諸調査表調製上ノ注意並ニ其區分
- 其提出スヘキ調査書類左ノ如シ
- イ、トラホーム花柳病檢診及其手段方法



ロ、疾病ノ爲徵集延期者ニ對スル爾後ノ治療監督ノ手段方法  
ハ、飲酒及喫煙者調査表

ニ、徵兵事務條例施行細則第三條ニ依ル適齡人員表提出後ノ異動調査表

ホ、七年以内ノ所在不明者人員表及徵兵處分未濟者ニシテ四十歳ヲ超過スルモノ、人員表

二、司令官ハ毎年一月中旬ニ於テ聯隊區徵兵署事務員ヲ任命シ之ヲ師團長ニ報告スルモノトス

三、支應(區)長ヨリ徵兵事務條例施行細則第三條ノ徵兵適齡者人員及前年假決ノ人員ヲ通知シ

來ルトキハ調査ノ上之ヲ取纏メ二月一日迄ニ師團長ニ報告スルモノトス

注意 徵兵適齡人員表ノ調製法ハ繁雜ニシテ調製ヲ誤ルコトアルヲ以テ支應(區)ノ兵事主任

交代シタルトキハ其調製要領ヲ豫メ示シ置クヲ可トス

四、徵兵検査ニ配屬セラルヘキ徵兵醫官ノ數及受檢人員ニ基キ徵兵署開設日割豫定表ヲ調製シ

徵兵事務條例第二十三條ニ依リ支應(區)長ト協議ノ上決定シ二月二十日迄ニ師團長ニ報告ス

ルモノトス

前項日割豫定表ハ軍醫部長、配屬徵兵醫官、支應(區)長、憲兵隊長、師管内聯隊區司令官ニ  
送付スルモノトス

徵兵署ノ新設若クハ廢除ヲ要スルトキハ師管徵兵官ノ認可ヲ受クヘキモノトス

五、師團長ヨリ要員配賦ノ達アリタルトキ之ヲ各徵募區ニ配賦スルニハ徵兵事務條例第二十條

ニ依リ壯丁ノ總數ヲ基準トスヘキモ其年徵集シ得サル見込人員ヲ控除シ實際徵集シ得ヘキ者

ニ對シテ比例ヲ以テ配當シ且ツ兵役義務負擔ヲ平均ナラシムル爲メ在營年數ニ應シ各兵科ヲ

適當ナラシムルヲ要ス而シテ其人員ハ支應(區)長ニ通報スルモノトス

注意 一、近衛歩兵、騎兵ハ之ヲ通シテ各徵募區ニ若干名ヲ配賦スルヲ要ス

二、現役兵ヲ配賦セサル徵募區ニハ補充兵ノミヲ配賦スヘカラス

六、徵兵事務條例施行細則第十一條ニ依ル各兵種特業者ノ配賦ニ就テハ支應(區)長ヨリ通報シ

來ル特種ノ技能ヲ有スルモノ、人員ニ基キ之ヲ各徵募區ニ配賦ス例セハ札幌區ノ如ク電信、

電話通信従事者ノ比較的多キ徵募區ニ於テハ電信隊兵ヲ他徵募區ヨリ多ク配賦スル等ノ

如シ

七、司令官ハ検査出發前徵兵醫官及事務員ヲ集メ事務上ノ打合ヲナシ且所要ノ訓示ヲ與ヘ爲シ

得レハ検査豫行ヲ爲スヲ利アリトス

又徵兵醫官ヲシテ徵兵検査器械材料及藥品ヲ札幌衛戍病院ヨリ検査ノ上受理セシム

八、現役輜重輸卒ニシテ徵兵事務條例施行細則第四十條ノ三ニ依リ歸郷シタルモノアルトキハ

検査日時及場所ヲ支應(區)長ヲ經テ本人ニ示達スルモノトス

九、事務員ヲシテ左ノ書類ヲ整備セシム

1. 各徵募區要員配當ニ對シ徵集スヘキ豫定人員表ノ調製

注意 一、爲シ得ル限り要員超過ノ人員ヲ減少ナラシメンカ爲メ出寄留地受檢者ヨリ生スル

得員、徵兵検査後終決處分迄ニ於ケル減耗補足員及現役兵補缺期間内ニ於ケル要員等

ノ關係ヲ顧慮シ過去數年間ノ統計ニ依ル數ヲ算出シ以テ徵集スヘキ豫定人員ヲ定ムル

モノトス



二、補充兵ノ要員中ニハ現役兵補缺ニ要スヘキ員數ヲ前號ニ依リ概定シ之ヲ甲種ヲ以テ充當シ得ル如ク計畫スルヲ要ス

三、徵集人員ノ配賦方ニ就テハ各徵募區毎ニ成ルヘク受檢人員ニ比例スヘキハ勿論ナリト雖徵集人員僅少ナル兵種ニ在リテハ平等ニ之ヲ配賦スルトキハ抽籤ノ關係上自然甲種合格者ノ要員超過ヲ生スヘキヲ以テ各徵募區毎ニ適宜若干ノ人員宛ヲ取纏メ配賦スルコトニ注意スルヲ要ス

2. 身長下線豫定限表

注意、身長線下ノ定限ハ各徵募區ノ實況ニ適應スヘク之ヲ決定スヘキモノナルモ検査着手ニ先チ豫メ數年間ノ統計ヲ基礎トシ線下寸度ノ最下限ヲ豫定シ概略ノ標準ヲ示スモノトス

3. 諸兵種選定表（徵兵事務條例施行細則第十一條參照）

4. 徵兵表並ニ徵兵事務報告ニ要スル諸用紙

5. 參考事項諸表綴

一〇、分會員ヲシテ徵兵事務ヲ補助セシムル爲豫メ出場人員數ヲ要求シ置クヲ可トス

一一、司令官ハ検査出發前徵兵署所在地ノ憲兵隊或ハ警察署ニ左記事項ヲ依頼スルヲ要ス

1. 検査前夜壯丁宿泊ノ景況  
2. 徵兵署開設中ハ憲兵或ハ警察官ヲ出場セシムルノ件

### 第二節 検査中ノ事務

一、司令官ハ徵兵署所在地到着後直ニ徵兵醫官ト共ニ検査場ヲ臨檢シ事務員ヲシテ地方事務員ト共ニ設備セシム

注意 壯丁ノ休憩所ニハ兵役義務等ノ觀念ヲ向上シ衛生思想等ヲ發達セシムルニシテシカ爲メ諸種ノ揭示ヲ爲シ必要ナル説明ヲ加フル等ノ手段ヲ講スルヲ可トス  
又憲兵若クハ警察官吏ヲシテ壯丁之宿泊狀況ヲ翌朝検査前迄ニ報告セシメ且検査施行中ハ検査場内外ノ取締ニ任セシム

二、検査前區、支廳長、町村（戸）長等ヨリ受領スヘキ書類左ノ如シ

1. 受檢者壯丁名簿（假決名簿ヲ含ム）

2. 徵兵受檢者身上調査書（検査開始前日迄ニ提出スヘキモノトス）  
注意 壯丁名簿ト身上調査書トノ對照ヲ容易ナラシメンカ爲メ同一人ニ同一ノ番號ヲ附スルヲ可トス

3. 當日受檢スヘキ人員表

4. 現役中ノ者及現役ヲ終リタル者ノ人名書

5. 六年以上ノ懲役若クハ禁錮ニ處セラレタル者ノ人名書

6. 舊土人受檢者人名

7. 出寄留抽籤番號簿

8. 徵兵令第二十二條ニ該當スル者アル時ハ其一件書類



9. 其他聯隊區司令官ヨリ區支廳町村(戶)長等ニ要求セシ諸調査書類(第一節検査前ノ事務一ノ10ニ依ル書類参照)
  - 三、司令官ハ検査場ノ軍紀風紀ヲ維持シ徵兵醫官同副醫官ノ身體検査並ニ事務員ノ業務ヲ監督シ検査ノ進捗ヲ計リ兵種ノ選定ニ任シ些ノ遺漏ナカラシメ又在郷軍人分會員ニ所要ノ任務ヲ課シ以テ検査ヲ補助セシム
  - 四、地方吏員ノ業務ハ各條規ノ示ス所ニ據ルト雖支廳(區)長ハ徵集延期徵集猶豫出願者ノ調査壯丁名簿ノ點檢、教育程度ノ調査其他壯丁身上調査及不參者ノ調査ニ任シ町村長戶長ハ徵兵官ノ諮詢ニ應シ同官ヲ補助シ検査ノ狀況ニ注意シ自己町村壯丁ヲシテ秩序整然敏速ニ受檢セシムルコトニ任スルモノトス
  - 五、司令官ハ検査ノ開始、中止及結了ヲ一般ニ示達スルモノトス
  - 六、徵兵官ハ徵集延期、徵集猶豫スヘキ者アリタルトキハ左ノ區分ニ依リ裁決スルモノトス
    1. 徵兵令第二十条ニ依リ傷痍疾病ノ爲身體検査ヲ受ケ難キ者ノ届書(診斷書添付)アリタルトキハ徵兵醫官ノ診定ニ依リ認定成種トス
    2. 所在不明或ハ入監中ノ爲身體検査ヲ受ケ難キ届出アリタルトキ並ニ事故及無届不參ノ者アリタルトキハ各其書類ニ就テ調査ノ上之ヲ裁決スルモノトス
    3. 徵兵令第二十二條ニ依ル徵集延期出願者アリタルトキハ支廳(區)長ノ意見ヲ徵シ本人ニ就テ詳細調査ノ上之ヲ裁決スルモノトス
- 注意

- 一、軍事救護法、軍人後援會、愛國婦人會等ノ主旨ヲ稽ヘ町村長及本人へ適宜指示スルヲ可トス
  - 二、第七師管徵兵事務規程第廿條ノ書類(家計ノ現狀調査、財産調査、收入年額種類別調査、官ノ救助ヲ受ケタル金額及書類ノ爲國稅區町村稅納額種類別調査、其他ノ自活シ能ハサル證明ノ材料トナルヘキ書類)及徵兵事務條例第五十四條ノ書類並ニ期日ノ具備シアルヤ否ニ注意ヲ要ス
  4. 徵兵令第二十三條ニ依ル徵集猶豫者ノ願出アリタルトキハ添付スヘキ書類ノ具備シアルヤ又規定ノ期日迄ニ提出セシモノナルヤヲ調査ノ上裁決スルモノトス
  5. 以上各項ノ決裁スヘキ書類ハ始メ地方事務員ニ於テ之ヲ起草シ以テ聯隊區甲事務員詳細ニ調査ノ上徵兵官タル支廳(區)長ヲ經テ司令官ニ提出スルモノトス
- 七、事務員ノ分擔業務ハ左ノ如ク之ヲ定ムト雖相互補助スヘキモノトス
1. 甲事務員  
検査濟名簿ノ受領、諸調査ノ蒐集、假決書類ノ調査及來翰發翰書類ノ取扱
  2. 乙事務員  
身長、胸圍、體重ノ測定壯丁名簿ノ調査、現役志願者ノ調査、地方吏員事務報告ノ調査郵便切手受拂
  3. 丙事務員(看護長)  
身體検査ニ關スル調査書類ノ整理及視力検査ノ補助
  4. 地方事務員ノ分擔事務大要次ノ如シ
- イ、甲事務員ハ專ラ徵集人員ノ調査、決裁書類ノ起案ヲ掌ルモノトス



ロ、乙事務員ハ壯丁人名簿ニ受檢者ノ徵兵檢査結果（等位、兵科及徵集免除、徵集延期、兵役免除等ノ處分ヲ記入ス）ヲ調査記入シ又兵役免除證書徵集猶豫證書、徵集延期證書ノ調製ヲナスモノトス

ハ、丙事務員ハ甲種、第一乙種、第二乙種ニ合格者中抽籤ヲ要スル者ノ籤丁名簿ヲ調製シ壯丁名簿裏面ニ貼付シ尙ホ籤札及抽籤名簿用紙ノ調製ニ任スルモノトス

ニ、丁事務員ハ聯隊區乙事務員ノ補助トシテ壯丁名簿中身長、胸圍、體重欄ノ記入ヲ爲スモノトス

ホ、教育主任ハ徵兵署ノ別室ニ於テ小學校職員ヲ補助トシ壯丁ノ教育程度ノ調査ニ任スルモノトス

八、檢査中ノ事務ニ就テハ尙左記事項ニ注意ヲ要スルモノトス

1. 壯丁名簿ノ調査ニ就テ  
イ、本籍地、族稱、職業、戸主トノ續柄、生年月日、氏名ヲ本人ニ就テ調査ス  
ロ、假決者ニ對シテハ假決事項記入ノ可否、殊ニ寄留者ニ於テ然リトス  
ハ、備考欄記載事項ノ可否、其刑罰者ニアリテハ服役濟ナルヤ否ヤ徵兵令違反者ニアリテハ罰金ノ納否或ハ裁判確定ノ有無就中特種ノ技術ヲ修業スルニ適スル者ノ記入ノ有無  
ニ、無籍者ニシテ徵兵適齡經過後就籍シタル者ノ壯丁名簿ハ年齢ニ依リ壯丁ニ相當スル年齢ヲ記載セス徵集スヘキ年ノ年齢ヲ記載スルモノトス
2. 徵兵令第十二條志願者ニ就テ

- イ、規定ノ年齢、未滿ノ者ナルヤ否ヤ
  - ロ、徵兵事務條例第五十一條ノ書類ノ整否殊ニ寄留者ノ志願者ニアリテハ其身元證書ニハ本籍地ノ區、町村長ノ奥書證印ヲ要スルモノトス
  - ハ、本人希望部隊ニ注意シ要員配賦ナキモノヲ許可スルカ如キコトアルヘカラス
  - ニ、本條該當者ト雖其徵募區線下ケ定寸以下ノモノハ特別ノ事情ナキ限り採用セサルヲ可トス
  - ホ、飛行機操縦ノ素養ヲ有シ徵兵令第十二條ニ依リ航空隊兵ヲ志願スル者ニ對シテハ大正七年陸普第一三四號ニ依リ取扱フモノトス
  - ヘ、寄留者ヲ採用セシトキハ其旨直ニ本籍地聯隊區司令官ニ通牒スルモノトス
3. 徵兵令第二十二條該當者ニ就テ
- イ、本該當者ハ三ヶ年迄ハ毎年三月一日迄ニ願出尙其事故止マサル者ハ四年目ニハ規定ノ保證書ヲ添ヘ届出ツヘキモノトス
  - ロ、本條ニ依リ添付スル保證書ニハ本籍地同徵募區内其年ノ徵集ニ應スヘキ壯丁ノ戸主ニ名ノ連署ヲ要ス
  - ハ、本條ニ該當スル者第三年目ニ事故止ミ徵集身分トナリタルニ其後再ヒ同條ノ事故ヲ生シ徵集延期シタル者ハ前後ヲ通算シ三ヶ年ヲ過クルモ國民兵役ニ編入セス事故再發後更ニ三ヶ年ヲ過キサレハ國民兵役ニ編入セサルモノトス
  - ニ、本條該當ノ願出アリタル者ニシテ其願ヲ許可セサル者及事故繼續シ三ヶ年ヲ過クルモ



尙ホ止マサル届出ヲナシタル際徵集ヲ免除セサル者ニ對シテハ裁決書ヲ付與スヘキモノトス

ホ、本條ノ裁決ニ際シ徵兵官互ニ意見ヲ異ニシタルトキハ其裁決ヲ見合セ上級徵兵官へ具申シ裁定ヲ受ケ決行スルモノトス但抽籤迄ニ上級徵兵官ノ裁定ヲ受ケサル場合ハ延期セサルモノトシテ取扱フモノトス

ヘ、本條該當者ニシテ寄留地受檢許可者ト雖其願書ハ本籍地徵兵官ニ差出スヘキモノトス故ニ寄留地ニ於テハ本人ノ出願ニ願慮スルコトナク正規ノ處分ヲ爲スモノトス

ト、抽籤後終決處分前本條該當者アリタルトキハ徵兵事務條例第四十八條ニ依リ處分セス本條ニ依リ直ニ處分スルモノトス

4. 徵兵令第二十三條ニ就テ

イ、生年月日ハ規定ノ年齢ヲ超過セサルヤ又事故中斷ノモノナルヤ否ヤ

ロ、提出期日ノ可否並ニ學校長及外國在留者ノ證明年月日ニ注意ヲ要ス

ハ、徵兵令第十三條該當ノ學校ナルヤ又在學事實ノ調査ノ可否

ニ、外國ニ在留スル者ニシテ其年四月十五日迄ニ滿三十二歳ニ達セサルモノハ本條ノ願ヲ提出スヘキモノトス

ホ、一旦終決處分ヲ終リタルモノハ徵集ヲ猶豫セサルモノトス

ヘ、大正八年十二月一日ヨリハ從來ノ徵集猶豫制ヲ全廢シ修業年限三ヶ年以上ノ專門學校又ハ之ト同等以上ト認ムル學校ニ在在スル者ニハ本人ノ願ニ依リ其學校ノ修業年限ニ應

シ左ノ區分ニ依リ入營ヲ延期セラル、モノトス

一、中學校卒業ヲ入學程度トスル修業年限三年以上ノ學校ニ在在スル者滿二十五歳迄

二、中學校卒業ヲ入學程度トスル修業年限五ヶ年以上ノ學校ニ在在スル者滿二十六歳迄

三、中學校卒業ヲ入學程度トスル修業年限六ヶ年以上ノ學校ニ在在スル者滿二十七歳迄

ト、從來ハ學校ニ在學スル者ハ二十八歳迄徵集ヲ猶豫セラレ其間外國ニ渡航スレハ更ニ三

十二歳迄猶豫セラレシモ大正八年十二月一日ヨリハ滿二十歳ニ至ラサル前ヨリ所定ノ外

國ニ在ル者ニ限リ本人ノ願ニ依リ滿三十七歳迄徵集ヲ延期スルコトニ改メラル

5. 徵兵令第二十七條ニ就テ

イ、本條ニ依リ翌年廻シノ處分ヲナスモノハ總テ入營前ノ者ニ對スル者ニシテ身體檢査前

ニ發生シタル事故ハ本條ニ據ルヘキモノニアラス

ロ、疾病ノ爲メ即日歸郷シタル者ハ本條ニ依リ取扱フモノトス

ハ、假出獄中ノ者ハ徵集セス本條ニ依リ徵集ヲ延期スヘキモノトス

ニ、輜重輸卒ニシテ本條ニ該當シ入營延期翌年廻シトナリタル者ハ兵種ヲ變更スルヲ得サルモノトス

6. 徵兵令第二十八條ニ就テ

イ、處刑者ナリト雖徵兵令違反者ニアラサレハ本條該當者トスヘキモノニアラス又徵兵違

反者ト雖裁判ノ結果有罪ト決定ノモノニ限ルモノトス

ロ、檢査當日出頭セサルモノモ本條該當者トシテ處斷スヘキモノトス



ハ、本條ニ該當スル者ヲ發見シ之ヲ告發シタル場合ニ於ケル徵兵處分ニ就テハ徵兵事務條例施行細則第五十七條ノ六ニ依リ處斷ス

### 第三節 検査ノ順序及其業務

一、乙事務員ハ訓話ノ開始約五分前迄ニ壯丁ノ全員ヲ検査場ニ集メ司令官支廳(區)長醫官ノ訓話ヲ聽聞セシムルノ準備ヲナシ訓話終レハ之ヲ控室ニ誘導スルモノトス今訓話ノ要領ヲ擧クレハ概ネ次ノ如シ

#### 第一、支廳長、區長 (訓話時間約二十分)

1. 兵役ハ日本國民ノ服スヘキ崇高ノ道徳ナルコトニ就テ
2. 日本男子ハ十七歳ヨリ四十歳迄兵役ニ服スヘキ義務ヲ有スルコトニ就テ
3. 兵役ノ義務ヲ尊重シ並ニ名譽心ヲ喚起スヘキコトニ就テ
4. 教育勅語戊申詔書ノ實行者トシテ模範タルヘキコトニ就テ
5. 不合格者並ニ徵集ノ籤ニ漏レタルモノハ入營者ニ對シ後援ノ義務アルヘキコトニ就テ
6. 検査場ノ心得
7. 其他必要ト認メタル事項ニ就テ

#### 第二、聯隊區司令官 (訓話時間約二十分)

1. 四圍ノ狀況ニ鑑ミ帝國臣民ノ覺悟並ニ國民學校ニ入ルノ所屬ニ就テ
2. 現役補充兵役等ノ區分其性質並ニ服役上ノ手續履行ヲ正確ナラシムルコトニ就テ
3. 入隊者普通學ノ素養向上ニ就テ
4. 豫習教育及夜學會等ノ設ケアル所ニテハ勉メテ出席シ又無學者ハ假名亞刺比亞數字ニテモ知得シ置クコトニ就テ

5. 入隊出發迄家業ニ勉勵スルコトニ就テ
6. 家事ヲ整理シ入隊後後顧ノ懸念ナキ様注意スルコトニ就テ
7. 入隊時虚禮ヲ受ケサルコト並ニ遊興ニ耽ケル等ノコトナキ様注意スルコトニ就テ
8. 入隊者ハ身分相應ノ服裝ニテ入隊スルコト爲シ得レハ軍服着用ニ就テ
9. 補充兵ハ在郷軍人分會ニ入會シ壯丁及點呼ノ豫習教育等ニハ必ス出席スルコト等ニ就テ
10. 國民兵役編入者、翌年廻ハシノ者、兵役免除者ノ心得ニ就テ
11. 其他必要ト認メタル事項ニ就テ

#### 第三、徵兵醫官 (訓話時間約二十分)

1. 体力ノ増進ヲ計リ苟モ入隊時ニ際シテハ帶患スル如キコトナキ様注意スルコトニ就テ
2. トラホーム、花柳病、結核豫防ニ關スルコトニ就テ
3. 豫防法心得書分配上ノ注意ニ就テ
4. 入隊前ノ身体ノ衛生ヲ充分重スルコトニ就テ
5. 詐病ニ關スルコトニ就テ
6. 身体検査順序要領ニ就テ
7. 其他必要ト認メタル事項ニ就テ

二、地方事務員ハ前項ノ訓話終了後直ニ學力調査濟ノ者ヨリ壯丁名簿記載ノ番號順序ニ若干名宛ヲ逐次検査場ニ入ラシメ受檢ノ準備ヲナサシム

三、準備終レハ司令官ニ報告シ同官ハ検査開始ヲ示達スルモノトス  
乙事務員ハ壯丁名簿ニ依リ壯丁ヲ呼出シ(眼鏡ヲ用フル者ハ測尺前之ヲ脱セシメ名票ヲ附シテ副醫官ノ許ニ送致ス)名簿記載事項ニ就キ訊問シタル後(本人ト名簿若クハ姓名ノ相違ナ



キヤニ注意ス)身長ヲ測リ壯丁身長表ニ記入シ地方事務員ヲシテ復唱セシメ名簿ニ記入ノ都度之ヲ點檢シ自印ヲ押捺スルモノトス、測尺終レハ胸圍ヲ測リ地方事務員ニ記載セシメ自印ヲ押捺スルコト前項ニ同シ

次ニ體重ヲ測リ前項ノ取扱ヲナシ終レハ壯丁ニ衣服ヲ着用セシメ看護長、副醫官、正醫官ノ順序ニ指定ノ位置ニ至ラシム

四、醫官ハ陸軍身體檢査手續ニ依リ檢査ヲ了シタル後壯丁ヲ支廳(區)長ノ許ニ至ラシム

五、支廳(區)長ハ壯丁名簿ニ依リ本人ニ就テ訊問シ名簿記載事項ノ正否ヲ檢シ身體檢査ノ成績ニ依リ必要ノ注意ヲ與ヘ壯丁ノ教育程度ヲ考査シ名簿記載ノ教育程度ニ相違アルトキハ之ヲ訂正スルモノトス

六、司令官ハ壯丁名簿及身上調査ニ就キ訊問シ特ニ徵兵令第二十條該當ノ適否ヲ考察シ壯丁ノ體格技能及教育程度等ヲ顧慮シ徵兵事務條例施行細則第十一條同第十二條ニ依リ之ヲ選兵シ又徵兵事務條例第二十七條及參考書第十四款ニ依リ處分ヲナシ其選兵ヲナシタルモノニ對シテハ國圖等ノ符號ヲ名簿上部欄外ニ押捺シ(寄留者ハ假定兵種欄ニ押捺ス)徵集免除、兵役免除者ニ在リテハ各其終決ノ欄ニ相當捺印ノ上其人員ヲ徵集便覽表(豫テ計畫セル徵集豫定人員ニ基キ前日迄ノ得員及當日ノ得員ヲ掲記シ得ル者)及入寄留受檢者成績表ヲ記入シ壯丁名簿ト共ニ壯丁ヲ甲事務員ノ許ニ至ラシム

又司令官ハ選兵ニ當リ豫定セル身長線下寸度ノ上下若干ハ之ヲ未定トシ檢査ノ進捗ニ伴ヒ情況ノ判明スルニ從ヒ實況ニ應スル如ク逐次未定ノ者ノ選兵ヲ確定シ要スレハ該徵募區檢査終

了ノ際ニ至リ抽籤前適當ニ之ヲ整理スルヲ可トス然レトモ之カ爲メ抽籤前夥シク選兵換ヲ爲サ、ル如ク檢査ノ進行中絶ヘス注意スルヲ要ス

輻重輸卒ノ選兵ニ就テハ身體檢査手續第二十六條ニ依ルノ外一般兵ノ線リ下ケ身長以下ノ者ヨリ之ヲ採用スルヲ通則トス

又身幹長大ナルモ筋骨稍々薄弱等ノ如キ者比較的多キ徵募區ニアリテハ現役兵ヲ甲種ヲ以テ充タス關係上其要員ヲ含ム迄身長ヲ線リ下クルトキハ第二乙種ニ於テ多クノ要員超過ヲ出シ且輻重輸卒ニ於テ限定迄線リ下クルモ要員ヲ充タスコト能ハサル場合アリ然ルトキハ第二乙種ニ限リ線下定寸ヨリ若干線上下クルヲ利トスルコトアリ此等ノ點ニ關シテハ檢査中特ニ醫官トノ連繫ヲ緊密ナラシメサルヘカラス

注意

一、海軍兵選兵ニ關シテハ徵兵事務條例施行細則第十二條ニ依ルヘキモノナルモ尙左記事項ニ注意ヲ要ス

兵種	職務	概要	要	選兵上適合スル職業
水兵	火炮ノ射撃、水雷ノ發射、艦船ノ操縱船體船具ノ保存手入、電氣裝置ノ取扱無線電信電話ノ通信、信號等ノコトヲ掌ル			電信、電氣等從事シタルモノ
機關兵	機械ノ運轉、焚火等ヲ掌リ又電機水壓機等ノ取扱ニ從事ス			工業(鍛冶、機械職、機關手等)ニ從事シタル者最モ之ニ適ス



本工	船体船具ノ小修理、木具ノ製造等ヲ掌リ又諸唧筒並ニ潜水器具ノ使用其他战斗中ニ起ルヘキ防水防火等ノ應急任務ニ従事ス	大工、建具職タリシ者
看護	看護傷病者ノ治療看護ニ従事ス	普通學素養比較的高キモノヲ可トス
主厨	和洋ノ料理ヲ練習シ糧食ノ調理配給ヲ掌リ又被服需品等ノ取扱ニ従事シ戰鬥中ハ傷者ノ看護運搬等ニ従事ス	
備考	農業ニ従事セルモノハ木工ノ外各種ニ適合ス	

- 二、步兵及輜重輸卒以外ノ兵科ニアリテモ第二乙種ノモノヲ選兵スルハ勿論ナリト雖徵集要員過少ナル場合ニ於テハ之カ爲メ第二乙種ヲ現役兵ニ補缺セサルヲ得サルカ如キ不利ヲ惹起セシメサルノ願慮ヲ要ス
- 三、現役輜重輸卒ニシテ疾病ノ爲メ翌年ニ繰下ケ徵兵検査ノ際身體検査ヲナスモノニ在リテハ第二乙種以上ノ合格者ハ選兵ヲ要セス其丙種丁種ニ屬スルモノニ在リテハ相當處分シ直ニ其旨ヲ關係區支廳ニ通報スルモノトス
- 四、検査ノ結果甲ノ徵募區ニ生シタル不足ヲ乙ノ徵募區ヨリ補フハ甲徵募區ノ身長ヲ五尺迄繰下クルモ尙要員ヲ充スヲ得サル場合ニ限ルモノトス  
但シ特業ヲ要スル兵員ニ就テハ此限リニアラサルモ此場合ニ於テハ甲、乙徵募區ノ配賦人員ノ繰リ替ヘヲ爲スヘキモノトス

- 五、出寄留地ニ於テ身體検査手續第十三條或ハ第二十六條ニ依リ輸卒等ニ選兵セラレシモノハ之ヲ本籍地ニ於テハ他ノ兵種ニ選兵換ヲ爲シ得サルモノトス
- 六、徵兵令第十二條志願者等ノ徵兵以外ノ名簿ノ廻送ヲ受ケタルトキハ左ノ如ク處斷ス
  - 1. 徵兵令第十二條志願ニ就テ  
體格等位及身長並ニ要員等ニ差支ナキモノハ採用兵科及採用ノ印ヲ然ラサルトキハ不採用ノ印ヲ上部欄外ニ押捺ス
  - 2. 六週間現役兵ニ就テ  
身長五尺以上ノモノニシテ體格等位第二乙種以上ノモノハ合格者トシ其本籍者ニアリテハ終決ノ欄ニ(寄留者ハ記載セス)現役兵ト押捺シ丙種、丁種ニ屬スルモノニアリテハ各其終決欄ニ丙種ニアリテハ徵集免除丁種ニアリテハ兵役免除ノ印ヲ押捺ス
  - 2. 砲兵工長候補者軍樂生徒志願者ニ就テ  
右ハ検査醫官ニ於テ合格、不合格ノ判定ヲ體格検査票ニ押捺シアルヲ以テ司令官ハ單ニ其合格、不合格ヲ本人ニ示達シ合格者ニアリテハ今後ノ試験或ハ將來ノ覺悟ニ就キ注意ヲ與ウルヲ可トス
- 七、徵兵事務ニ關シ聯隊區徵兵官ト聯隊區司令官トノ職務上ノ區別左ノ如シ
  - 1. 聯隊區徵兵官ハ徵集延期、徵集猶豫、徵集免除、及兵役免除ノ裁決ヲナスモノトス
  - 2. 聯隊區司令官ハ現役兵徵募補充兵編入、及要員超過ノ事ヲ裁決スルモノトス
- 七、甲事務員ハ徵兵官ヨリ廻送シ來ル壯丁名簿記載事項特ニ認印洩レナキヤ否ヤニ注意シ壯丁



名簿ニハ丙、丁、戊種ヲ除キ地方乙事務員ヲシテ籤丁名簿ヲ調製シ壯丁名簿裏面ニ貼付セシム  
 ム壯丁名簿ハ本籍者、寄留者ニ區分シ其員數ヲ身體檢查成績表、普通學教育程度表、及體重  
 調査表ニ記入シ且兵種毎ニ體格等位別ニ區分シ編綴ニ便ナラシム  
 壯丁ニ壯丁名簿貼付ノ氏名札ヲ交付シ地方事務員ノ許ニ至ラシム  
 八、地方事務員ハ前記氏名札ニ依リ壯丁人名簿ニ其結果ヲ記入ス  
 九、町村戸長(區ニアリテハ吏員)ハ壯丁名簿ト本人ノ姓名ト照合ノ上注意ヲ與ヘ控室ニ集合シ  
 アラシム

一〇、司令官ハ一町村終ル毎ニ成ルヘク在郷軍人ヲシテ引率歸郷セシム

#### 第四節 抽籤事務

##### 第一款 抽籤準備

一、徵募區ノ檢查終リタルトキ事務員ハ檢查濟壯丁名簿ヲ本籍者ト寄留者トニ分チ兵種毎ニ等  
 位別ニ區分シ徵兵事務條例施行細則第二十二條ノ順序ニ編綴シ身體檢查成績表ノ員數トヲ對  
 照シ其人員ニ應シ籤札ヲ調製シ又籤丁名簿ハ之ヲ壯丁名簿ヨリ離脱シ壯丁名簿ノ順序ニ編綴  
 シ而シテ抽籤ヲ要スル壯丁名簿、籤丁名簿及籤札ハ其員數一致セルヤ否ヲ點檢スルモノトス

注意

一、樺太、朝鮮、支那等ニテ受檢シタル者ノ名簿ハ抽籤シアラサルヲ以テ兵種決定ノ上同  
 兵種同等位中ニ編入スヘシ

二、抽籤ヲ要スルモノト要セサルモノトノ區別左ノ如シ

##### 1. 抽籤ヲ要スルモノ

- イ、適齡者ニシテ徵兵令違反者ニアラサル者
  - ロ、徵兵令第二十條該當者ニシテ事故止ノ者
  - ハ、徵兵令第二十一條該當者ニシテ事故止ノ者
  - ニ、徵兵令第二十二條該當者ニシテ事故止ノ者(但シ徵兵事務條例第四十八條ノ處分ヲ受ケサル者)
2. 抽籤ヲ要セサルモノ
- イ、徵兵令第十三條第五項該當者
  - ロ、徵兵令第二十三條該當者ニシテ事故止ノ者
  - ハ、徵兵令第二十七條該當者
  - ニ、徵兵令第二十八條該當者(但シ裁判未確定ノモノハ抽籤チナシ置キ有罪ト確定セハ之ヲ取消スモノトス)
  - ホ、徵兵事務條例第四十八條該當者ニシテ事故止ノ者
  - ヘ、徵兵令第十二條志願者
  - ト、徵兵事務條例施行細則第二十一條現役志願者

三、前年ノ假決定者及徵兵令第十二條志願者、徵兵事務條例施行細則第二十一條志願者等  
 ノ名簿ニハ當該條項ヲ記セル色紙ノ符箋ヲナシ他ノ名簿ト區別シアリト雖尙一應生、年、  
 月日假決欄ノ記入ニ注意スヘシ

#### 四、籤札調製上ノ注意



1. 砲兵ノ籤札ハ野砲兵、山砲兵、重砲兵ヲ區別スルコトナク合計スルモノトス
  2. 工兵ハ工兵隊兵、鐵道隊兵、航空隊兵、電信隊兵ノ四種ニ分チ各別トス
  3. 寄留地受檢者ハ其假定兵種ニ依リ本籍者相當兵科等位中ニ合スルモノトス
- 二、抽籤ノ準備終レハ徵兵官之ヲ檢査スルモノトス
- 三、籤札ハ徵兵官立會ノ上封筒（一兵種等級毎ニ籤札數ヲ封筒上ニ記入ス）ニ納メ封目ニ徵兵官ノ自印ヲ押捺シ籤丁名簿ト共ニ抽籤箱ニ納メ錠ヲ下ロシ錠前ニ封印シ其鍵ハ司令官之ヲ保管シ抽籤箱ハ支廳（區）長之ヲ保管スルモノトス

第二款 抽籤實施

- 一、抽籤開始前ニ於テ抽籤總代人ヲ入場セシメ事務員ヲシテ抽籤ノ方法ヲ説明セシム
- 二、抽籤施行ノ順序左ノ如シ
  1. 各官着席後司令官ハ抽籤施行ノ旨ヲ告知ス
  2. 甲事務員ハ抽籤箱ヲ各官ノ閱覽ニ供シタル後兵種等位ノ順序ニ封筒ニ記載シアル員數ヲ讀上ケ破封シテ抽籤箱ニ投入ス
  3. 地方甲事務員ハ籤丁名簿ヲ朗讀シ之ヲ地方乙事務員ニ交付ス
  4. 抽籤總代人ハ籤丁名簿朗讀毎ニ籤札一枚宛ヲ摘出シ等位、兵種番號ヲ高聲ニ讀ミ上ケ甲事務員ニ交付スルモノトス
  5. 甲事務員ハ誤リナキヤ否ヤヲ檢査シ地方乙事務員ニ交付スルモノトス
  6. 地方乙事務員ハ籤丁名簿ニ籤札ヲ貼付シ地方丙事務員ニ交付スルモノトス

7. 地方丙事務員ハ籤丁名簿ト籤札トノ合セ目ニ徵兵署印ヲ押捺シ之ヲ地方丁事務員ニ交付ス
  8. 聯隊區乙事務員ハ地方事務員ヲ補助トシテ籤札ニ依リ抽籤名簿ニ通テ調製スルモノトス
- 注意
- 事務進捗上事務員ノ數之ヲ許セハ名簿調製ノ爲之ヲ數組ニ分ツテ有利トス

- 三、抽籤名簿ノ調製終レハ壯丁名簿及籤札ト照合シ籤札ハ區、町、村（戸）長ヲ經テ本人ニ交付シ徵集名簿（壯丁名簿ハ此時期ニ於テ徵集名簿ト稱ス）並抽籤名簿一通ハ司令官之ヲ受領シ徵集延期、徵集猶豫、徵集免除、兵役免除ノ諸名簿及抽籤名簿一通ハ支廳（區）長之ヲ受領スルモノトス
- 四、抽籤終レハ司令官ハ支廳（區）長、町、村、戸長ニ徵兵事務止ノ成績並將來改善ヲ要望スヘキ事項ニ關スル訓示ヲ與フルモノトス
- 五、入寄留者ノ檢査濟壯丁名簿（抽籤ヲ爲シタルモノハ同兵種最高抽籤番號ヲ記入ス）ハ支廳（區）長ヨリ本籍地ノ島司、郡、市長ニ送付スルモノトス
- 六、一徵募區ノ抽籤終ル毎ニ合格人員（名簿到着セサル出寄留者ハ合格見込人員）ヲ配賦要員ニ對照シタル徵兵檢査結果表（大正七年二月聯隊區司令官會議ノ席上ニ於ケル軍務局長口演要旨第十八ニ示サレタル様式ニ據ルヘキモノ）ヲ調製シ直ニ師團長ニ報告スルモノトス

第五節 檢査後ノ事務



一、事務員ハ検査終了歸廳後専ラ検査中ニ於ケル諸調査表ノ整理、徵兵事務報告及徵兵表ノ調製出寄留受檢者名簿ノ徵集順位ノ決定ヲ爲シ現役兵證書、補充兵證書ノ調製ニ任シ終結處分後直ニ支廳(區)長ヲ經由シ現役兵證書、補充兵證書ノ交付並支廳(區)長ニ現役補充兵連名簿ノ送付、入營部隊長ニ現役兵名簿ニ同連名簿ヲ添ヘ之ヲ送付スルモノトス

注意

一、抽籤後終結處分前他ノ聯隊區或ハ他ノ徵募區ニ轉籍スルモ舊徵募區ノ要員トシテ處分スルモノトス

二、終結處分後ト雖輻重輸卒以外ノ補充兵ハ轉籍スルモ翌年二月一日以後ニアラサレハ其補充兵名簿ハ送付セサルモノトス

三、徵兵事務報告書及徵兵表ノ提出期日ハ第七師團ノ規定ニ依リ九月三十日トス

三、現役ニ編入セラレタル者ノ身上調査表並戸籍抄本ヲ支廳(區)長ヨリ送付シ來ルトキハ之ヲ本人入營前迄ニ編入部隊長ニ送付スルモノトス

四、現役兵入營期ニ先チ司令官ハ現役兵ノ入營地若クハ集合地ニ到ル日數ヲ量リ集合場所及日時ヲ區、支廳長ヲ經テ本人ニ達スヘキモノトス

四、現役兵入營期ニ先チ司令官ハ現役兵ノ入營地若クハ集合地ニ到ル日數ヲ量リ集合場所及日時ヲ區、支廳長ヲ經テ本人ニ達スヘキモノトス

五、現役兵交付ノ手續次ノ如シ

1. 歩兵第二十五聯隊入隊現役兵交付ニ關シテハ十一月上旬歩兵第二十五聯隊長ヨリ現役兵

受領ニ關スル規定ノ通牒ヲ受クルモノトス

2. 司令官ハ該通牒ニ基キ豫メ各支廳(區)長ニ集合時刻集合場所ヲ通知シ要スレハ札幌區役所ニ宿舍割ヲ依頼スルモノトス

3. 十一月下旬マテニ交付員ヲ命シ之ヲ歩兵第二十五聯隊長ニ通牒スルモノトス

4. 交付當日(十一月一日)ハ司令官以下交付員該隊ニ出張シ壯丁ヲ定時刻迄ニ所定ノ場所ニ集合セシメタル後交付ヲ開始ス

其概要左ノ如シ

豫テ聯隊ト協議セル規定ニ依リ入隊者ヲ兩大隊覆演習場ニ適宜支廳(區)毎ニ集合セシメ交付員ハ現役兵配付名簿(聯隊ニ於テ現役兵名簿ニ基キ中隊別ニ調製セルモノ)ニ依リ呼名點檢ヲナシツツ之ヲ聯隊受領員ニ交付スルモノトス

但シ聯隊ハ先ツ營門前ニ於テ檢疫ヲ行ヒ傳染病患者又ハ傳染病流行地ヨリ來タル者ハ直ニ之ヲ隔離スルモノトス

5. 近衛師團ニ入營スヘキ現役兵ハ師團ノ規定ニ依リ函館聯隊區司令部ノ區處ニ依リ關係部隊ニ交付スヘキヲ以テ總テ司令部ノ指示ニ從ウモノトス

6. 其ノ他ノ現役兵ノ入營ニ就テハ旭川及函館聯隊區司令部ノ區處ヲ受ケシムルモノトス

六、現役兵ノ補缺ハ徵兵事務條例第四十六條ニ依リ徵集年ノ翌年一月三十一日迄之ヲ行フモノトス

注意



一、近衛兵補缺ノ場合ニ於テ抽籤順位ノ者ニシテ不適當ナルトキ例ヘハ忌ハシキ主義ヲ懷ク者等ニ該リタルトキハ暫ク其補缺ヲ見合セ置キ他ノ適當ノ者順番ト爲リタルトキ補缺スルモノトス

二、本條ニ依ル一月三十一日迄トハ入營シ得ル最後ノ日ヲ指示シタルモノニシテ距離其ノ他ノ關係上同期日迄ニ入營シ得ル場合ニ於テ入營ヲ命スルモノナレトモ若干日遅延シタリトテ之ヲ歸郷セシムヘキモノニアラス

三、補充兵ニシテ海外旅行中現役兵ニ繰リ上ケタル者補充期ニ歸國シ得サルトキハ徵兵令、第二十七條ニ依リ取扱フモノトス

四、現役兵入營前疾病又ハ所在不明ノ爲メ十二月中ニ其ノ疾病治癒ノ見込ナク或ハ其ノ所在ヲ發見シ得ルノ見込ナキ者ハ徒ニ十二月三十一日迄補缺ヲ見合スコトナク直ニ補缺スヘキモノトス

七、現役輜重輸卒ヲ入營セシムルニハ徵兵事務條例第四十二條ニ依リ之ヲ取扱ヒ該補缺ハ徵兵事務條例第四十六條ニ依リ入營スヘキ月ノ十日迄ニ之ヲ行フモノトス

注意  
一、現役未入營輜重輸卒ニシテ徵兵令第二十七條ニ該當シ入營シ難キ者ハ次期ニ繰下ケ入營セシメ其終期ニ於テ入營シ難キ者ハ次年徵募ノ者ト同時ニ徵集スルモノトス  
二、現役未入營輜重輸卒ニシテ死亡等ノ爲メ當然補充兵ヨリ現役兵ニ繰リ上クヘキ事故ノ生シタルトキハ之カ補缺ヲ最終期迄延期セス其都度補充兵ヨリ繰リ上クルモノトス

三、現役未入營輜重輸卒ニシテ入營前處刑セラレタル者ハ出獄ノ上徵集シ得ヘキ年ノ要員ニ加ヘ徵集スルモノトス

四、所在不明ノ現役未入營輜重輸卒ニシテ入營ノ見込ナク翌年ノ配賦要員ニ加ヘザリシ者其所在ヲ發見シタルトキハ直ニ徵兵事務條例施行細則第三十七條ノ三第三項ニ準據シ之ヲ處分シ(1)、其ノ發見翌年ノ終期入營迄ノ場合ニ在リテハ次號ニ依リ處分シ(2)、其發見終期入營期後終決處分迄ノ間ナル場合ニアリテハ之ヲ翌年ノ配賦要員中ニ加フルモノトス處分ノ結果本人現役兵若クハ補充兵ト爲リ之カ爲メ其配賦人員ニ超過シタル人員(徵集順序上現役兵若クハ補充兵ノ末尾ニアル者)ハ其年徵集セシ現役兵若クハ補充兵ノ缺員ヲ生スル迄其儘トシ若シ終期ノ入營期ニ至ルモ尙其ノ缺員ナク配賦人員ニ超過スル者アルキハ其ノ裁決ヲ取消シ配賦人員ニ合スル如ク更ニ所要ノ裁決ヲナスモノトス

### 第六節 一年志願兵ノ取扱

一、一年志願兵出願者アリタルトキハ其願書ニハ戶籍謄本(入營ノ日滿二十八歳ヲ過クルヤ否ヤニ注意ス)、履歷書、徵兵令第十三條ノ學校卒業者ニアリテハ學校長ノ卒業證明書、戶主ニアラサルモノハ戶主、未成年者ニ在リテハ親權者ノ服役承認書等ヲ添付シアリヤ否ヤヲ調査シ尙學術試驗ヲ要スル者ニ在リテハ六月十日、其他ノ者ニ在リテハ七月十日迄ニ本籍地役場ニテ受理シタルモノナルヤ等ヲ調査ノ上左ノ區分ニ依リ取扱ウモノトス  
但シ大正九年度ヨリハ徵兵適齡ノ年ニ於テ總テ徵兵検査ヲ爲シ一年志願兵タラントスル者



- ハ此時期ニ於テ爲サシメ合格不合格ヲ定メ其合格者ニシテ更ニ高等ノ學問ヲ修ムルモノハ本人ノ願ニ依リ其學校ノ修業年限ニ應シ二十七歳迄入營ヲ延期セラル、モノトス
- 二、市、區、町、村長ヨリ志願者ノ身元證明書ヲ送付シ來ルトキハ壯丁名簿寫ト共ニ之ヲ願書ニ添ヘ學術試験ヲ要スル者ニ在リテハ七月十日迄其他ノ者ニ在リテハ八月五日迄ニ師團長ニ進達スルモノトス
- 三、師團長ヨリ認定證書ヲ送付シ來ルトキハ支廳、區町村長ヲ經テ之ヲ本人ニ交付セシム
- 四、師團長ヨリ入營命令ヲ受ケタルトキ亦前項ニ準シ之ヲ本人ニ傳達スルモノトス

### 第七節 六週間現役兵ノ取扱

- 一、六週間現役ニ服スヘキ者ノ屆書ヲ區、支廳長ヨリ送付シ來ルトキハ之ヲ一纏トナシ參考ノ爲一年間之ヲ保存スルモノトス
- 二、師團長ヨリ六週間現役兵名簿ノ送付ヲ受ケ且検査場及検査日ノ達ヲ受ケタルトキハ徵兵検査ノ際指定ノ検査場ニ於テ身體検査ヲ行ヒ左ノ取扱ヲナスモノトス
1. 身體検査ヲ終リタルトキハ六週間現役兵名簿ニ所要ノ記入ヲナシ之ヲ本人本籍地ノ聯隊區司令官(寄留者ノミ)ニ送付ス
2. 本籍者及出寄留者ノ分ニハ徵集、徵集延期、徵集免除又ハ兵役免除ノ處分ヲナシ徵集名簿ヲ師團長ニ徵集免除者及兵役免除者ノ人名書及徵集延期名簿ヲ道廳長官ニ合格者及徵集延期者ノ人名書、徵集免除名簿及兵役免除名簿ヲ本籍地ノ區、支廳長ニ送付ス

3. 徵集スヘキ者ニハ合格證書ヲ作り道廳長官ニ送付シ同官ヨリ本人ニ附與セシム
- 三、六週間現役兵役滿期退營セハ關係隊長ヨリ送付セル六週間現役兵名簿ヲ區、支廳長ニ送付スルモノトス
- 四、大正十三年ノ師範學校卒業生ヨリハ六週間現役制ニ代ハルヘキ一年現役兵制ヲ實施セラレ其服役ヲ終リタル者ハ從來六週間現役兵ニアリテハ第二國民兵役ニ服セシメシモ一年現役兵ニアリテハ第一國民兵役ニ編入スルモノトス

## 第二章 召募事務

### 第一節 士官(主計)候補生及陸軍地方幼年學校生徒出願者取扱

- 一、士官(主計)候補生及陸軍地方幼年學校生徒出願者アルトキハ願書ニ依リ次ノ資格ノ有無ヲ調査シタル後取扱フモノトス
- 志願シ得サル者左ノ如シ
1. 妻アル者
  2. 本人又ハ父若クハ戸主家資分産又ハ破産ノ宣告ヲ受ケ復權ヲ得サル者
  3. 品行不正又ハ家庭不良ナル者
- 志願シ得ヘキ者



1. 士官(主計)候補生満十七年以上二十一年未滿年齢ハ入隊年ノ三月三十一日ヲ以テ計算ス
2. 陸軍地方幼年學校生徒満十三年以上十五年未滿年齢ハ入隊年ノ三月三十一日ヲ以テ計算ス

二、願書類取扱上ノ注意スヘキ件概ネ次ノ如シ

1. 願書類ノ取扱ニ就テハ志願者ニ對シ懇切ヲ主トシ徒ニ煩累ヲ與ヘサルコト緊要ナリ之カ爲書類ニ違式誤謬アラハ概ネ左記各項ノ如ク處理スルモノトス  
受檢資格並ニ採否ノ詮議ニ關係ナキ輕易ナル事項ハ強テ之ヲ修正セシムルヲ要セス例ヘハ次ノ如シ  
イ、族稱ニ平民ヲ記セルモノ  
ロ、略字(志願者ノ氏名、生年月日等ヲ除ク)  
ハ、輕易ナル部分ノ誤字脱字  
ニ、形式ニ多少ノ相違アルモ要項ヲ具備シ調査上差支ナキモノ
2. 願書類ニ修正ヲ要スヘキ箇所アリテ之ヲ本人ニ返戻セハ進達ノ期日ニ遅ルヘキ虞アル場合ニハ訂正ノ箇所ニ符箋シテ其儘進達シ便宜ノ方法ニ依リ檢査實施期日迄ニ訂正セシムルヲ可トス
3. 願書類ノ調査ニ當リ特ニ注意ヲ要スヘキ件概ネ次ノ如シ  
イ、志願者ノ氏名、生年月日ハ戸籍抄本ト一致シアリヤ  
ロ、年齢上受檢ノ資格アリヤ

- ハ、出願當時二十歳未滿ノ志願者ニアリテハ親權者又ハ後見人(戸籍法第百九條ニ依ル手續ヲ履行セルモノ)ヲ保證人トナシアリヤ
- ニ、檢査場ハ本籍地又ハ寄留地ノ師管内ニ選定シアリヤ
- ホ、士官(主計)候補生志願者ニアリテハ其修業シタル學校カ受験ノ資格アリヤ
4. 身上明細書ノ審査ニ當リ特ニ注意ヲ要スヘキ件概ネ次ノ如シ  
イ、志願者家庭ノ狀況ニ就テハ忌憚ナク明確ニ記載シアリヤ  
ロ、他家ニ入りタル受檢者ニ對シテハ特ニ注意ヲ要ス一、二年前養子トナリタル者ノ如キハ其生家ノ狀況ヲモ併記シアリヤ  
ハ、身上明細書ノ期日迄ニ到着セサルトキハ全般ノ發表期ヲ遅延セシムルノミナラス遂ニハ採用シ得サル者ヲモ出スコトアルヲ以テ進達ノ期日ヲ誤ラサルコト
5. 書類ノ提出及進達期日次ノ如シ

書類區分	提出區分		士官候補生	主計候補生	幼年學校生徒
	進達	區分			
願書類	本人ヨリ本籍町村長ニ	一月十日	一月十日	一月十日	八月三十一日
	町村長ハ直ニ郡市長ニ郡市長ハ聯隊區司令官ニ	一月二十五日	一月二十五日	一月二十五日	九月十日
身上明細書	聯隊區司令官ハ師團長ニ	二月五日	二月五日	二月五日	九月三十日
	町村長ハ郡市長ニ差出シ郡市長ハ聯隊區司令官ニ	三月二十日	三月二十日	三月二十日	十一月十日
	聯隊區司令官ハ師團長ニ	五月十五日	五月十五日	五月十五日	一月十五日



成績證明書

學校長ハ聯隊區司令官ニ	三月三十一日	三月三十一日	十二月三十一日
聯隊區司令官ハ師團長ニ	四月十五日	四月十五日	一月十五日

第二節 砲兵工長候補者取扱

- 一、砲兵工長候補者ノ出願者アリタルトキハ願書ニ戸籍謄本及履歷書ヲ添付シアリヤ二月十日迄ニ本籍地役場ニ於テ之ヲ受理シタルヤ否ヤヲ調査スルモノトス
- 二、本籍地聯隊區外ニ於テ検査ヲ受ケントスル者アルトキハ其氏名本籍地及現住地其他必要ナル事項ヲ三月二十日迄ニ希望検査地聯隊區司令官ニ通知スルモノトス
- 三、出願者ハ徵兵検査ノ際最寄ノ検査場ニ呼出シ徵兵醫官ヲシテ身體検査ヲ行ハシメ寄留者ノ分ハ合格者連名簿ニ體格検査票ヲ添ヘ六月三十日迄ニ本籍地聯隊區司令官ニ通知スルモノトス
- 四、身體検査ヲ終リタル合格者ハ連名簿ヲ作り願書其他ノ書類ト共ニ七月十五日迄ニ陸軍砲兵工科學校長ニ送付スルモノトス
- 五、學科試験地身體検査地ト異ルモノアルトキハ學科試験地ノ聯隊區司令官ニ合格者連名簿寫ニ寫眞ヲ添ヘ七月三十一日迄ニ送付スルモノトス
- 六、砲兵工科學校長ヨリ學科問題ヲ受領セハ試験日割及試験施行ノ方法ニ依リ試験ヲ行フモノトス
- 七、學科試験終リタルトキハ其答解書ヲ密封シ之ニ志願者連名簿試験全濟者ノ寫眞ヲ添ヘ九月

三十日迄ニ陸軍砲兵工科學校長ニ送付スルモノトス

八、學科試験ニ及第シ入校ヲ命セラレタル通知書ニ接スルトキハ支廳長、區、町、村長ヲ經テ本人ニ傳達セシム

注意

入校ノ旅費ハ師團經理部ニテ受領スルモノトス

第三節 軍樂生徒取扱

- 一、軍樂生徒志願者アルトキハ願書戸籍抄本、履歷書ヲ添付シアルヤ又二月十日迄ニ本籍地役場ニ受理シタルヤ否ヤヲ調査スルモノトス
- 二、本籍地聯隊區外ニ於テ身體検査ヲ受ケントスル者アルトキハ其氏名、本籍地及在住地其他必要ナル事項ヲ三月二十日迄ニ寄留地聯隊區司令官ニ通知スルモノトス
- 三、前項ニ依リ寄留地身體検査受檢者及本籍出願者ノ身體検査ハ徵兵検査ノ際便宜ノ検査場ニ於テ徵兵醫官ヲシテ之ヲ行ハシメ寄留者ニ在リテハ検査後直ニ其結果ヲ本籍地聯隊區司令官ニ通知スルモノトス
- 四、検査終レハ合格者連名簿ヲ作り願書其他ノ書類ト共ニ検査結了後直ニ之ヲ陸軍戸山學校長ニ送付スルモノトス
- 五、採用者アリタルトキハ戸山學校長ヨリノ通知ニ依リ入校期日其他所要ノ事項ヲ本人ニ傳達スルモノトス



### 第三章 召集事務

#### 第一節 演習召集ニ關スル業務

##### 第一款 諸報告ノ調製

##### 一、甲種勤務演習召集ニ關スル報告

1. 第一次第二次勤務演習ノ爲メ他師團ニ召集セラル、者ニ在リテハ大正三年一月北丙第一〇號ニ依リ其人名ヲ毎年一月二十日迄ニ有無共師團長ニ報告スルモノニシテ第二次勤務演習者ニ對シテハ身上調書ヲ添付スルモノトス

右身上調書ハ提出期日約一ケ月前ニ本籍地區町村長(寄留者ニ在リテハ寄留地町村長ニモ)ニ依頼シテ調査シ之ニ基キ司令官ノ意見ヲ附シ提出スヘキモノトス

右提出後ノ異動ハ其都度報告スルモノトス

北丙第一〇號

當師管在籍者ニシテ他師團ニ於テ第一次第二次勤務演習ヲ施行スヘキ者有之候ハ、別紙様式ニ依リ調査ノ上毎年一月二十日迄ニ回答相成度候也

尙第二次勤務演習該當者ニ對シテハ別紙雛形ニ依ル身上調書ヲ添付相成度候

追テ右該當者無之場合ハ其旨承知致度又通報後ノ異動ハ其都度通牒相成度候

様式

第一次第二次勤務演習該當者人名		(何聯隊區)	
原所屬隊	現本籍地	摘	要
		種別	召集年
		官兵	等科
		氏	名

注意

- 一、豫備役編入後關東州及滿洲以外ノ外國ニ旅行若クハ在留シ勤務演習ヲ行ハサル者又ハ死亡シタル者ハ其人名ヲ朱書シ其事由ヲ摘要欄ニ記載ノコト
- 二、豫備役編入後改氏名セシモノアルトキハ其旨摘要欄ニ記載ノコト
- 三、現住地ハ朱書スルコト

大正何年度第二次勤務演習召集者身上調書

札幌聯隊區

本籍	現住所	祖父何何誰誰	祖母何何誰誰	兄弟何何誰誰	但シ生計ヲ別ニセルモノハ之ヲ附記スルコト
族稱		氏名	氏名	氏名	
同一戸籍内ニ在ル者		戸主トノ	戸主又ハ戸主某長「二男	兄弟養子等(但シ二男ニテモ嗣子ナルトキハ長男亡ニ付嗣子トナル等ノ註記ヲ要ス)	







左記

- 一、其年勤務演習召集期日豫定ノ令達ヲ受ケタルトキハ其期日四十日前ニ別紙第一様式ニヨリ人名第二様式ニ依リ人員ヲ調査シ同期日迄ニ提出スルコト
  - 二、前項ノ人名報告後召集期日迄ニ於ケル異動ハ其都度事由官氏名ヲ報告スルヲ要ス  
下士以下ノ人員異動モ前項ニ準シ(最初提出ノ様式ニ準シ其ノ増減ヲ明カニ區分シ)報告スルコト
- 第一様式(用紙美濃野紙)

大正何年何兵科(部)士官(任官)勤務演習召集該當者人名		某聯隊區	
本籍地	寄留地	勤務演習 應召回数	役別
兵科	氏名	召集希望 順序	要
官等	望	一	大正何年該當年ノ處疾病ノタメ 本年ニ延期セラレタルモノナリ
後備何回	何回	二	

調製上ノ注意

- 一、應召回数ノ普通ヨリ尠キモノ例ヘハ前年迄餘人ヲ以テ代フヘカラサル職名ニ在ル文官又ハ三等郵便局長等ノ如キ免除者若クハ延期猶豫等ニ屬シタルモノニ對シテハ其事由ヲ簡單ニ摘要欄ニ掲載スルコト
- 二、他師管ヨリ寄留者ニシテ演習召集許可者ニ在リテハ氏名ヲ朱書シ本籍師管名ヲ肩書スルコト
- 三、召集順序ハ召集人員ニ制限アルカ故ニ司令官ハ在郷間等ノ成績ニ徴シ其召集希望順序ヲ附記スルモノトス

四、第一種勤務演習ニ召集スヘキ者ニ對シテハ本様式中應召回数ノ欄ヲ原所屬部隊ニ換ヘ

且第一次第二次ニ區分調製スルコト

五、本人名書ハ各兵科毎ニ別紙ヲ用ユルコト

六、士官勤務適任證書所持者モ本様式ニ準スルモノトス  
北人普四四號

明治四十四年十一月北人普第一三三號ヲ以テ第二次勤務演習召集者選抜方ノ件通牒致シ置キ候處右ニ依リ召集セサル者ノ報告ニ就テハ其ノ有無共期日迄ニ提出スル儀ト承知相成度及通牒候也

第七師團普北人第一三三號

第二次勤務演習召集者選抜方ニ付左記ノ通陸軍次官ヨリ通牒有之候條承知相成度  
追テ爾今第二次勤務演習該當者中左記ニ該當スル者有之候ハ、詳細ニ調査ノ上意見ヲ附シ召集年ノ五月盡日迄ニ報告相成度

左記

陸密第二二七號(明治四十四年十一月九日)  
本、文、省、略



3. 豫備役見習士官身上調査報告

明治四十四年北人普第四三號ニ依リ十二月十五日迄ニ師團長ニ報告スルモノニシテ提出後ニ於ケル身上異動並氏名變更等ハ其時々(十二月十五日以後ハ電報ニテ)報告スルモノトス右身上調査ニ關シテハ第二次勤務演習召集ノ身上調査要領ニ準ス  
北人普第四三號

豫備役見習士官ノ任官ニ關スル身元調査ハ之ヲ慎重ニスヘキハ言ヲ待タサルコトナリ然ルニ從來ノ調査方ニテハ尙不備ナル點アリテ審査判定ニ苦ムモノ有之候條自今別紙様式ニ依リ豫メ詳細ナル調査ヲ爲シ毎年十一月十五日迄ニ進達相成度尙ホ進達後ニ係ハル身元異動並ニ氏名變更等ハ其時々(十二月十五日以後ハ電報ニテ)通報相成度候也  
様式

豫備見習士官(大正 年度勤務演習召集)身上調査書

本籍 「何府(縣)郡(市)(區)町(村)番地(士)族(平民)」	戶主トノ 氏名	戶主又ハ戶主某長(一)男 兄弟養子等但シ二男ニテモ嗣子タルトキ ハ長男亡ニ付嗣子トナル等ノ註記ヲ要ス
現住所 「右ニ準ス」	續柄	
同一ノ籍内ニ在ル者	祖父 何 誰 父 何 誰 兄 何 誰 但シ生計ヲ別セルモノハ之ヲ附記スルコト	祖母 何 誰 母 何 誰 妹 何 誰

職業位階	資産納税及收入				生活ノ現況
	本 人		戶 主		
	資産及納税額	收入	資産及納税額	收入	
戶主ノ職業 何々 本人ノ職業 何々 要スレハ同一ノ籍内ニ在ル者ノ職業位階勳等	資産ヨリ生スル年收 何々 何々ヨリ生スル年收(月收) 何々 不動産(其種類數量並ニ時價) 何々 動産(同) 何々 直接國稅 何圓	何々 何々 要スレハ同一ノ籍内ニ在ル者ノ資産	資産ヨリ生スル年收 何々 何々ヨリ生スル年收(月收) 何々 不動産(其種類數量並ニ時價) 要スレハ同一ノ籍内ニ在ル者ノ資産 動産(同) 右) 直接國稅 何圓	資産ヨリ生スル年收 何々 要スレハ同一ノ籍内ニ在ル者ノ收入 何々ヨリ生スル年收(月收) 何々	本人ノ自活スルト戸主若ハ兄弟ノ扶養ヲ受ケルトニ拘ラス詳細ナル狀態 例ハ本人ハ戸主ト同居シ日々戸主ノ職業ヲ補佐シ生活ノ程度當地方ニ於テ中流以上ニ位ス 或ハ戸主ノ扶養ヲ受ケ自己ノ收入ハ之ヲ戸主ニ提供ス或ハ本人ノ收入寡少ナレトモ自家ニ生 活シ家族農業ニ従事スルヲ以テ其收入ト相待テ村内中等ノ生活ヲナセリ等



本人ノ性質素行 及風評	<p>何々</p> <p>〔例へハ性質質朴ニシテ勤務品行端正ガリ戸主ハ金貸業トアルモ正當ノ方法ニ依リ營業シツ、アルモノニシテ所謂高利貸ニアラス從テ一般ノ風評良好ナリ或ハ富裕ナレトモ食慾利己主義ニシテ村内ノ風評惡シ或ハ配癖アリテ紳士ノ態度ヲ保ツコト能ハス友人親族モ深ク交際セス等〕</p>
本人ノ教育程度	<p>一、何年何月何々高等學校ヲ卒業シ目下何々ニ就テ何々ヲ專修中</p> <p>一、何年何月何々中學校ヲ卒業シ爾來戸主ノ職業ヲ補佐シ(又ハ何々ニ從事ノ爲メ)其後修學セス</p> <p>一、何年何月何科大學ヲ卒業シ日下何學士トシテ奉職中</p>
本人ノ賞罰	何々
任官後其品位ヲ保持シ得ルヤ否 ヤニ關スル所見	<p>何々</p> <p>任官セシムヘキヤ否ヤ決定スル爲メ重要ナル材料ナレハ</p> <p>最モ慎重ニ研究シタル結果タルヲ要ス</p>

任官見合中ノ豫備役見習士官ニシテ任官ノ資格生シタリト認メタル時ハ本人自書ノ履歷書ニ通添付ノ上其都度上申スルモノトス(大正四年三月北人普第五號)

北人普第五號

從來豫備役見習士官ニシテ任官見合中ノ者ノ身上再調ノ結果任官ノ資格生シタリト認メラル、者ハ身上調書及新様式ニ依ル履歷書添付ノ上其都度上申相成度候也

追テ身上調査ハ大正二年四月團隊長會議ノ際配付書類中同年四月參謀長會同ノ際人事局長注意事項ノ要旨五ノ要領ニ準シ實施相成度又後備役ニ編入セラル、者ハ遅クモ其年ノ

二、丙種勤務演習召集ニ關スル報告

1. 寄留地佐官勤務演習許可届出者人名報告

本報告ハ本籍地聯隊區司令官ヨリ送付ノ許可者連名簿ニ基キ召集該當者ノミニ就キ大正三年四月北丙第一九一號第一様式ニ依リ名簿ヲ調製シ四月二十日迄ニ師團長ニ報告スルモノトス(第七師團年中行事表)

2. 演習召集該當人員表ノ報告

陸軍報告規程第三十四表ニ依リ調製シ毎年十二月五日迄ニ師團長ニ提出スルモノトス(第七師團年中行事表)

右該當人員調査ノ要領左ノ如シ

- イ、將校下士ニ在リテハ豫テ兵籍ニ添付シタル該當年次表ニ依リ調査ス(勤務演習召集年次及日數表並大正四年陸普第一一七六號參照)
- ロ、兵卒ニ在リテハ兵籍簿ニ依リ該當人員ヲ調査ス
- ハ、計手適任證書又ハ獸醫部下士適任證書ヲ所持スル者ハ其年該當年次ノ各兵科兵籍簿ニ依リ調査ス(豫備役後備役上長官士官准士官)本項該當者ハ服役第二年目ニ召集ス
- ニ、事故者(猶豫及免除者ヲ含ム)ハ演習召集名簿、指令簿及免除名簿ニヨリ調査ス(勤務演習規程第十六條及大正七年聯隊區司令官會議事項)
- ホ、交通兵諸隊ニ召集スヘキ(者明治四十年陸達第八二號第二項該當者)ハ前諸項ニ準シ調



查シ之ヲ調製ス

3. 演習召集該當者人員及人名報告

陸軍召集令施行細則第六十八條並大正三年四月北丙第一九一號ニ依リ各召集期日四十日前ニ師團長ニ報告スルモノトス(第七師團年中行事表)  
本報告ニ先チ豫メ調製セル召集令狀ヲ更ニ兵籍ニ對照シテ爾後ノ異動ヲ訂正シタル後支廳區毎ニ階級別ニ區分シテ調査シ入寄留者ニ在リテハ關係聯隊區司令官ヨリ送付ノ寄留地演習應召許可者連名簿ニ依リ調査シ其人員ヲ朱書スルモノトス此入寄留者ノ人員ハ此際召集人名決定ノ資料ニ供スル爲メ支廳區毎ニ摘録シ置クモノトス  
准士官以上(入寄留ノ佐官ヲ含ム)ハ大正三年四月北丙第一九一號ニ依リ其人名ヲ報告スルモノトス

三、召集ニ關スル結果報告

1. 勤務演習免除及猶豫人員表

指令簿及免除者名簿旅行者名簿ニ基キ陸軍報告規程第三十六表ニ依リ調製シ二月二十日迄ニ師團長ニ報告スルモノニシテ本人員ハ演習召集該當者ニシテ服役令第七條服役令施行規則第十六條徵兵令第二十四條朝鮮、臺灣、樺太、關東洲、滿洲演習召集簡閱點呼施行規則第五十二條該當者ノミヲ記載スルモノトス(大正八年三月留北丙第一二七號)  
留北丙第一二七號  
年報第三十六表記載人員ニ關シ疑義相生シ候條左記甲號ノ通り照會候處乙號ノ通り回答有

之候ニ付承知相成度候也

左記

甲號、年報第三十六表記載ニ關シ各聯隊區司令部ヨリ質議有之候ニ付當部ニ於テハ左記ニ該當スルモノ、ミヲ調査セシメ之ヲ記載致シ候條爾後報告ノ關係モ有之候ニ付貴課ノ御意圖ヲ仰キ度及照會候也

左記

一、演習召集該當者ニシテ服役令第七條服役令施行規則第十六條徵兵令第二十四條朝鮮、臺灣、樺太、關東洲、滿洲演習召集簡閱點呼施行規則第五十二條該當者ノミヲ記載ス  
二、演習召集該當者ニシテ豫算內經費等ノ關係上召集セサル者ハ免除者中ニ算入セス  
乙號、軍步第一九號

本年二月貴部提出ニ係ル年報第三十六表中符箋ヲ以テ御照會相成候同表記載セラレヘキ者ノ種類ノ件右ハ貴部ノ御見解ノ通ニ有之候間御了承相成度候

追テ右符箋記上ノ種類中陸軍服役令第四條該當者記入洩レ相成居候ニ付爲念申添候

2. 勤務演習免除、猶豫者一覽表

札幌聯隊區司令部服務細則附錄第十五樣式ニ依リ免除者名簿旅行者名簿及指令簿ニ基キ調製シ毎年一月末日迄ニ司令官ニ提出スルモノトス(大正八年三月留北丙第一二七號參照)

3. 豫備役、後備役將校以下演習召集並補充兵演習召集及教育召集結果表

師團令達人員表及演習、教育召集名簿ニ基キ陸軍報告規程第三十七表ニ依リ調製シ一月二十



日迄ニ師團長ニ報告スルモノトス(第七師團年中行事表大正六年二月北丙第七七號)  
北丙第七七號

年報第三十七表及半年報第十表ノ調製方ハ各聯隊區區々ニ相成居候爲當部ニ於テ調査上不便不尠候ニ付將來左記要領ニ依リ調製相成度及通牒候也

左記

- 一、年報第三十七表近衛師團ニ於テ服役セシモノ、人員中ニハ甲種勤務演習召集者ヲ合算セス表外トシテ備考欄ニ區分附記スルコト
- 二、半年報第十表歸休欄徵集年次ノ記入方ハ次ノ例ニ依リ調査年ニ近キ年次ヲ上畫ニ記入スルコト

大正五年十二月三十一日調ノ例

區別	休			豫備役		後備役
	五年徵集	四年徵集	三年徵集	何々	何々	何々
何々						
何々						

注意

該表徵集年次以外ニ徵集セシ償勤兵等アリタル時ハ徵集年及人員ノ區別ヲ明カニシテ備

考欄ニ記載スヘシ

4. 勤務演習教育召集一覽表

札幌聯隊區司令部服務細則附錄第十三様式ニ依リ演習召集該當者人員表、師團長ノ召集令達及演習(教育)召集名簿ニ基キ調製シ毎年一月末日迄ニ司令官ニ提出スルモノトス

第二款

演習召集令狀ノ調製並送付

一、師團長ヨリ召集ノ令達ヲ受ケタル後令狀調製ニ着手スルトキハ之ヲ本人ニ交付スル迄諸種ノ事情ニ依リ多數ノ時日ヲ要シ從テ本人カ應召準備ニ要スル日子ヲ少カラシメ且令狀交付後事故者ノ補缺等ニ不便ヲ生スルヲ以テ可成早ク之ヲ交付センカ爲メ師團長ヨリ召集令達アル以前ニ於テ師團ノ令達人員ヲ豫想シ兵籍ニ依リ概ネ該當者ノ令狀ヲ調製シ召集令達後其人名ヲ決定スルヲ利アリトス

二、入寄留者ハ許可者連名簿ニ依リ令狀ヲ調製スルモノトス

三、下士以下ノ召集人名決定ノ要領左ノ如シ

- 1. 前年ノ事故者(猶豫及免除者ヲ含ム)ヲ先ツ召集ス(勤務演習規則第十六條及大正七年聯隊區司令官會議事項)
- 2. 本年該當者中召集回数ノ少キモノヲ召集ス
- 3. 令達人員ヲ本籍者ト入寄留者トノ數ニ按分シテ召集人員ヲ定メ之ヲ更ニ各區支廳ニ按分ス但シ旅費配當額ノ關係上召集部隊ト本人居住地トノ距離ノ近キモノヨリ召集スルヲ要スルコトアリ
- 四、召集人名決定セハ之ニ對スル令狀ヲ陸軍召集令施行細則第七十二條ニ依リ區支廳長ニ送付



シ同時ニ召集者ニ對スル在郷間成績調査ヲ依頼ス但シ本調査ハ下士適任證書ヲ所持スル上等兵又ハ下士ニシテ任官進級セシムル資格アル者及一般下士以下ニシテ善行ヲ表彰スヘキモノ若クハ素行不良ニシテ特ニ教育指導ヲ要スヘキ者等特種ノ者ニ限り調査スヘキモノトス(大正四年十一月北達第二一四號ニ準ス)

五、令狀交付後陸軍召集令施行細則第七十六條ニ依リ傷痍疾病、犯罪、所在不明等ノ爲メ到着地ニ到ルコト能ハサル旨ノ届出アルトキハ其事實ヲ調査シ止ムヲ得サル者ハ之カ補缺者ヲ定メ令狀ヲ調製シ交付ノ手續ヲ爲シ右事故止届ノ通知アルトキハ陸軍召集令施行細則第七十九條ニ依リ處置スルモノトス

參照北達第二一四號

在郷將校同相當官身上調書ノ取扱ニ關シ左ノ通り定ム

一、聯隊區司令官ハ勤務演習ニ應召スヘキ在郷將校同相當官ノ在郷中ニ於ケル狀況(健康ノ程度職業生計ノ狀態素行、豫後備役將校團ニ於ケル學習ノ成績其他必要事項)ヲ應召期日七日以前ニ本人ノ教育主管者ニ通報スヘシ

二、前項教育主管者ハ應召中ノ成績ヲ陸軍勤務演習規則第十二條ニ準シ關係聯隊區司令官ニ通報スヘシ

六、陸軍召集令施行細則第七十八條ニ依リ父母妻子ノ疾病危篤又ハ死亡ノ爲メ到着期日ノ延期ヲ出願スル者ニ在リテモ前項ニ準シ調査ノ上、上長官以上ノ願書ハ師團長ニ進達シ士官以下ニ在リテハ聯隊區司令官之ヲ許可シ若シ其期ノ召集ニ應セシメサル者ニ對シテハ令狀ヲ返付ス

七、令狀交付後他聯隊區ニ轉籍シタルモノアルトキハ令狀交付ノ有無ヲ新籍地聯隊區司令官ニ通知スルモノトス

八、事故者ノ補缺ハ最終到着期日以内ニ到着セシメ得ル場合ニ限り之ヲ爲スモノトス(陸軍召集令施行細則第七十九條)而シテ是等事故者ニ對シテハ演習召集名簿應否事故欄ニ其旨ヲ記載シ若シ該名簿發送後ニ在リテハ之ヲ召集部隊長ニ通報スルモノトス(陸軍召集令施行細則第九十二條)

九、陸軍々人服役令施行規則第十六條ニ依リ召集猶豫ヲ願出ル者アル時ハ其事實ヲ調査シ士官以下ニ在リテハ師團長ノ認可ヲ受ケ之ヲ許可シ將官佐官ニ在リテハ師團長ニ進達シ猶豫シタル者ハ其旨兵籍ニ付箋スルモノトス

第三款 演習召集名簿ノ調製

一、陸軍召集令施行細則第十一様式ニ依リ召集人名決定後召集令狀ニ基キ之ヲ調製シ召集期日前日迄ニ召集部隊長ニ送付ス(陸軍召集令施行細則第七十二條)

二、本名簿送付ト同時ニ應召員在郷間ノ成績調査書及充員召集令狀(陸軍動員計畫令細則第五十七條參照)並准士官下士ニ在リテハ考科表ヲ送付スルモノトス

三、寄留地ニ於テ召集ニ應スヘキ許可ヲ受ケタル者ヲ召集セムトスル時ハ陸軍召集令施行細則第七十五號ニ依リ召集期日、日數及部隊ヲ本籍地聯隊區司令官ニ通報シ本名簿發送後ニ生シタル異動ハ其都度召集部隊長ニ通報スルモノトス(陸軍召集令施行細則第七十二條)



第四款 寄留者ノ召集ニ關スル業務

- 一、陸軍々人服役令施行規則第六條ニ依リ寄留地ニ於テ演習應召ヲ願出ツル者アルトキハ之ヲ許可シタルモノニ對シテハ指令簿ニ所要ノ事項ヲ記入シ且兵籍ニ寄留地應召許可ノ旨ヲ付箋ス而シテ此等許可者ニ對シテハ指令簿ニ基キ許可者連名簿ヲ調製シ三月二十日迄ニ寄留地聯隊區司令官ニ送付スルモノトス（大正五年聯隊區司令官會議決定事項）
- 二、許可者連名簿ノ送付ヲ受ケタルトキハ同名簿ヲ點檢シ左ノ如ク處理スルモノトス
  1. 他聯隊區管内ニ屬スルモノアルトキハ之ヲ所管聯隊區司令官ニ移牒スルト共ニ此旨ヲ本籍地聯隊區司令官ニ通報ス
  2. 准士官以上ノ者ハ演習該當者ノミニ符箋シ置キ報告其他召集準備等ニ便セシム
  3. 准士官以上ノ者及下士以下ノ特種ノ者ニ對スル身上調査ノ件ヲ寄留地町村長ニ依頼ス
  4. 本人ヨリ許可届出アリタルトキハ之ヲ許可者連名簿ニ對照シ相違ノ者ハ本籍地聯隊區司令官ニ照會シ之ヲ處理ス
- 三、右寄留地應召許可者ニシテ其許可ノ取消ヲ願出ルモノアルトキハ本籍地ニ於ケル勤務演習開始前ニ限り之ヲ許可シ其異動ノ旨ヲ寄留地聯隊區司令官ニ通報スルモノトス（陸軍々人服役令施行規則第六條）
- 四、本籍者ニシテ他ノ聯隊區ニ寄留シ該地ニ於テ演習應召ノ許可ヲ與ヘタルモノ寄留換ヲナシ又ハ本籍地ニ復歸シタルトキハ其旨ヲ前寄留地聯隊區司令官ニ通報スルモノトス
- 五、寄留地ニ於テ勤務演習應召ノ許可ヲ受ケタル者ニ係ル必要ノ事項（例ヘハ轉籍、死亡、氏名變更等）ハ之ヲ寄留地聯隊區司令官ニ通報スルモノトス（陸軍々人服役令施行規則第十一條）

- 六、入寄留者ニシテ演習召集令狀交付後他ノ聯隊區ニ轉籍ノ旨本籍地聯隊區司令官ヨリ通報アル時ハ令狀交付済ノ旨ヲ轉籍地聯隊區司令官ニ通報シ（陸軍召集令施行規則第九條）同時ニ該當者ト否トニ拘ハラズ許可者連名簿ヲ訂正スルモノトス
- 七、寄留者ヲ召集ノ旨寄留地聯隊區司令官ヨリ通知アルトキハ戰時要員ニ充當シアル者ハ充員召集令狀ヲ作製シテ之ヲ召集部隊長ニ送付シ（准士官下士ニ在リテハ考科表共）將校同相當官ニ在リテハ部隊、召集日時ヲ師團長ニ報告スルモノトス

第五款 應召及解除

- 一、召集部隊長ヨリ演習召集名簿ヲ送付シ來ルトキハ左ノ處置ヲ爲スモノトス
  1. 本籍者ニシテ本籍地ニ召集シタルモノハ召集名簿ニ基キ應否ノ旨ヲ兵籍規則ニ依リ兵籍ニ記入ス猶豫及免除ノ者ニアリテモ其旨兵籍ニ記入シ免除ノ者其ノ事故止ミタル并亦同シ
  2. 本籍者ニシテ寄留地ニ於テ召集セラレタル者ハ陸軍召集令施行規則第七十五條ニ依ル寄留地聯隊區司令官ノ令達通牒ニ依リ豫メ召集期日、日數及部隊ヲ兵籍ニ記入シ置キ次テ同細則第八十三條ノ通牒ヲ待テ要スレハ不應ノ旨ヲ追記スルモノトス
  3. 召集名簿中ニ他ノ聯隊區ノ者アルトキハ其應召、不應召ヲ本籍地聯隊區司令官ニ通知シ又寄留地聯隊區司令官ヨリ本項ノ通知ヲ受ケタルトキハ其ノ人名召集期日、日數及召集部隊ヲ支廳、區長ニ通知（陸軍召集令施行規則第八十三條）スルモノトス
  4. 陸軍召集令施行規則第八十四條ニ依リ事故者ニ對スル所要事項ハ區支廳長ニ通知スルモノトス



ノトス

二、召集解除ノ旨召集部隊長ヨリ通報アルトキハ陸軍召集令施行細則第九十一條及第九十二條ニ依リ所要ノ事項ヲ區支廳長及關係聯隊區司令官ニ通知スルモノトス

### 第二節 教育召集ニ關スル業務

#### 第一款 歩兵野(山)砲兵工兵ノ教育召集

##### 一、教育召集令狀ノ調製

師團長ヨリ教育召集ニ關シ令達アルトキハ召集人員ヲ各支廳區ニ按分シ又同一支廳内ニ於テハ更ニ町村ニ按分シテ召集人名ヲ決定シ後教育召集令狀ヲ調製シ陸軍召集令施行細則第七十ニ條ニ依リ之ヲ支廳區長ニ送付スルモノトス

##### 二、教育召集名簿ノ調製

教育召集令狀ニ依リ教育召集名簿ヲ調製シ其ニ通ヲ召集部隊長ニ送付スルモノトス

三、事故者ノ取扱並ニ教育召集名簿異動ノ訂正、通牒其他解除等ニ關シテハ總テ演習召集ト同一トス

#### 第二款 輜重輪卒ノ教育召集

師團長ヨリ召集ノ令達アルトキハ徵集ノ順序ニ依リ召集人名ヲ決定スルノ外總テ第一款ニ於テ述ヘタルモノト同一トス

#### 第三款 戶籍抄本並ニ身上調査表ノ送付

徵兵事務條例施行細則第四十一條及同第四十一條ノ二ニ依リ戶籍抄本並身上調査表ヲ徵シ之ヲ召集部隊長ニ送付スルモノトス  
但シ戶籍抄本ハ服役課ニ廻ハシ兵籍調製ノ後前項ノ手續ヲ爲スモノトス

### 第三節 出寄留、入寄留、旅行、滞在届及船員タル者ノ届ノ取扱

在郷將校ニ關スル異動ハ本籍者ト寄留者トヲ問ハス總テ之ヲ師團長ニ報告スルノ外尙ホ左ノ如ク處置スルモノトス(大正五年五月十日北丙第二六二號)

北丙第二六二號  
在郷將校同相當官名簿ニ關スル異動ハ爾今毎月盡日調ヲ以テ左記様式ニ據リ翌月五日迄ニ報告相成度候也

左記

豫備砲兵中尉

何 某

第何師管ヨリ入寄留

何 某

後備工兵少尉

何 某

第何師管ニ轉籍

1. 寄留、旅行、滞在届(服役令施行規則第二條)ノ取扱  
出寄留、旅行、滞在届ニ依リ本籍地、役種、兵科、官等氏名ヲ兵籍ト照合シ兵籍ニ寄留旅



行、滞在地ヲ記シタル左記様式ノモノヲ符箋シ出寄留、旅行滞在者名簿ニ登記シ樺太、朝鮮、臺灣、關東洲、滿洲其他ノ外國ニ在留スル者ノ届書ハ動員係ニ廻付シ將校同相當官並ニ准士官及士官勤務適任證書ヲ所持スル者其他ノ者ノ届書ハ内地内ノ寄留ト雖之ヲ動員係ニ又將校同相當官ノ出寄留、在留、旅行届ハ之ヲ服役課ニ廻シ臺灣在留者ハ明治四十年訓令第十號ニ依リ在留地所官廳ニ通報ス  
兵籍ニ符箋スル様式左ノ如シ

演習	點呼	寄留地			
		區分	許可年度	何縣	何郡何村
			大正	年	
			大正	年	
			大正	年	
			大正	年	

- 出寄留、旅行、在留滞在者ノ復歸届(服役令施行規則第四條)ノ取扱  
第一項ノ要領ニ依リ兵籍ノ符箋ヲ脱シ名簿ヲ削除シ其他ハ第一項ニ示シタル如ク届書ヲ關係課ニ廻付ス
- 寄留、在留換届(服役令施行規則第四條)ノ取扱  
第一項ノ要領ニ準シ名簿ヲ訂正ス

- 入寄留退去届(服役令施行規則第五條)ノ取扱  
入寄留届書ニ依リ入寄留者名簿ニ登記シ服役課ニ廻付シ退去届ニ依リ名簿ヲ削除シ服役課ニ廻付ス
- 在郷將校同相當官ノ外國在留、旅行願(服役令第二十三條)ノ取扱  
待命、休職、停職、豫備役、後備役將校同相當官ヨリ外國在留及旅行ノ願出アリタルトキハ服役令施行規則第二十三條ニ依リ之ヲ師團長ニ提出シ認可ヲ受ケ之ヲ本人ニ交付ス
- 在郷將校同相當官准士官ニ關シ願出、届出又ハ通報ヲ受ケタル事項ハ必要ニ應シ師團長ニ報告ス(服役令施行規則第二十一條)
- 本籍地外ノ聯隊區ニ寄留スル在郷將校同相當官ニ關シ必要ナル事項ヲ寄留地所管ノ聯隊區司令官ニ通牒ス(服役令施行規則第十一條)
- 船員タル者ノ届書ノ取扱(大正二年陸軍省令第六號)  
在郷軍人ヨリ船員タルノ届出アリタルトキハ届書ニ依リ兵籍ト届書ノ本籍、役種、兵科、官等級氏名ヲ照合シ船名、職名ヲ記シタル符箋ヲ貼付シ名簿ニ登記シ之ヲ動員係ニ廻付シ又解雇届出アリタルトキハ兵籍ニ貼付シアル符箋ヲ脱シ名簿ヲ削除シ動員係ニ廻付ス
- 寄留地演習應召、點呼參會ノ許可ヲ受ケタル者ヨリ寄留、旅行ノ届出アリタルトキハ本籍(服役令施行規則第十條)  
寄留地演習應召、點呼參會ノ許可ヲ受ケタル者ヨリ寄留、旅行ノ届出アリタルトキハ本籍地所管ノ聯隊區司令部ヨリ送付スル許可者連名簿ニ寄留、旅行地ヲ記シタル符箋ヲ貼付シ



復歸届出アリタルトキハ同符箋ヲ脱ス

10. 本籍地外ノ聯隊區ニ寄留シ演習應召點呼參會ノ許可ヲ爲シタル者ニシテ許可地外ニ旅行寄留、寄留換若クハ復歸ヲナシタルトキハ寄留地所管ノ聯隊區司令官ニ通報ス（服役令施行規則第九條）

11. 就職並ニ罷職届出

在郷軍人ヨリ町村長助役收入役就職届出アリタルトキハ本籍徵集年兵種等ヲ兵籍ニ照合シ兵籍ニ符箋シ演習點呼免除者名簿ニ記入シ罷職届出アリタルトキハ兵籍ノ符箋ヲ脱シ名簿ヲ削除ス

### 第四節 簡閱點呼ニ關スル業務

#### 第一款 簡閱點呼準備業務

一、勤務演習又ハ點呼免除者ノ取扱（服役令施行規則第十七條）

地方官廳ヨリ演習點呼免除者ノ通牒アリタルトキハ本籍地役種兵科官等級氏名ヲ兵籍ト照合シ免除ノ理由ヲ記シタル符箋ヲ兵籍ニ貼付シ免除者名簿ニ記載シ解職ノ通牒アリタルトキハ兵籍ノ符箋ヲ脱シ免除者名簿ヲ削除シ免除者他管内ニ轉籍シタルトキハ免除者ナル旨ヲ新籍地所管ノ聯隊區司令官ニ通牒シ轉入者ニアリテハ調査ノ上免除者ノ取扱ヲ爲スモノトス

二、勤務演習點呼免除願ノ取扱（服役令施行規則第十六條）

勤務演習ノ猶豫及點呼免除ノ願出アルトキハ事實ヲ調査シ師團長ノ認可ヲ受ケ許可ノ指令ヲ

與フルモノトス（令狀受領前ニ限ル）

但シ將官佐官ニ在リテハ師團長ニ進達シ許可書ヲ本人ニ交付シ下士兵卒ニ在リテハ願書一  
本籍地市區町村長ノ奥書證印ヲ又船舶乗込者ニアリテハ管海官廳ノ證明又ハ同事務ヲ取扱  
フ町村長ノ證明ヲ要スルモノトス

三、僻陬ノ地ニ於テ簡閱點呼ニ參會スヘキ者僅少ナルトキハ僻陬ノ地名其ノ地ノ在郷軍人ノ數  
ヲ具シ省略地ヲ師團長ニ申請スルモノトス

四、點呼場點呼區域及點呼日割ニ關スル件（召集令第六十六條）

師團長ヨリ點呼開始時期ノ示達ヲ受クルトキハ點呼場、點呼區域及點呼日割ヲ定メテ師團長  
ノ認可ヲ受ケ點呼開始前三十日迄ニ地方長官、憲兵隊長、簡閱點呼執行官及郡市、區長ニ通  
知シ點呼日割決定後七日以内ニ官報々告ヲ師團ニ呈出スルモノトス

五、寄留地演習應召點呼參會願及取消願書取扱（服役令施行規則第六條）

演習應召點呼參會ヲ寄留地ニ於テ爲サントスル者願出アルトキハ願書ニ依リ寄留旅行者名簿  
ト本籍並寄留旅行者名簿ト本籍並寄留地トヲ照合シ寄留旅行名簿ニ許可年度ヲ記入シ指令簿  
ニ所要ノ記入ヲナシ兵籍ニ貼付シアル符箋（第三節第一項様式參照）ニ管内管外許可ノ旨ヲ  
記入シ許可指令ヲ本人ニ交付ス但シ指令ハ願書ノ餘白ヲ利用スルモノトス  
寄留地演習應召點呼參會ノ許可ヲ受ケタル者ヨリ取消ノ願出アリタルトキハ本籍地演習又ハ  
點呼開始前ニ限り之ヲ許可スルモノトス

六、寄留地點呼參會許可者取扱



寄留地點呼參會許可者ニ係ハル必要ナル事項（服役令施行規則第八條第三項及寄留地點呼參會許可者連名簿様式備考第二ニ依リ）ヲ寄留地聯隊區司令官ニ通報シ爾後ノ異動ニ關シテモ速ニ司令官ニ通報シ同一管内ノ寄留地點呼參會許可者ニ關シテハ必要ナル事項ヲ寄留地市區町村長ニ通報スルモノトス

七、寄留地點呼參會許可届ノ取扱

寄留地點呼參會許可届ヲ本籍地聯隊區司令官ヨリ送付スル許可者連名簿ト照合シ連名簿ニ記入ナキ者ニ對シテハ寄留地町村長ニ照會シ寄留ノ有無ヲ調査セシメ同時ニ本籍地聯隊區司令官ニ照會スルモノトス

八、點呼令狀調製ニ就テ

點呼令狀調製ニ先チ寄留地點呼參會許可者點呼免除者並ニ點呼ヲ執行セサル地ニ在留旅行等其年本籍地ニ於テ點呼ヲ執行セサル者ヲ在郷軍人名簿ニ符箋シ本籍者ハ在郷軍人名簿管内寄留地點呼參會許可者ハ指令簿、他管内ヨリノ入寄留者ハ許可者連名簿ニ依リ點呼令狀ヲ調製スルモノトス  
入寄留者ノ令狀ヲ調製スル際令狀ノ欄外ニ本籍府縣名及聯隊區名ヲ記シ點呼名簿調製ニ便スルヲ可トス  
同一町村ニシテニケ所以上ノ點呼場ヲ設クル場合ハ其區域ニ就テ豫メ町村長ニ協議スルモノトス

九、點呼名簿調製ニ就テ

一點呼場ノ日數數日ニ亘ル所ハ役種兵科等ヲ可成等分スル如ク又區ノ如キハ可成同一區畫内（在郷軍人分會ノ班別等）ニ在ル者ヲ同日ニ參會セシムル如ク區分シ點呼令狀ニ依リ點呼名簿ヲ調製シ寄留者及未教育補充兵ノ名簿ハ之ヲ別冊ニシ又寄留者ノ名簿ニハ本籍地ノ府縣名及聯隊區名ヲ記シ點呼結果表、第二様式ノ調製及其結果ヲ本籍地ニ通報スルノ便ニ供スルモノトス  
點呼名簿ハ三通ヲ調製シ一通ヲ執行官一通ヲ區町村長一通ヲ附屬下士ニ交付シ該名簿摘要欄ニハ前年ノ事故者並賞詞訓戒者ノ事項ヲ記入ス但シ有動者ハ氏名ノ右肩ニ「動」ヲ記入スルモノトス  
點呼令狀ニハ參會ノ場所參會日時ヲ記入シ點呼名簿ト共ニ之ヲ支廳（區）長ニ送付シ其後ノ異動ハ速ニ區町村長ニ通報シ而シテ執行官及附屬下士ノ所持スヘキ點呼名簿ハ其都度訂正スルモノトス  
一〇、簡閱點呼場決定セハ成ヘク速ニ支區町村長ニ通知シ簡閱點呼執行規則第十三條ノ標札、（木製トシ長サ約六尺）ノ準備ヲ要求シ置クヘシ又執行官氏名札（布製トシ長約四尺）及第十五條第二項ノ布片ハ各其聯隊區司令部ニ於テ準備スルモノトス  
一、聯隊區司令官ハ成ヘク速ニ左ノ參考書ヲ調製シ點呼執行官ニ送付スルモノトス  
一、執行區域毎ニ其地在住ノ在郷將校同相當官准士官ノ名簿  
二、執行區ニ關係アル支廳長、區長、町村長及兵事主任者職員表  
三、分會長、分會副長人名簿



- 四、警察署長及分署長名簿
- 五、裁判所及檢事ノ人名簿
- 六、其他必要ト認ムル事項

一二、聯隊區司令官ハ前年七月十五日ヨリ當年七月十四日ニ至ル一ケ年間在郷軍人中處刑者ノ人員ヲ調査シ之ヲ點呼執行官ニ交付シ又點呼執行規則第十七條ノ賞及訓戒ヲ要スヘキ人名ヲ毎年七月一日迄ニ調査シ前項ノ手續ヲナスモノトス

前二項ノ調査表ハ聯隊區司令官タル執行官ノ出ス報告書ニ別冊トシテ添付スルモノトス

一三、聯隊區司令官ハ前條ノ外點呼執行ニ關スル諸資料（在郷軍人ノ狀態、服役義務履行ノ景況、善行並非行者ノ調査（數年前ノ分ヲモ）各地在郷軍人分會ノ真相、各地方ノ人情風俗、地方官公吏ノ狀態等指導上必要ナル諸件）ヲ調査シ點呼執行前迄ニ之ヲ執行官ニ通牒スルヲ可トス

一四、各部隊長ハ前年度並當年既ニ終了セシ勤務演習應召者ノ志氣軍紀、風紀ノ維持、勤務ノ成績、衛生ノ狀態又ハ其徵募區壯丁ノ素質等ニ關シ參考ト爲スヘキモノ及在隊中郷閭ニ紹介スヘキ賞詞者及不良者ノ情況ヲ又勤務演習應召者ノ在隊間ノ成績ニ徵シ特ニ歸郷後ニ於ケル狀態ヲ調査スルヲ要スル者ノ住所官等級氏名ヲ調査シ之ヲ關係アル各執行官ニ通知シ以テ精神訓誨ノ資料ニ供スルヲ可トス

一五、點呼場設備ノ要件ハ點呼規則第十二條ニ明示シアルモ尙細部ノ注意ヲ舉クレハ概ネ次ノ如シ

1. 集會場整列場ノ位置

第一整列場ハ屋外ニ第二整列場ハ屋内ニ選定スルヲ本旨トスルモ雨天等ノ爲メニハ第一整列場ヲモ屋内ニ選定スルヤ勿論ナリトス

2. 地方吏員席

支廳長、區長町村長其他參列者ノ位置ニハ机及椅子ヲ備フルヲ可トス

3. 執行官席

執行官ハ第一整列場ニ於テハ終始起立スルヲ以テ椅子ハ不用ナルモ机ハ之ヲ備フルヲ可ナリトス然レトモ執行官席ヲ臺上ニ選定スルハ適當ナラス蓋シ申告者ノ敬禮就中上體ヲ屈シテ注目スル場合ノ如キハ其動作甚タ困難ヲ來セハナリ之ニ反シ第二整列場ノ位置ハ場内ヲ監視シ且ツ音聲ノ徹底ヲ圖ルカ爲メ特ニ高位置ヲ利アリトス

4. 點呼場ニハ「某聯隊區簡閱點呼場」ナル標札ヲ掲ケ又場内見易キ場所ニ點呼執行官ノ官氏名（傍訓ヲ附ス）ヲ揭示シ參會者ニ周知セシムヘシ

5. 携行品置場ノ指定（要スレハ町村毎ニ區分ス）

6. 喫煙所ノ設定

7. 湯呑場ノ準備

8. 不時救急ノ場所及方法ノ考案

9. 憲兵、警察官等配置ノ決定

一六、執行官ハ成ルヘク前日豫メ前項ニ述ヘタル現場ノ設備ヲ檢查シ區、町村長ニ對シ要スレ



- ハ修正若クハ増設ノ手續ヲ爲サシムルモノトス其他同官ノ準備研究スヘキ事項概ネ次ノ如シ
1. 陸軍召集令、同施行細則、簡閱點呼施行規則ノ研究
  2. 在郷軍人願屆様式ノ内容(説明及試問ノ爲メ)
  3. 簡閱點呼學科問題(諮問ノ爲メ)
  4. 同簡閱點呼ニ關スル諸條規類
  5. 前年度簡閱點呼景況報告ノ研究(聯隊區司令部ニ保管セリ)
  6. 執行區内在郷軍人ノ狀態並地方官民ノ軍人ニ對スル狀況調査(聯隊區司令官ニ就テ)
  7. 執行區内在郷軍人會ノ狀況調査(支部長ニ就テ)
  8. 執行地方ノ民情、風俗並歴史的關係ノ研究(聯隊區司令官ニ就テ)
  9. 訓示事項ノ複案
  10. 聯隊區司令官ヨリ豫メ參會者ヘ與ヘタル注意
  11. 善行者非行者ノ調査書類(聯隊區司令官並ニ地方官公吏ニ就キ)
  12. 在隊間模範下士卒(不良下士卒)ノ調査書類(師團司令部ヨリ送付ス)
  13. 無故不參者告發ノ手續及遲刻者ノ取扱ノ研究
  14. 報告書調製材料ノ整備ニ關スル研究
  15. 附屬下士ニ注意スヘキ諸件

第二款 簡閱點呼執行概要

- 一、點呼開始前ノ注意概ネ次ノ如シ
  1. 執行官ハ遅クモ集合時刻三十分前ニ點呼場ニ到着シアルヘシ(地方吏員、憲兵、警察官吏等ニモ亦概ネ同時前迄ニ出場スル如ク要求スルヲ可トス)
  2. 參會者ノ集合狀態ヲ視察スヘシ
  3. 點呼規則第十條ニヨリ參會者ニ對スル賞詞又ハ訓戒ニ關スル調査書ハ前日又ハ當日開始前或ハ實施中ノ休憩時間ヲ利用シ地方官公吏若クハ分會長ニツキ尙實情ヲ明カニスルヲ要ス其他參會者ノ平時狀態及在郷軍人會ノ狀況ヲ聽取シ以テ一般ノ觀察或ハ訓示事項ノ資料トナスヘシ師團司令部ヨリ交付スル在營模範下士ノ調査ニ就テモ亦同シ
  4. 憲兵警察官ニ依囑スヘキ事項概ネ左ノ如シ
    - イ、出入口ノ取締及點呼場内外ノ巡視
    - ロ、施行場附近ヲ徘徊スル傍觀者ノ取締
    - ハ、携行品置場ノ監視、遺留紛失品ノ處置
    - ニ、火災豫防ノ爲メ喫煙所附近ノ注意
    - ホ、無故不參者ノ取調
  - 二、執行官ノ服裝、態度ニ就キ注意スヘキ點概ネ次ノ如シ
- 執行官ハ自己ノ服裝(第七師團ハ軍裝トシ勳章記章全部佩用セシム但シ旅行中ハ隨意トス)態度ヲ嚴正ニシ必ラス舉手ノ答禮ヲナスヘシ又言語ヲ慎重ニシ且音聲ノ徹底ニ注意スルヲ要ス



在郷軍人中ニハ地方ニアリテハ地位アリ多望アル者少カラサルヲ以テ在營兵ニ對スル如ク一律ノ言語ヲ用フルハ適當ナラス執行官ノ參會者ニ對スル言語態度驕傲ニ過キ或ハ侮辱的言語ヲ用ヒ參會軍人及地方官民ノ感情ヲ害シ或ハ物議ヲ惹起シ軍部ノ威信ヲ失墜セシ例證尠カラス然レトモ殊更ニ辭ヲ卑フシ禮ヲ敦フシ一ニ參會者ノ意ヲ迎ヘントスル如キハ却テ軍部ノ威信ヲ失墜シ適當ト云フヘカラス要ハ謹嚴篤實ノ中自ラ犯ス可カラサル威容ヲ存シ參會者ヲシテ不知不識ノ間ニ軍紀心ヲ喚起セシムルト共ニ地方吏員ヲシテ簡閱點呼ノ妙味ヲ解セシメ喜ンテ兵事々務ニ服セシメ以テ完全ニ點呼ノ目的ヲ達成セシムルカ如ク指導スルヲ要ス

執行官ハ獨リ自己ノ服裝、態度ニ注意スルノミナラス附屬下士ノ服裝態度ニ深ク注意シ參會者ニ動作ノ模範ヲ示スト共ニ好感ヲ與フルカ如クナラサルヘカラス特ニ未教育補充兵ニ對スル附屬下士ノ態度不遜ニ失シ軍隊的訓練ヲ經サル彼等ヲシテ畏縮セシムル如キコトナキニ注意スヘシ

三、開始ノ宣言並ニ教訓次ノ如シ

1. 簡閱點呼ノ目的
2. 簡閱點呼地軍事思想普及ノ程度分會及青年團ノ狀況並人情風俗ニ鑑ミ必要ナル事項
3. 點呼參會者ニ對スル點呼執行上ニ關スル諸教示

四、勅諭、勅語ノ奉讀

1. 勅諭、勅語ハ最モ壯嚴ニ奉讀シ特ニ音訓、句讀ニ注意シ噪急ヲ避ケ參會者ヲシテ衷心敬

イ 最 敬 禮

ロ 明治十五年一月四日下賜ノ勅諭

ハ 最 敬 禮

ニ 最 敬 禮

ホ 大正元年七月三十一日下賜ノ勅諭

ヘ 最 敬 禮

ト 最 敬 禮

チ 大正三年十一月三日下賜ノ勅語

リ 最 敬 禮

注意 明治十五年ノ勅諭奉讀後要スレハ若干時休憩セシムルヲ可トスルモ喫煙及談話ハ禁スルヲ宜シトス

2. 勅諭勅語奉讀ノ際附屬下士ニハ必ス帶劍セシムヘシ

五、學科諮問ノ要領次ノ如シ

1. 學科諮問ハ第一精神上ニ關スル事項、第二服役召集ニ關スル在郷軍人ノ心得、第三各兵



科部ノ軍事學ニ區分シテ選擇シ其諮問ハ啓發的ニ懇切ナルヲ要シ特ニ勅諭勅語ハ暗誦的ニ流レシムルコトナク聖旨ヲ充分了解セシムルヲ要ス往々執行官ノ諮問當ヲ得ス參會者ヲ懊惱セシメ或ハ答解不充分ナル者ニ對シ首鼠兩端ヲ捕ヘテ追窮シ答解ヲ厭フノ弊ニ陥ラシメ遂ニ最初ヨリ「忘レマシタ」ナル答解ヲ以テ唯一ノ口實トシテ退避的ニ至ラシムルコトアルヘカラス而シテ其諮問シタル事項ニ就テハ必ス終リニ明確ナル説明ヲ與ヘ又願屆事項中履行最モ不確實ナルモノヲ當該聯隊區司令部ニツキ調査シ所要ノ説明ト注意トヲ與フルヲ要ス

2. 下士ノ學科ヲ省略スルハ不可ナリ何レノ場合ニ於テモ常ニ兵卒ノ範タラシメサルヘカラス在郷軍人ナリトテ之ヲ寬容スルハ適當ナラス但シ下士ニ對シテハ筆記答解ヲ要求シ或ハ其他ノ方法ニヨリ下士ノ身分ヲ顧慮シ多衆ノ面前ニ於テ其威嚴ヲ損セサラシムルコトニ注意スヘシ

六、訓示ノ要領概ネ次ノ如シ

- 訓示事項ハ日々發生スル新事件ト其他ノ實情トニ稽ヘ巧ニ之ヲ應用スヘキモノナルヲ以テ豫定スルコト能ハスト雖少クモ左ノ事項ハ一般ニ之ヲ徹底セシムルヲ可ナリトス
1. 歐洲戰亂後東漸セル危險思想ノ防壓等ニ關スル重要ナル諸問題ニ就テ趨歸ヲ誤ラサラシムルニ努ムルコト
  2. 平素聖勅ヲ服膺シ精神ヲ修養シ体力ヲ増進シ一家ヲ整理シ命令一下何事ニテモ直ニ國難ニ赴キ後顧ノ虞ナキカ如ク心掛クルコト

3. 在郷軍人ハ國民ノ中堅ヲ以テ自任シ良民良兵ノ實ヲ舉ケ華ヲ去リ實ニ就キ世道人心ノ衰頹ヲ防止シ地方ノ風俗習慣改善ノ原動力タラサル可カラサルコト
4. 在郷軍人タルノ本分ヲ完ウスル爲メニハ在郷軍人會ノ穩健ナル發達與テ力アルコトヲ感銘セシメ協力一致シテ其發展ニ貢獻スルコト
5. 青年團ノ先輩トシテ懇切ニ之ヲ指導誘掖シ協力シテ町村ノ發展ヲ圖リ苟クモ之ト競争シテ個々別々ノ動作ニ出ツルカ如キコトナキコト
6. 在郷間身上異動ニ伴フ願屆ノ手續ヲ正確ニシ動員ヲシテ違算ナカラシムルコト

第三款 事故者ニ對スル書類及遅刻者取扱ニ關スル事項

- 一、事故者ニ對スル書類受領ノ際ニ於ケル注意事項次ノ如シ
1. 所在不明者ニ對シ區町村長ノ提出書類ニ就テハ所在不明トナリタル年月日ノ記入洩レナキ様ニ注意スルコト
  2. 所在不明ノ戸主及留守擔當者ヨリ提出スル届書ニハ所在不明トナリシ年月日ノ憲兵、警察官吏ノ證明ヲ添付セシムルコトニ注意スルコト
  3. 疾病不參届ニ添付スル醫師ノ診斷書ニハ左ノ事項ヲ記入シアルヤ否ニ注意スルコト  
病名、原因、經過、現症、豫後、療法等ヲ詳記シ自己ノ傷痍疾病ニ係ハル診斷書ニアリテハ特ニ到着地又ハ點呼場ニ列スルコト能ハサル理由ヲ明記セシムルコト
  4. 入監者ノ點呼不參届ニハ監獄長ノ入監證明書ヲ添付スルコト
- 二、遅刻參會者ノ取扱次ノ如シ



遅刻參會者ニシテ勅諭勅語奉讀開始後到着シタルモノハ執行官ニ於テ點呼令狀ヲ發行シ次ノ點呼場ニ參會ヲ命スルモノトス而シテ點呼名簿ハ最初ノモノヲ使用シ參否ノ欄ニ遅刻參會ノ旨ヲ記入スルモノトス

第四款 簡閱點呼結果報告

一、報告スヘキ要項概ネ左ノ如シ

1. 一般ノ景況
2. 既教育者軍人精神及軍紀風紀ニ關スル觀察
3. 既教育者軍事教育保持ノ程度
4. 未教育者軍事思想普及ノ程度
5. 健康ノ程度
6. 在郷軍人心得知得ノ程度
7. 在郷間ノ狀態
8. 參列准士官以上地方一般公職者參列ノ狀況
9. 簡閱點呼ニ關シ聯隊區司令部ノ取扱ニ係ハル事務ノ狀況  
訓示及注意
10. 在郷軍人ノ狀況ニ鑑ミ將來ノ監督指導意見
11. 在郷軍人分會ノ狀況及之ニ對スル地方官民ノ感想或ハ所見
12. 入營退營兵ニ對スル郷黨ノ送迎狀態
13. 14. 其他點呼執行官ニ於テ必要ト認ムル事項  
將來ニ關スル意見

二、點呼結果表概ネ左ノ如シ

1. 點呼結果表 (點呼執行規則第一樣式)
2. 點呼結果表 (同 第二樣式)
3. 點呼ニ於ケル服裝調查表 (第七師團簡閱點呼景況報告樣式)
4. 點呼參會者勳章徽章佩用者調查表 (同 右)
5. 點呼參會携帶品調查表 (同 右)
6. 大正三年十一月三日御下賜ノ勅語御趣旨普及徹底ノ狀況調查表 (同 右)
7. 大正三年十一月四日陸海軍大臣ノ訓示
8. 大正五年十月二十一日第七師團長第七師管在郷軍人ニ與ヘタル訓示普及徹底ノ狀況調查表 (同 右)
9. 點呼ノ際現役下士賞詞者一覽表 (同 右)
10. 點呼ノ際在郷下士賞詞者一覽表 (同 右)
11. 點呼參會下士以下特志者一覽表 (同 右)
12. 點呼參會訓戒者一覽表 (同 右)
13. 點呼無故不參者調查表 (同 右)
14. 點呼支廳區町村長戶長出場一覽表



- 15. 點呼場地方一般官公職等參列人員一覽表 (同)
  - 16. 點呼場在郷准士官以上參列人名表 (同)
  - 17. 分會員ニ關スル調査表 (同)
  - 18. 雜誌戰友我家ニ關スル調査表 (同)
  - 19. 在郷軍人ノ軍人後援會ニ關スル調査表(同)
  - 20. 戰病死者墓標等建設ニ關スル調査表(同)
- 右各項ニ必要ナル事項ハ點呼執行日毎ニ調製シ第七師團簡閱點呼執行細則第十七條ニ依リ終了後十日以内ニ其一通ヲ師團長ニ一通ヲ聯隊區司令官ニ送付スルモノトス
- 二、聯隊區司令官ハ各執行官ヨリ送付シ來ル諸表ヲ各表毎ニ一纏トナシ第七師管簡閱點呼執行細則第十七條ニ依リ點呼終了後二十日以内ニ師團長ニ提出スルモノトス

第五款 寄留地點呼參會許可者點呼結果ニ就テ

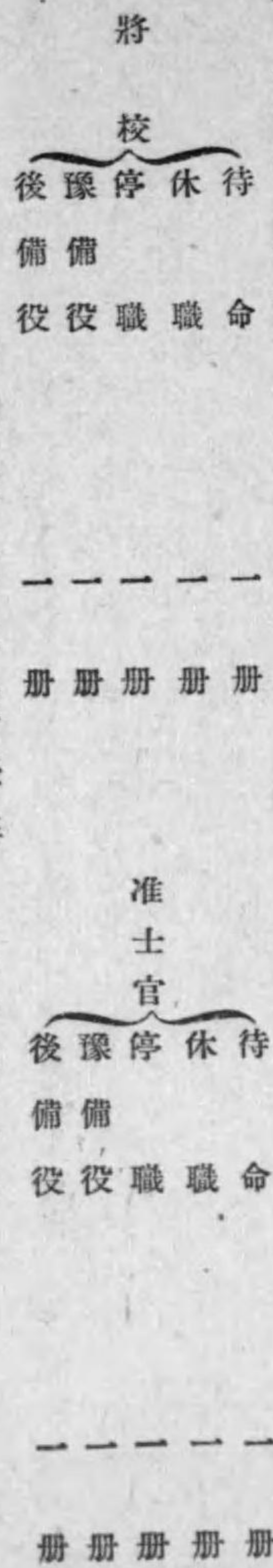
點呼名簿ニ依リ本籍聯隊區司令官ヨリ送付セル連名簿二通ニ參否ノ記入ヲナシ一通ヲ殘シ一通ヲ本籍地聯隊區司令官ニ送付シ寄留地點呼參會許可者ヲ告發シタルトキハ其結果ヲ本籍地聯隊區司令官ニ通報スルモノトス

第四章 兵籍事務

第一節 兵籍整理保管區分

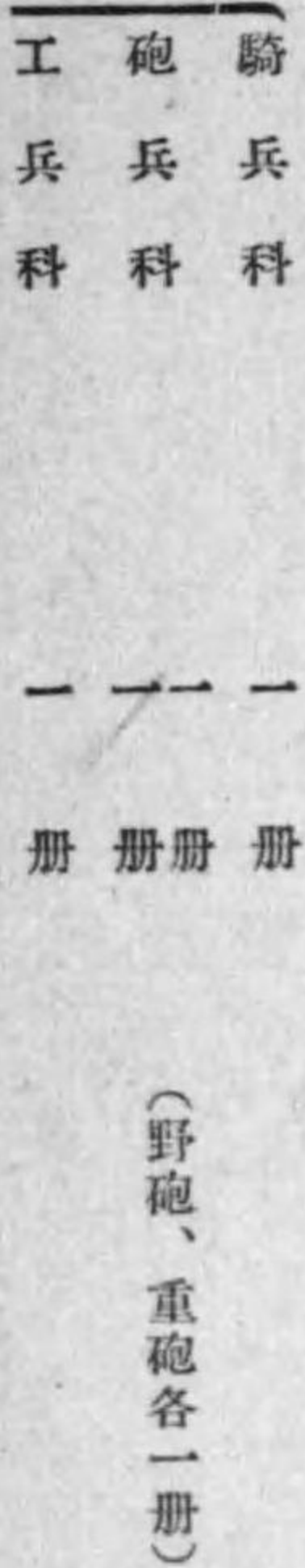
第一款 第一種兵籍

待命、休職、停職、豫備役、後備役毎ニ將官准士官ニ分チ各々別冊ト爲シ其冊子内ヲ更ニ各兵科、各部毎ニ編綴シ兵籍簿トナスモノトス即チ左ノ如シ



第二款 第二種兵籍 (補充兵名簿ヲ含ム)

下士、兵卒、補充兵(補充兵名簿ヲ含ム)ノ三種ニ分チ更ニ之ヲ各兵科各部ニ區分シ而シテ下士ニ在リテハ歩兵ノ如ク人員多數ナルモノハ役種、階級別ニ區分シテ別冊トシ其他ノ兵科部ノ如ク人員寡少ナルモノハ役種階級別ニ區分スルコトナク兵科部毎ニ編綴スルモノトス即チ次ノ如シ





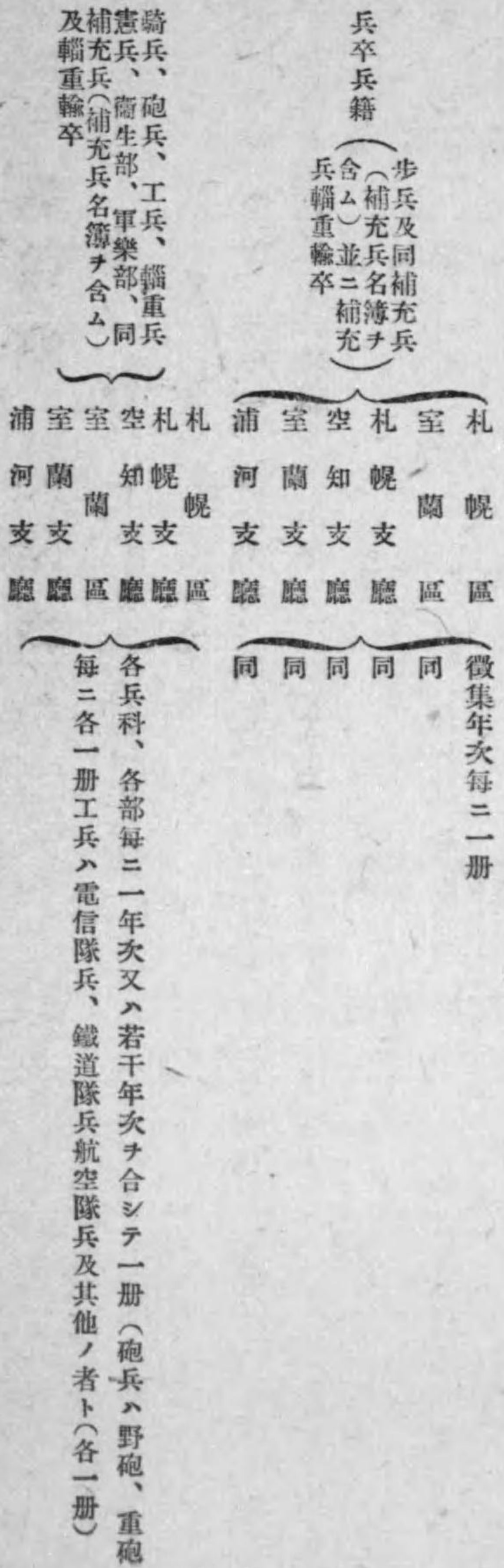
兵下 籍士 輜重兵科 憲兵科 經理部 衛生部 諸工長 軍樂部

一	一	一	一	一	一
冊	冊	冊	冊	冊	冊

步兵下士(豫備役曹長、軍曹、伍長) 兵籍(後備役曹長、軍曹、伍長) 各一冊(計六冊)

兵卒ニ在リテハ各兵科各部毎ニ徵集年次ニ區分シ更ニ之ヲ支廳、區毎ニ別冊ニ綴リ兵籍簿ト爲スモノトス

但シ騎、砲、工輜重兵又ハ同上補充兵等ノ如キ人員寡少ナルモノニアリテハ各支廳、區毎ニ區分スルコトナク若干年次ヲ合シテ一簿冊トナスヲ取扱上有利トス即チ次ノ如シ



取扱上ノ注意次ノ如シ

1. 待命、休職停職ノ將校同相當官ニシテ高等官在職滿十年以上ニシテ文武官叙位進階内則第四條ニ該當シ特旨叙位ノ有資格者アリタル時ハ直ニ該兵籍ヲ擔任者ニ回覽セシメ擔任者ハ之ニ必要ナル符箋ヲナスカ或ハ適宜ノ方法ニ依リ上申ノ時期ヲ失セサル様注意スルヲ要ス
2. 兵籍編綴ニ際シ一年志願兵ハ終末試験及第者及ヒ落第者ニ分チ及第者ハ一年志願兵及第者兵籍簿ニ落第者(第一次勤務演習期未試験落第者ヲ含ム)ハ一級下士兵卒ト同様ニ取扱ヒ其階級相當ノ兵籍簿ニ綴込ムモノトス
3. 下士ニシテ士官勤務適任證書ヲ所持スルモノハ士官勤務適任證書所持者兵籍簿ニ綴込ムモノトス但シ一年志願兵ニシテ將校ニ任官スヘキ資格アルモノヲ除ク
4. 償勤兵ニシテ服役年限ニ關係アルモノ及所在不明者ノ兵籍ハ各之ヲ別冊トナシ置クモノトス
5. 凡テ兵籍簿ニ兵籍ヲ編綴スルニハ其簿冊ニ附シアル索引ニ氏名及所要(番號、年次、兵科、官等並ニ特業、適任)ノ記入ヲ爲シ索引ト同一番號ヲ兵籍第一面左上ノ欄外ニ捺シテ見出シニ便ナル如クシ番號ノ順序ニ綴込ムモノトス
6. 戰時名簿ニハ動員前所屬部隊ノ欄ニ第七師管何々聯隊區ト押捺シタル符箋ヲ貼付シ召集課ニ廻付スルモノトス但シ本欄ハ戰時名簿現則第八條ニ依リ所屬部隊ニ於テ訂正補足ヲナシタル後送付シ來ル可キモノナレトモ往々訂正シアラサルモノアルヲ以テ附記ス



## 第二節 兵籍異動ニ關スル事項

### 第一款 管外異動

#### 一、増員ニ關スル事項

1. 待命、休職、停職將校同相當官准士官、豫備役、後備役將校同相當官准士官、下士兵卒又ハ歸休兵補充兵ニシテ他聯隊區ヨリ轉入スル者
2. 失踪者歸投届出ノ者
3. 現役將校同相當官、准士官ニシテ待命、休職停職、豫備役、後備役ト爲リタル者及下士兵卒ニシテ現役滿期、現役免除、現役豫備役免除ト爲リタル者並ニ歸休兵

#### 二、減員ニ關スル事項

1. 待命、休職、停職將校同相當官准士官、豫備役後備役將校同相當官、准士官、下士兵卒又ハ歸休兵、補充兵ニシテ他聯隊區ニ轉出スル者
2. 現役採用者並ニ服役期限滿了者(年齡滿限者ヲ含ム)及兵役免除者
3. 失官、死亡、失踪者

#### 三、増員ニ對スル兵籍戰時名簿ノ處理

待命、休職、停職、將校同相當官、准士官、豫備役、後備役將校同相當官、准士官、下士兵卒並ニ歸休兵補充兵ニシテ他聯隊區ヨリ轉入スル者ノ届出(轉籍届、養子縁組(離縁)届、入夫婚姻(離婚)届、婿養子縁組(離縁)届)ヲ受ケタルトキハ陸軍々人服役令施行規則第十四條ニ

據リ新所管聯隊區司令官ハ舊所管聯隊區司令官ニ通牒シ關係書類(兵籍戰時名簿補充兵名簿及考科表)ノ送付ヲ受ケ本人ノ届書ニ基キ兵籍並戰時名簿補充兵名簿ヲ訂正シ第一節兵籍區分要領ニ基キ兵籍簿ニ綴込ミ失踪歸投届ノ者ニアリテモ兵籍戰時名簿(補充兵名簿ヲ含ム)ヲ抽出シ之ニ所要事項ヲ記入シ相當簿冊ニ綴込ムモノトス而シテ戰時名簿(補充兵名簿)ハ召集課ニ廻付シ召集課ニ於テハ右戰時名簿及補充兵名簿ニ依リ在郷軍人名簿等ニ所要ノ事項ヲ記入シ以テ戰時名簿ヲ整理シ將校同相當官准士官及士官勤務ニ服スヘキ下士ニ在リテハ異動ノ旨ヲ師團長ニ報告スルモノトス

#### 注意

補充兵ニシテ未タ教育ヲ終ラサル者(補充兵ニ決シタルモノヲ含ム)徵募ノ翌年十一月三十日迄ノ轉入者ニ在リテハ新住地徵募區及抽籤ヲ施行シタル徵募區ノ同種補充兵最高番號ヲ率トシ比例ヲ以テ相當番號ノ上位ニ列セシムルモノトス(徵兵事務條例施行細則第四十四條)兵籍訂正ニ際シテハ第一種兵籍ニアリテハ兵籍規則附表第一樣式ニ第二種兵籍ニアリテハ同規則附表第二樣式ニ據ルモノトス

戰時名簿訂正ニ當リテハ戰時名簿規則附表第一樣式ニ依ルモノトス今各種届書ニ基キ兵籍戰時名簿訂正ノ要領ヲ掲クレハ次ノ如シ

1. 轉籍届出並ニ分家轉籍届ニ在リテハ兵籍ノ所管、本籍、族稱身分關係氏名欄及戰時名簿ノ本籍族稱、身分關係氏名及動員前ノ部隊欄等ヲ訂正シ補充兵名簿ニアリテハ本籍地及身分關係氏名欄ヲ訂正スルモノトス



2. 養子縁組届、入夫婚姻届及婿養子縁組届ニアリテハ轉籍届ト同様取扱フノ外入籍ト同時ニ姓ノ變更スルコトニ注意シ訂正スルヲ要ス又婿養子縁組届、入夫婚姻届出ノ者ニ限り兵籍妻ノ欄ニ妻ヲ記入スルモノトス(朱書)

3. 養子縁縁入夫離婚婿養子縁縁届ノ者ニ就テハ概ネ舊家ニ復籍スルモノナルヲ以テ前二項ニ準シ取扱フモノトス

但シ婿養子縁縁トナリタルモノニ就テハ離婚届ト同時ニ兵籍ノ妻ヲ抹消スルモノトス  
注意

- 一、分家轉籍届中ニハ戸主トナル者ト否ラサル者トアリ戸主トノ續柄ニ注意ヲ要ス
- 二、婚姻年月日ヲ記スルニハ壹、貳、參、拾等ノ文字ヲ用ユルモノトス
- 三、訂正終ラハ戰時名簿補充兵名簿並ニ考科表ハ公書ヲ添ヘ召集課ニ廻付スルモノトス
- 四、軍隊官衙ヨリ送付ノ兵籍戰時名簿處理

現役將校同相當官准士官ニシテ待命、休職、停職、豫備役後備役ト爲リタル者及下士兵卒ニシテ現役滿期、現役免除、現役豫備役免除トナリタル者並ニ歸休兵ノ兵籍、戰時名簿(准士官下士ノ考科表)ヲ所屬部隊長ヨリ送付ヲ受クレハ(兵籍規則第十一條、戰時名簿規則第九條、陸軍武官考科表規則第十條)點檢ヲ行ヒタル後兵籍規則第七條ニ依リテヲ第一種兵籍(將校同相當官准士官ノ兵籍)及第二種兵籍(下士以下ノ兵籍)トニ區分シ兵籍簿ニ編綴スルモノトス  
戰時名簿ハ兵籍ト對照シタル後考科表ト共ニ召集課ニ廻付スルモノトス

兵籍並戰時名簿點檢ノ要領ヲ示セハ次ノ如シ

1. 所屬部隊長ヨリ通牒シ來リタル公書ノ人名ト兵籍並戰時名簿ノ人名ト符合シアルヤ又當聯隊區管内ノ者ナルヤ否ヤニ注意ス
2. 兵籍戰時名簿記載事項(兵科部、所管、本籍族稱、身分關係氏名、出生、賞典、刑罰、公傷、公病、恩給、適任證書、特業欄並ニ免役、履歷欄等)ニ誤謬ナキヤ等ノ事項ニ關シ綿密周到ニ點檢シ特ニ將校同相當官准士官ノ兵籍ニアリテハ履歷欄、下士以下ノモノニアリテハ服役年ノ記載方及役種別ニ注意スルヲ要ス(第一節兵籍整理保管區分參照)

### 五、減員ニ關スル事項

待命、休職、停職、將校同相當官、准士官、豫備役、後備役、將校同相當官、准士官、下士兵卒並ニ歸休兵補充兵ニシテ新所管聯隊區司令官ヨリ轉出ノ通牒(陸軍々人服役令第十四條ニ據リ)ヲ受クレハ速ニ送籍ノ手續ヲナスヘシ其要領次ノ如シ  
轉籍通牒ニ依リ兵籍簿(補充兵ニ在リテハ補充兵名簿)索引ノ該當者ノ氏名ヲ抹消シ其兵籍ヲ摘出シ其公書ハ之ヲ召集課ニ廻付シ召集課ニ於テ在郷軍人名簿其他關係諸名簿ヲ訂正シタル後同人ノ戰時名簿(准士官下士ノ考科表)ヲ受領シ兵籍ト對照ノ上之ヲ關係聯隊區司令官ニ送付スルモノトス同時ニ舊籍地區、町、村長(町村ハ支廳ヲ經由シ)ニ通報スヘシ而シテ其通牒スヘキ要項次ノ如シ

1. 令狀符號



2. 新本籍地  
3. 轉籍年月日及年次役種、兵科、官等氏名

召集課ニ於テハ將校同相當官准士官及士官勤務ニ服スヘキ下士ハ異動ノ旨ヲ師團長ニ報告スルモノトス

注意

- 一、補充兵ニシテ教育ヲ終ラサル者ニシテ徵募ノ翌年十一月三十日迄ニ他ノ聯隊區ニ轉籍シタルトキハ抽籤番號ヲ有スルモノニアリテハ抽籤ヲ施行シタル徵募區ノ同種補充兵最高ノ抽籤番號ヲ新籍地聯隊區司令官ニ通知スルモノトス
- 二、右ニ該當スル轉籍者ニシテ他聯隊區ヨリ轉入後更ニ他ヘ轉出スル場合ニ於テハ其補充兵最高番號ハ轉入地ノ最高番號ニアラスシテ抽籤ヲ施行シタル徵募區ノ最高番號ヲ示スモノトス

六、現役採用者服役期限滿了者(年齡滿限者ヲ含ム)及兵役免除者、失官、死亡、失踪者ノ兵籍處理

現役採用者ハ同要領ニ依リ兵籍簿ヨリ兵籍ヲ除キ戰時名簿並ニ考科表ヲ添ヘ所屬部隊ニ送付スルモノトス(陸軍々人服役令第三十七條同三十八條、同五十二條、同五十三條及補充令第四十四條乃至第四十九條)其他ノ者ノ兵籍處理ニ就テハ第四章第三節兵役處分ニ關スル事項參照スヘシ

七、凡テ在郷軍人ノ増減ニ關スルモノハ夫々人員増減録ニ記入シ常ニ管内在郷軍人ノ増減ヲ明

カナラシメ置クヲ要ス

第二款 管内異動

一、管内異動ニ於ケル諸届及其處理法ニ關スル事項

1. 管内異動ニ於ケル諸届左ノ如シ

- イ、轉籍届
- ロ、婿養子縁組、養子縁組届、入夫婚姻届並ニ各離縁届
- ハ、婚姻届離婚届
- ニ、兵籍異動届
- ホ、前各項ノ書類ハ召集課ニ廻シタル後處理スルモノトス而シテ召集課ニ於テハ在郷軍人名簿其他關係所要ノ名簿ヲ訂正シタル後戰時名簿ヲ整理スルモノトス

2. 前項處理法ハ左ノ區分ニ依ルモノトス

- イ、轉籍届
  - a. 轉籍届ヲ受ケタル時ハ兵籍(輻重輸卒以外ノ未教育者ニ在リテハ)補充兵名簿以下單ニ兵籍ト略稱ス)ト對照シ確認ノ上其異動事項ヲ貼紙ヲナシ訂正シ異動ノ結果綴替ヲ要スルモノハ兵籍整理區分法ニ基キ綴替ヲナスモノトス
  - b. 未教育補充兵ニシテ徵募ノ翌年十一月三十日迄ニ他ノ徵募區ニ轉籍シタルモノ、兵籍整理ハ新住地徵募區及抽籤ヲシタル徵募區ノ最高抽籤番號ヲ率トシ比例ヲ以テ相當番號ノ上位ニ列セシムルモノトス(徵兵事務條例施行細則第四十四條參照)



- c. 同一町村以外ノ轉籍ニアリテハ服役令施行規則第十四條ニ據リ舊籍地町村長（區支廳經由）ニ通知ヲ要スルモノトス此際區支廳保管ノ充員召集名簿ノ訂正ヲ容易ナラシムル爲メ召集係ニ於テ轉籍届ニ附記シタル召集令狀符號ヲ附記シ送付スルモノトス
- d. 將校同相當官ニ關スル届ハ將校團事務取扱者ニ廻送スルモノトス

注意

- 一、將校同相當官、准士官ノ轉籍ハ兵籍異動報告ヲナスヘキモノトス
- 二、分家轉籍ニ在リテハ戸主トナルモノト否ラサルモノトアリ續柄ニ注意ヲ要ス
- ロ、婿養子縁組届、養子縁組届、入夫婚姻届並ニ各離縁届ノ處理方ハ戸籍抄本ト對照スルノ外轉籍届ノ例ニ依ルモノトス

注意

- 一、婿養子入夫婚姻ニアリテハ其戸主トノ續柄ヲ訂正シ尙ホ婚姻届ノ例ニ依リ其婚姻年月日及妻ノ名ヲ記スルモノトス
- 二、養子縁組届ニ在リテハ續柄ノ訂正ニ注意ヲ要ス
- 三、入夫婚姻及婿養子縁組届ニハ戸籍抄本ノ添付ヲ要スルモノトス
- ハ、婚姻届離婚届

- a. 兵籍ト對照ノ上妻ノ欄ニ婚姻年月日及妻ノ續柄及其名ヲ記スモノトス（陸軍々人婚姻條例ニ依ラサル者ハ朱書ス）
- b. 離婚届ニアリテハ曩ニ記載シアル婚姻事項ヲ削除スルモノトス

注意

- 一、婚姻年月日ハ「壹貳參拾」ノ文字ヲ用ウヘシ
- 二、戸籍抄本ハ町村長ニ於テ添付スヘキモノトス
- 三、未教育補充兵ニアリテハ輜重輸卒ノ外届出ヲ要セス

兵籍規則參照

二、兵籍異動届

兵籍異動届ニアリテハ生、年、月、日ノ訂正、改氏名、戸主トノ續柄變更妻ノ死亡及任官昇級或ハ恩給ヲ受ケタルトキ並ニ文官ヲ奉職シタル時等ニシテ其届出アリタルトキ其異動事項ヲ加除訂正スルモノトス

注意

將校同相當官准士官ニ關スル事項ハ兵籍異動報告ヲナスモノトス

二、所在不明ニ關スル事項

- 1. 所在不明ノ届出アリタルトキ又ハ町村長ヨリ所在不明ノ通知ヲ受ケタルトキハ兵籍ニ對照ノ上兵籍簿ヨリ除キ所在不明者綴ニ綴替ヘ其所在發見ノ時ハ之ニ反スルモノトス（服役令第十三條參照）
- 2. 右了レハ召集課ニ廻送シ召集課ニ於テハ届書等ニ依リ在郷軍人名簿等ヲ訂正シ戰時名簿ノ整理ヲ爲スモノトス

注意

- 一、所在不明届ニハ憲兵、警察官吏ノ證明書ヲ添付スヘキモノトス（服役令施行規則第十二條參照）



二、勤務演習簡點呼時ニ於ケル所在不明者ハ一時的ノ者多數ナルヲ以テ爾後適時町村長ニ照會シ尙從來ノ所在不明者モ時々町村長ニ搜索方ヲ注意スルヲ可トス

三、處刑處罰者ニ關スル事項

1. 服役令施行規則第十五條ニ依リ町村長ヨリ處刑處罰者ノ通知ヲ受ケタルトキハ兵籍ト對照シ裁判確定ノ年月日、罪名、刑名、刑期若クハ罰金科料ノ金額並ニ刑ノ執行猶豫ニ關スル事項等ヲ刑罰ノ欄ニ記入ス
2. 右記載ヲ了レハ召集課ニ廻送ス召集課ニ於ケル戰時名簿、在郷軍人名簿等ノ處理法ハ前各項ニ準スルモノトス
3. 將校准士官ニ關スル事項ハ兵籍異動報告ヲナスモノトス

注意

處刑ノ結果服役ニ關係スルモノ、處置ハ第三節兵役處分ニ關スル事項中ニ詳記シアリ

第三款 兵籍異動報告

兵籍規則第九條ニ依リ第一種兵籍記載事項ニ異動ヲ生シタル毎ニ訂正補足シ子、父母、祖父母、兄弟、姉妹ニ關スルモノ陸軍省ヨリ辭令ヲ發シタルモノ、陸軍省ヲ經由シタル辭令ニ關スルモノ及陸軍報告規程ニ依リ報告スヘキモノヲ除クノ外其異動ヲ生シタル日ヨリ一ヶ月半以内ニ報告スヘキモノトス

注意

一、將校准士官ノ轉籍、異動報告ハ、新兵籍所管部隊ヨリ報告スヘキモノトス

二、砲兵上等工長、上等計手、上等看護長及樂長補等ノ異動事項ハ陸軍省ニ報告スヘキモノトス

三、改氏名ハ本報告ノ外官報々告ヲナスモノトス

四、養子縁組、離縁復籍等ニ依リ族稱ニ異動ヲ生シタル場合ハ該異動報告ニ注意スルヲ要ス

五、婿養子縁組、入夫婚姻ノ場合ニ於テハ改姓、戸主トノ續柄、婚姻ノ三件ヲ報告スルモノトス

六、異動事項發生年月日ノ脱漏セサル如ク注意ヲ要ス

八、陸軍省ニ提出スル報告ハ第七師團ノ規定ニ依リ二葉トシ其一葉ニハ部隊號ノ記入及取扱者ノ認印ヲ要セス

第三節 兵役處分ニ關スル事項

兵役處分ヲ左ノ如ク區分ス

- 一、轉役ニ關スル事項
- 二、年齢滿限ニ關スル事項
- 三、疾病除役ニ關スル事項
- 四、處刑者失官降等ニ關スル事項
- 五、現役志願ニ關スル事項
- 六、後備役繼續願ニ關スル事項



七、兵籍調製ニ關スル事項  
八、服役年ノ計算法

第一款 轉役ニ關スル事項

- 一、豫備役、後備役、將校、准士官、下士兵卒並ニ補充兵役ニアル者服役滿了シタルトキハ別ニ辭令ヲ用ヒス豫備役ノ者ハ後備役ニ入り後備役ノ者ハ將校准士官ニ在リテハ退役ニ下士卒ニ在リテハ第一國民兵役ニ入ルモノトス(服役令第十一條參照)
- 補充兵役ニアル者ニシテ召集ヲ受ケタル者ハ第一國民兵役ニ否ラサルモノハ第二國民兵役ニ編入スルモノトス
- 下士以下ニシテ國民兵役ニ入りタル者ハ同時ニ其官及等級ヲ失フモノトス
- 二、轉役時ニ際シテハ豫メ兵籍ノ服役年ヲ調査シ其轉役時ニ兵籍履歷欄ニ所要ノ記入ヲナスモノトス
- 三、轉役アリタル時ハ兵籍ヲ綴替整理スルモノトス
- 四、國民兵役編入者兵役免除者及死亡者ニ在リテハ兵籍簿ヨリ除キ索引ヲ附シ種類別ニ簿冊トシ三年間保持スヘキモノトス但シ軍人恩給ヲ受ケ又ハ之ヲ受クヘキ資格アル者ノ兵籍ハ本人ノ死後寡婦扶助料ノ請求ニ關シ必要ノ期間保存スヘキモノトス(陸軍兵籍規則第十二條參照)
- 第一國民兵役編入者ハ其戰時名簿ヲ召集課ヨリ受領シ之ヲ區支廳ニ送付スルモノトス(戰時名簿規則第十二條)
- 五、部隊ニ於テ現役、現役豫備役及後備役免除又ハ兵役免除トナリタル者ノ兵籍、戰時名簿ヲ

受ケタルトキハ左ノ如ク處理スルモノトス

- 1. 現役、豫備役免除ノモノハ各相當綴ニ編綴ス
- 2. 現役、豫備役、後備役免除兵役免除者ハ前第四ノ例ニ依リ處置ス
- 3. 現役免除、豫備役免除者ノ戰時名簿ハ召集課ニ廻付ス

注意

- 一、未教育補充兵ニアリテハ名簿記載ノ年號ト實際ノ徵集年次相違セルモノアルヲ以テ補充兵名簿假決欄ニ注意スヘシ
- 二、將校、准士官、下士償勤兵等ノ兵籍ハ其轉役前全服役ニ就キ綿密ニ調査スヘシ
- 三、徵集年次ト入隊年次ト異ナル者アルヲ以テ特ニ徵集年次ニ注意ヲ要ス

第二款 年齡滿限ニ關スル事項

- 一、毎年閑散ノ時期(九月、十月ノ頃)ニ於テ翌年度ニ於ケル年齡滿限者ヲ調査シ其滿限年月日町村名役種、兵科官等氏名ヲ一連ニ記載シ置キ爾後轉入轉出ニ際シテハ其都度加除訂正スルモノトス
  - 二、前項ニ依リ年齡滿限トナリタル者アルトキハ兵籍簿ヨリ削除シ其旨區支廳ヲ經テ町村長ニ通知シ其起案紙ヲ召集課ニ廻付シ在郷軍人名簿ノ訂正ヲナスモノトス
- 此際區支廳保管ノ充員召集名簿ノ訂正ヲ容易ナラシムル爲メ召集令狀符號ヲ記シ通牒スルヲ可トス
- 兵籍ハ召集課ヨリ廻付ノ戰時名簿ト共ニ年齡滿限者兵籍綴ニ編綴シ國民兵編入者ノ例ニ依リ



保管スルモノトス

第三款 疾病除役ニ關スル事項

- 一、豫備役、後備役將校准士官ニシテ傷痍又ハ疾病ノ爲メ永久服役ニ堪ヘサル者ノ退役願ハ陸軍大臣ニ願出スヘキモノトス
- 但シ特務曹長ニ在リテハ師團長宛トス(服役令施行規則第二十六條參照)
- 二、豫後備役下士兵卒、歸休兵若クハ補充兵役ニ在ル者ヨリ傷痍又ハ疾病届ヲ受ケタルトキハ添付ノ診斷書又ハ病況書ニ依リ其狀況ヲ審査シ尙ホ要スレハ憲兵、警察官吏ニ就キ事實ヲ調査シ事實永久服役ニ堪ヘサルモノト認ムルトキハ所管師團長ニ診斷書又ハ病況書ヲ添付シ兵役免除ノ申請ヲ爲シ認可ヲ受ケ兵役免除ヲナスモノトス(服役令細則第四十一條第四十條第五十六條第五十七條參照)
- 三、前項ニ依リ兵役ヲ免除シタル時ハ兵籍簿ヨリ削除シ兵籍相當欄ニ所要ノ記入ヲナシ本人ヘハ區支廳町村長ヲ經テ指令ヲ交付シ其起案紙ハ召集課ニ廻付シ在郷軍人名簿等ノ削除ヲナスモノトス此際區支廳保管ノ充員召集名簿ノ訂正ヲ容易ナラシムル爲メ召集令狀符號ヲ通知スルモノトス
- 兵籍ハ召集課ヨリ送付ノ戰時名簿ト共ニ兵役免除者兵籍綴ニ編綴シ國民兵役編入者ノ例ニ依リ保管スルモノトス
- 四、勤務演習又ハ教育召集ノ際傷痍若クハ疾病ニ依リ豫備、後備役又ハ補充兵役若クハ永久服役ニ堪ヘサル診斷書ヲ召集部隊長ヨリ送付ヲ受ケタルトキハ前項ノ例ニ依リ處分スルモノトス

注意

- 一、在郷軍人ヨリ提出スル疾病又ハ傷痍届ハ永久服役ニ堪ヘサル場合ニ限り届出ツヘキモノトス
- 二、聯隊區司令官トシテ在郷軍人ノ豫備役免除、後備役免除ノ手續ヲナスコトヲ得ル場合ハ演習召集又ハ教育召集ノ際若クハ衛戍病院入院中ノ者ニシテ召集部隊長又ハ衛戍病院長ヨリ診斷書ノ送付ヲ受ケタルトキニ限ルモノトス

- 三、傷痍又ハ疾病届ニ添付スル醫師ノ診斷書ハ在職陸軍々醫ニアリテハ診斷書及病床日誌寫若クハ病歴書添付(陸軍々醫診斷書調製審査規則第二條)地方醫師ニ在リテハ診斷書ニアラス病況書ヲ添付スヘキモノナルヲ以テ特ニ注意ヲ要ス

第四款 處刑者失官降等ニ關スル事項

- 一、將校下士上等兵又ハ之ト同等階級ノ兵卒ニシテ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ハ其官又ハ等級ヲ失フモノトス
- 但シ陸軍刑法又ハ海軍刑法ニ依リ一年未滿ノ禁錮ノ刑ニ處セラレタルモノハ此ノ限リニ非ス(將校分限令第三條參照)
- 二、將校ニシテ前項ニ依リ其官ヲ失ヒタルモノハ年齡四十歲未滿ノモノニアリテハ第二國民兵役ニ服スルモノトス
- 但シ服役三年未滿ニシテ免官トナリ徵兵事務條例ニ依ル終決處分ヲ終ラサル者ハ一般徵兵ト同様抽籤ノ法ニ依リ徵集シ其現役兵若クハ補充兵トシテ服役スル場合ニ在リテハ前服役年月日ヲ通算セサルモノトス(大正五年六月陸普第一八七〇號參照)



三、下士上等兵又ハ之ト同等階級ノ兵卒ニシテ其官又ハ等級ヲ失ヒタルモノハ歩、騎、砲、工輜重兵科、經理部及衛生部ノ下士(計手ヲ除ク)兵卒ニ在リテハ當該兵科部ノ一等卒又ハ同等階級ノ兵卒ト爲シ其ノ他ノ者ニ在リテハ前兵科(前兵科ナキモ)ノ一等卒トス(服役令第十條參照)

四、六年ノ懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ハ兵役ニ服スルコトヲ得サルモノトス(徵兵令第八條參照)

五、刑ノ執行猶豫中ノ者ハ刑ノ執行中ノ者又ハ未決拘禁中ノ者ト同シカラサルカ故ニ現役兵ニ決定シタル者ナルトキハ其儘服役セシメ又在郷軍人ニシテ召集スヘキモノナルトキハ召集スヘキモノトス

然レトモ失官判官ノ規定ノ如キハ一定ノ主刑ヲ言渡サレ其言渡確定スレハ直ニ効果ヲ生スヘキモノナルカ故ニ刑ノ執行ヲ猶豫セラル、モ陸海軍刑法ニ依リ一年未滿ノ禁錮ニ處セラレタル者ヲ除クノ外其官職ヲ失フモノトス(明治四十二年九月十七日陸普第四〇三八號參照)

六、士官勤務適任證書並ニ下士適任證書所持者ニシテ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルトキハ該證書ハ返還ヲ命スヘキモノトス

七、前諸項ノ規定ニ依リ失官降等トナリタルモノアルトキハ下士以下ニアリテハ本人ノ軍隊手牒ヲ徵シ所要ノ記入ヲナスモノトス

注意

服役令施行規則第十五條ニ依リ町村長ヨリ處刑者ノ通知ヲ受ケ當然失官或ハ降等トナルヘキモノト雖モ失官降等ニ關スル事項ハ念ノ爲メ更ニ同官ニ通牒シ其起案紙ハ召集課ニ廻付

シ在郷軍人名簿等ヲ訂正スルモノトス

第五款 現役志願ニ關スル事項

一、陸軍補充令第四十五條ニ依リ現役下士ヲ志願スル者アリタルトキハ兵籍ニ對照シ規定ノ年限以内ノ者ナルヤ願書ハ左ノ事項ヲ具備シアルヤ尙在郷中ノ成績ニ關シ要スレハ町村長憲兵或ハ警察官吏ニ就テ調査ノ上在郷中ノ意見書ヲ添付シ願書ハ服役セントスル部隊長ニ送付スルモノトス(服役令施行規則第三十八條參照)

願書ニ具備スヘキ事項

原所屬部隊、現官任命及現役滿期年月日

現役ニ服シタル年數、現役滿期後ノ職業

服役セントスル部隊、本籍、町村長ノ奧書證印

二、前項ニ依リ服役セントスル者、原所屬部隊外ニ於テ服セントスル者ニアリテハ其願書ハ原所屬部隊長ニ送付スルモノトス

三、部隊長ヨリ採用ノ通知ヲ受ケタルトキハ其旨町村長ヲ經テ本人ニ通知シ其起案紙ハ召集課ニ於テ所要ノ訂正ヲ爲シタル後兵籍戰時名簿考科表ヲ直ニ部隊長ニ送付スルモノトス

注意

- 一、本人赴任旅費ハ官給セララル、モノトス(陸軍旅費規則參照)
- 二、本規則ニ依リ採用セラレタル者ハ陸軍報告規定ニ依リ年報トシテ毎年十二月二十日迄ニ報告スヘキモノナルヲ以テ其事項ヲ増減録ニ記載シ置クヲ要ス



第六款 後備役繼續願ニ關スル事項

- 一、將校准士官、下士兵卒、後備役滿了ノ後引讀キ服役ヲ志願スルトキハ許可セラル、モノトス（服役令第十條參照）
- 但シ兵卒ニ在リテハ下士適任證書所持者ニ限ルモノトス
- 二、前項ニ依リ志願セントスル者ハ各其滿期一ヶ月前迄ニ年數ヲ定メ將校同相當官ハ陸軍大臣ニ准士官ハ所管師團長ニ下士兵卒ニ在リテハ聯隊區司令官ニ願出ツルモノトス
- 但シ其服役限度ハ左ノ區分ニ依ルモノトス

將校同相當官、現役年限年齢ニ滿ツル年ヨリ第十一年目ノ三月三十一日迄  
 准士官 各兵科特務曹長（憲兵ヲ除ク）現役年限年齢ニ滿ツル年ヨリ第十六年目ノ三月三十一日迄  
 其ノ他ノ准士官 現役年限年齢ニ滿ツル年ヨリ第十一年目ノ三月三十一日迄  
 下士 四十五歳ト爲ル年ノ三月三十一日迄  
 下士適任證書ヲ有スル 卒 四十五歳ト爲ル年ノ三月三十一日迄

- 三、服役志願ノ願書ヲ受ケタルトキハ兵籍ト對照ノ上將校准士官ニ在リテハ直ニ進達シ下士以下ニ在リテハ其事由ヲ履歷欄ニ記入シ服役年ノ部ヲ訂正シ其指令ヲ町村長ヲ經テ本人ニ交付シ其起案紙ヲ召集課ニ廻付スルモノトス
- 將校准士官ニ對スル許可ノ指令ヲ受ケタルトキハ下士以下ノ例ニ依リ處置ヲナシ其指令ヲ本人ニ交付スルモノトス

注意

本件ニ關スル願書ハ各其滿期一ヶ月前迄ニ宛名ノ官廳ニ到達スヘキモノナルヲ以テ特ニ注

意スルヲ要ス

第七款 兵籍調製ニ關スル事項

- 一、聯隊區司令部ニ於テ兵籍ヲ調製スヘキ者及其時期左ノ如シ
  - 1. 一年志願兵ニシテ將校ニ任官ノ時  
其贍本ヲ任官後一ヶ月以内ニ師團ヲ經テ陸軍省ニ提出スルモノトス但シ該贍本ニバ子、父母、祖父母、兄弟、姉妹ニ關スル事項ハ記載セサルモノトス（兵籍規則第四條參照）
  - 2. 補充兵役ニ在ル者（輜重輸卒ヲ除ク）ハ始メテ召集ニ應シタルトキ  
兵籍規則第五條參照
  - 3. 補充兵、輜重輸卒ハ其役ニ就キタルトキ
- 二、兵籍調製ニ際シ本籍、族稱、身分關係、氏名、生年月日、妻子父母、祖父母、兄弟、姉妹ニ關スル事項ハ第一種兵籍ニ在リテハ戶籍贍本、第二種兵籍ニアリテハ戶籍抄本ニ依リ記載スルモノトス（兵籍規則參照）
- 三、調製上ノ注意
  - 一、陸軍出身前ノ刑罰ニ記入洩ナキ様壯丁名簿刑罰ノ欄ニ注意ヲ要ス
  - 二、現役軍人婚姻條例ニ依ルヘキモノ、婚姻ハ之ヲ墨書シ其他ノ者ノ婚姻ハ朱書スルモノトス
  - 三、補充兵輜重輸卒ノ兵籍ニハ第一面欄外中央上部ニ職業ヲ朱書スルモノトス
  - 四、氏名ノ文字ハ總テ戶籍ト符合シ出生、婚姻及死亡等ノ年月日ヲ記入スルニハ「壹、貳、參、拾」ノ文字ヲ用ウルモノトス



- 五、各事項ハ楷書ヲ以テ記入(履歴區畫ハ行)シ朱圈ヲ以テ區畫スルモノトス
- 六、「インキ」等ヲ用ヒテ記入スヘカラス
- 三、兵籍調製ノ場合ニハ戰時名簿モ同時ニ調製スルモノトス

第八款 服役年ノ計算法

一、將校ノ服役年

1. 現役年限年齢

大將	六十五歳	同相当官	六十二歳
中将	六十二歳	同	六十歳
少將	五十八歳	同	五十六歳
大佐	五十五歳	同	五十四歳
中佐	五十三歳	同	五十二歳
少佐	五十歳	同	四十八歳
大尉	四十八歳	同	四十七歳
中尉	四十五歳	同	四十七歳
少尉	四十二歳	同	四十七歳

2. 豫備役將校ノ服役期間

現役年限年齢ニ滿ツル年ノ翌年三月三十一日迄

3. 後備役將校ノ服役期間

現役年限年齢ニ滿ツル年ヨリ起算シ六年目ノ三月三十一日迄

4. 一年志願兵出身將校ノ服役期間

現役滿期後六年四ヶ月豫備役ニ豫備役滿期後十ヶ年後備役ニ服スルモノトス

5. 現役將校ニシテ服役延期中ノ者及豫備役後備役將校ニシテ進級シタル者ノ服役期間ハ前官ノ現役年限年齢ニ依ルモノトス

二、准士官ノ服役年

1. 現役年限年齢

一、歩、騎、砲、工、輜重兵科特務曹長

二、其他ノ准士官

四三十八歳

2. 豫備役准士官ノ服役期間

歩騎、砲、工、輜重兵科特務曹長ハ現役年限年齢ニ滿ツル年ヨリ起算シ六年目ノ三月三十一日迄

其他ノ准士官ハ現役年限年齢ニ滿ツル年ノ翌年三月三十一日迄

3. 後備役准士官ノ服役期間

歩、騎、砲、工、輜重兵科特務曹長ハ現役年限年齢ニ滿ツル年ヨリ起算シ十一年目ノ三月三十一日迄

其他ノ准士官ハ現役年限年齢ニ滿ツル年ヨリ起算シ六年目ノ三月三十一日迄

4. 現役准士官ニシテ服役延期中ノモノ及豫備役、後備役准士官ニシテ進級シタル者ノ服役期間ハ前官ノ現役年限年齢ニ依ルモノトス

但シ豫備役、後備役特務曹長ニシテ准尉ニ進級シタル場合ハ此限ニアラス

三、下士兵卒ノ服役年



下士兵卒ノ服役年ハ別表第一ノ如シト雖尙左記事項ニ注意ヲ要ス

1. 下士兵卒ノ現役年限年齢

歩、騎、砲、工、輜重兵科ノ隊附下士（砲兵諸工長ヲ除ク）  
其他ノ下士 四 十 五 歳  
兵 卒 四 十 歳

2. 志願ニ依リ下士ニ任セラレタル者ノ服役期間ハ四十五歳ニ達スル年ノ三月三十一日ヲ以テ限リトス

3. 志願ニ依リテ下士ニ任セラレタル者ハ左ノ如シ

イ、各兵科兵卒中下士ヲ志願シ任官ノ者

ロ、歸休、豫備役、後備役、上等兵ニシテ下士適任證書ヲ所持シ現役下士ヲ志願シ任官ノ者

ハ、豫備役、後備役、軍曹伍長同相當官ニシテ現役下士ヲ志願シ採用セラレタル者

ニ、志願ニ依ラスシテ下士ニ任官セシモノト雖再服役ヲナシ引續キ現役ニアリタル者

ホ、現役憲兵科下士及軍樂部下士

4. 志願ニ依ラスシテ下士ニ任セラレタルモノハ左ノ如シ

イ、現役、豫備役、後備役補充兵役ノ上等兵同等階級者ニシテ動員ヲ行ヒタル部隊ニ於テ任官シタル者（補充令第五十四條參照）

ロ、豫備役、後備役、上等兵同等階級者ニシテ平時ノ勤務演習ニ於テ任官ノ者（補充令第五十五條參照）

ハ、豫備役、後備役上等兵同等階級者ニシテ平時部隊ニ於テ任官ノ者（補充令第五十六條參照）

ニ、豫備役、後備役憲兵上等兵ニシテ就職中任官ノ者（大正四年二月二十三日陸普第四二〇號參照）

5. 志願ニ依ラスシテ下士ニナリタル者ハ其服役規定ノ年限ニ達セサルモ滿四十歳ヲ以テ限リトス（四十五年司令官會議  
服役ノ部第十三參照）

6. 下士ニシテ處刑セラレ一等卒或ハ同等階級ノ兵卒トナリタル者ノ服役年ハ前服役年ヲ通算シテ十七年四ヶ月トス（服役令第四十九條參照）

7. 下士候補生出身ノ下士ニシテ失官シタル者ノ服役年ハ候補生トシテ入隊ノ日ヨリ起算ス

ヘキモノニアラス任官ノ月ヨリ起算スヘキモノス

8. 現役兵ニシテ第一期ノ教育ヲ終ラス現役免除トナリタル者ハ補充兵役ニ服スルモノトス

但シ一年志願兵ノ現役ヲ免セラレタル者ハ豫備役ニ服スルモノトス

9. 現役中禁錮ノ刑ニ處セラレタル者ハ其刑期中及ヒ逃亡中ノ日數ハ現役年期ニ算入セス其

豫備役年期ハ現役ヲ終ル年ヨリ起算シ第六年目ノ三月三十一日迄トス

11. 豫備役、後備役、補充兵役ニアル者犯罪ノ爲メ又ハ正當ノ事由ナク召集ヲ缺キタルトキ

ハ其年ハ服役年期ニ算入セサルモノトス

11. 正當ノ事由ナク召集ヲ缺キタルトハ裁判ノ結果ニ依リ有罪ト確定シタル者ヲ云フモノトス

ス

12. 歸休兵ニシテ歸休中禁錮ノ刑ニ處セラレタル者モ其刑期中ハ服役年ニ算入セサルモノトス

第四章 兵籍事務











備  
 一、本表ノ計算法ハ志願ニ依ル下士ニアリテハ任官年ニ依リ其他ハ徵集年ニ依リ其下方ヲ通視スルモノトス  
 二、一年志願兵出身者ノ豫備役ノ始期ハ本表ニ依ラシ志願年ノ翌年十二月一日トス  
 三、役期ノ欄内數字右ハ始期左ハ終期ヲ示ス  
 考

### 第四節 軍隊手牒、補充兵証書ニ關スル事項

#### 第一款 軍隊手牒ニ關スル事項

一、在郷軍人ヨリ軍隊手牒ノ時價ニ相當スル代金ヲ添付シ再下附ノ願出アリタル時ハ指定商人ヨリ納入ノ軍隊手牒ニ所要事項ヲ兵籍ニ依リ記入シ交付原簿ニ記載ノ町村役場ニ送付シ之ヲ交付セシム

但シ不可抗力ニ基因スル破損、紛失等ニシテ町村長ノ奥書證印アルモノハ官償トシ其軍隊手牒ハ庶務課ヨリ受領ノ上前項ノ例ニ依リ交付スルモノトス

二、服役年記入等ノ爲メ送付ヲ受ケタルトキハ兵籍ニ依リ記入シ前項ノ例ニ依リ交付スルモノトス

#### 第二款 補充兵証書ニ關スル事項

一、補充兵証書再下附ノ請求ヲ受ケタルトキハ補充兵名簿ニ依リ調製シ交付原簿ニ記載ノ上前項ノ例ニ依リ交付スルモノトス(徵兵事務條例施行細則第四十七條參照)

二、補充兵証書ノ訂正或ハ轉籍届ト共ニ該証書ノ提出者アリタルトキハ其異動事項ヲ訂正ノ上前項ノ例ニ依リ交付スルモノトス(徵兵事務條例施行細則第四十六條參照)

## 第五章 告發ニ關スル事務

### 一、告發書類ニ關スル注意事項

1. 告發書ハ關係書類ト共ニ一括シ之ニ目錄ヲ附シ一件書類ヲ一目明瞭ナラシムヘシ
2. 告發書ニ記入スヘキ告發者氏名ハ自書スヘキモノトス
3. 告發書ニハ職印ヲ押捺スヘキモノナルモ簡閱點呼執行官ノ如ク職印ヲ有セサルトキハ其理由ヲ附記スルヲ要ス
4. 自印ヲ以テ告發スルトキハ書類發翰年月日ノ箇所ニ本人所屬ノ部隊印ヲ押捺スルモノトス

### 二、告發者調査要領

1. 服役課ニテ取扱フヘキ違反者
  - イ、轉籍ニ關スル届ハ其轉籍月日ト届出月日トノ間十四日ヲ經過シアルヤ否ヤ
  - ロ、氏名變更届ハ氏名變更年月日トノ間十四日ヲ經過シアルヤ否ヤ
  - ハ、所在不明者届ハ所在不明年月日ト届出年月日トノ間十四日ヲ經過シアルヤ否ヤ
  - ニ、所在不明者ニシテ所在分明トナリタルトキノ届出有無並十四日以内ニ届出ヲナシタルヤ否ヤ
- ホ、戸籍上ノ轉籍ヲナスモ服役上ノ届出ナキモノ
2. 庶務課ニテ取扱フ可キ違反者



イ、兵役ヲ免レンカ爲身體ヲ毀傷シ又ハ疾病ヲ作爲シ其他詐僞ノ所爲ヲナシタルトキ（徵兵令第三十一條）

注意 右ハ陸軍身體検査手續第二十九條ニ依リ徵兵醫官ノ鑑定書ヲ添付スヘキモノトス  
ロ、疾病傷痍若クハ犯罰等ニテ入營期限ニ際シ入營シ難キ者其届出ヲナサ、ルトキ  
ハ、入營期ニ當リ兵役ヲ免レンカ爲逃亡シタルトキ又ハ所定ノ期日ニ入營セサルトキ  
注意

一、適齡届ヲナサ、ル者及徵兵猶豫者ニシテ事故止届ヲナサ、ル者ニアリテハ區町村長ニ於テ告發スルモノトス

二、傷痍疾病、犯罪若クハ所在不明等ノ爲徵兵検査ヲ受ケ難キ者其届出ヲナサ、ル場合及正當ノ事由ナクシテ身體検査ヲ受ケサル者ニアリテハ區、支廳長ニ於テ告發スルモノトス  
三、所在不明ノ爲徵兵検査ヲ受ケサル者ニシテ一旦告發ヲ爲シタルモノハ其ノ所在分明トナリタル時徵集ノ手續ヲナスモノナルヲ以テ毎年告發ヲ要セサルモノトス

3. 召集課ニ於テ取扱フ可キ違反者

イ、故ナク簡閱點呼ニ參會セサルトキ

注意、右ハ區、町、村長ノ提出スル報告書ニ基キ告發ノ手續ヲナスモノトス

但シ疑ハシキモノハ警察官ニ依頼シ其事實ヲ内偵スルヲ要ス

ロ、故ナク召集期日ニ遅レタルトキ

ハ、故ナク召集ニ應セサルトキ

ニ、寄留旅行滞在届ヲ出サ、ルトキ又ハ之ヲ十四日以内ニ届出サルトキ

ホ、復歸届ヲ出サ、ルトキ又ハ之ヲ十四日以内ニ届出テサルトキ寄留地ニ於テ勤務演習簡

閱點呼許可届ヲ出サ、ルトキ

ハ、歸休兵ニシテ關東洲及滿洲以外ノ外國ニ旅行若クハ在留セシトキ

ト、自己ノ居所ヲ通報人ニ知ラシメサルトキ

チ、町、村長、助役、收入役ニ就職届出ヲナサ、ルトキ（罷職ノトキ亦同シ）

リ、召集通報人其義務ヲ履行セサルトキ及同人不應ノ事由ヲ届出テサルトキ

注意

正當ナル届出ヲ爲シ召集ニ應セサル者ノ中稀ニ不正ノ行爲ヲナシアルモノアリ嚴密ナル調査ヲ要ス

三、處分結果ノ處理

裁判所ヨリ處分結果ノ通知ヲ受ケタルトキハ告發者人名簿ニ記入シ處理スルモノトス

但シ入寄留者ニ在リテハ其結果ヲ本籍地聯隊區司令官ニ通知スルモノトス

四、告發者人名簿調製

告發者人名簿ヲ大正四年一月十二日第七師團北丙第一九號ニ依リ調製シ翌年一月十日迄ニ報告スルモノトス

北丙第一九號

爾今毎年一月一日ヨリ十二月三十一日迄ニ於テ貴管内在郷軍人中徵兵令、服役令、召集令等



ノ違犯者ニ對シ貴部ヨリ檢事ニ告發セシ事件ニ關シ調査ノ上左記雛形ニ據リ翌年一月十日迄ニ報告相成度候也

左記

犯罪事實ノ摘要	犯罪成立ノ日	告發ノ日	不起訴ノ理由	判決(主文)	摘要	管轄所	住所	役別兵科	氏名
無届點呼不參會	五月十日	五月十五日	所在不明			札幌	札幌區	歩隊一	何某

## 第六章 報告事務

### 第一節 事務報告ニ關スル事項

- 一、事務報告ハ發送期日ノ異ナル毎ニ一括シテ目錄ヲ附スルモノトス
- 二、報告スヘキ事項ナク又ハ期限内ニ發送シ難キ場合ニハ前項目録中ニ其事由ヲ記スルモノトス但シ期限内ニ發送シ難キ場合ニ在リテハ其事由ヲ朱書スヘキモノトス
- 三、事務報告用紙ハ特ニ規定アルモノ、外藍野ノ美濃紙ヲ用ウルモノトス
- 四、服役課ニ於テ擔任スル事務報告ハ左記ノ如シ
  1. 第八表(半年報)豫備役、後備役將校同相當官臺灣居住者人員表
  2. 第九表(半年報)豫備役、後備役准士官、下士人員表
  3. 第十表(半年報)歸休兵並ニ豫備役、後備役兵卒人員表

### 4. 第十一表(半年報)補充兵人員表

注意

- 一、提出期日ハ毎年一月二十日及四月二十日ノ二回トス
- 二、第一項ヲ除キ其他ハ在籍者ト近衛師團ニ於テ服役シタル者及臺灣居住者ニ區別シ調製スルモノトス

### 5. 第三十八表(年報)現役下士志願者人員表(提出期日ハ毎年十一月二十日トス)

- 五、人員表調製ノ要領
    1. 歩兵及輜重輸卒ノ兵籍表紙ノ見返シニ左記ノ如キ報告規程ニ示セル特業事項ヲ記載セル増減表ヲ貼付シ調製時期ニ於テ累計スルモノトス
- 歩兵及輜重輸卒ノ兵籍ハ徵集年別ニ別冊ニ編綴スルモノトス

區別	増員			減員		
	下士適任者所持書	銃工適任者所持書	其他者	下士適任者所持書	銃工適任者所持書	其他者
特別						
月次						
現在人員						
一月						
二月						
計						











注意

第七師團ニ於テハ該報告ハ二葉ヲ提出シ一葉ニハ部隊號ノ記入及取扱者ノ認印ヲ要セス  
三、服役課ニ屬スル官報々告左ノ如シ

1 將校同相當官轉役（辭令ヲ受ケタル者ハ報告ヲ要セス）  
注意

四月一日轉役スルモノ、提出期日ハ三月二十日迄ニ陸軍省ニ到達スル如ク提出スルモノトス

2 高等官改氏名（注意、兵籍異動報告モ同時ニナスモノトス）

3 高等官死亡

四、召集課ニ屬スル官報々告ハ左ノ如シ  
其年簡閱點呼場及區域並ニ點呼日割決定後七日以内ニ大正二年六月北丙第三八二號ニ依リ提出スヘキモノトス

參照北丙第三八二號

官報掲載上必要有之候ニ付爾今年簡閱點呼場及區域並ニ點呼日割決定後七日以内ニ點呼施行日ヲ左記様式ニ依リ調製報告相成度及通牒候也

左記

本年簡閱點呼執行日左ノ如シ

某聯隊區司令部

支隊 (區) 某				支隊別	郡名	月	日
同	同	同	同	何	何	何	何
同	同	同	同	何	何	何	何
同	同	同	同	何	何	何	何
同	同	同	同	何	何	何	何

注意 各執行區ヲ合一シ調製スルコト

### 第七章 恩給、敘位、敘勳

#### 第一節 恩給

第一款 恩給書類取扱者ノ心得

恩給ニ關スル書類ハ極メテ迅速ニ取扱ヒ一日モ早ク其恩典ニ浴セシムヘキ精神ニ基キ中間取扱者ハ進達ヲ遅延スヘカラス宜シク明治三十二年十月二十六日人事局長通牒ノ主旨ニ留意スルヲ要ス

第二款 軍人恩給ノ種類

軍人恩給ハ左ノ六種トス

一、退職恩給

第七章 恩給、敘位、敘勳



- 二、免除 恩給
- 三、增加 恩給
- 四、賑恤 金
- 五、給助 金
- 六、扶助 料

第三款 恩給計算書ノ調製

- 一、退職、免除、増加恩給請求書ニ添付スヘキ計算書ハ陸軍々人恩給取扱手續第二條ニ依ルモノトス但シ十一年未滿ノ増加恩給請求書ニハ計算書ヲ要セス
- 二、請求書類ハ正本一通副本二通トス（陸軍々人恩給取扱手續第十一條）

第四款 恩給書類取扱ニ就テノ注意

- 一、請求書ニ就テ  
左記恩給請求書式中（イ）（ロ）……ト注意（イ）（ロ）……ヲ對照スヘシ  
恩給請求書（用紙美濃白紙）  
何年何月何日（イ）徴兵（下士候補生）（一年志願兵）トシテ入營（ロ）何年何月何日被任何官（ハ）爾來何年何ヶ月餘「從軍加算共」服役何年何月何日現役滿期（豫備）（ニ）（後備）（傷痍疾病ノ故ヲ以テ免役）ニ相成候ニ就テハ陸軍々人恩給法第何條ニ依リ恩給下賜證據書類相添ヘ請求仕候也

元第七師團（管）何兵何隊（ホ）第何中隊（官衙）

何、府、縣、郡、市、町、村番地（土族）（ハ）  
 何、府、縣、郡、市、町、村番地 寄留（ト）  
 年 月 日 陸軍何兵何官 何 誰

第何師團長爵氏名殿

注意

- イ、教導團出身等ニシテ下士任官後免官士官候補生トナリ更ニ少尉任官等ノ者又ハ現役滿期後充員召集引繼キ現役ニ採用等ノ場合ハ其旨詳細ナル記述ヲ要ス
- ロ、徴兵、志願兵ノ出身ニシテ引繼キ任官ノ者ハ記載ヲ要セス
- ハ、徴兵、志願兵ハ入營ノ日、諸生徒ハ任官ノ日（生徒中ト雖從軍シタルトキハ内地港灣出發ノ日）ヨリ起算ス又注意（イ）ノ如キ者ハ前後通算何年何ヶ月ト記入スヘシ
- 但シ教育ノ爲召集セラレタル補充兵ノ如キハ教育中ノ日數ヲ算入セサルモノトス（軍人恩給法第十七條乃至第二十三條）
- ニ、服役ノ終期若クハ恩給支給ノ始期ヲ括弧内ノ如ク明瞭ニ記入スヘシ
- 恩給支給ノ始期ハ所謂現役ヲ離レタル翌日即チ豫備役ニ入リタル日、免官免役トナリタル翌日但シ聯隊區司令部條例ニ依リ豫後備ヨリ採用シタル下士ノ免職ハ免職ノ日召集解除者ハ解除ノ日ヲ云フ
- ホ、將校同相當官ハ第何聯（大）隊附ト記入スヘシ
- ハ、平民ハ記入ヲ要セス



ト、本籍地外ノ居住地ニテ恩給ヲ受領セントスル者ハ寄留地ヲ記入スヘシ  
二、履歷書ニ就テ

左記履歷書中 (イ) (ロ) ……ト注意 (イ) (ロ) ……ヲ對照スヘシ

履 歷 書 (用紙美濃白紙) (准士官ノ一例)

何府縣何郡市町村番地 (士族) (イ)  
何府縣何郡市町村番地 寄留

陸軍何兵特務曹長

何 誰  
年 月 日 生 (ロ) 印

- 明治三十三年十二月一日 徵兵トシテ何師團何隊入營
- 同 三十四年十二月一日 何兵一等卒
- 同 年十二月三十日 何兵上等兵
- 同 三十五年十二月一日 任何兵伍長
- 同 三十七年四月十九日 動員下令 (何兵何聯隊附) (イ)
- 同 三十七年五月十日 外征ノ爲何港出發 (ニ)
- 同 年五月十五日 清國何港上陸 (三)
- 同 年六月二日 任何兵軍曹
- 同 三十八年十月十六日 平和 克復
- 同 年十一月十八日 任何兵軍曹長
- 同 三十九年四月十八日 清國何港出發 (ニ)
- 同 年四月廿六日 何港 歸 著 (三)

- 同 年四月三十日 復員下令
- 同 四十年三月二十日 臺灣守備ノ爲何隊ニ屬シ何港出發
- 同 年三月廿六日 臺灣何港上陸、同日何隊著
- 明治四十一年五月十九日 臺灣何港出發
- 同 年五月廿九日 何港 歸 著
- 同 四十二年十二月一日 任何兵特務曹長
- 同 四十二年五月八日 韓國暴徒鎮壓ノ爲何隊ニ屬シ何港出發
- 同 年五月十二日 韓國何港上陸
- 同 四十五年三月七日 朝鮮何港出發
- 同 年三月九日 何港 歸 著
- 大正三年八月十六日 動員下令 (何兵何隊附)
- 同 年九月二日 外征ノ爲何港出發
- 同 年九月十日 山東省何港上陸
- 同 年十二月二十日 山東省何港出發
- 同 年十二月廿九日 何港 歸 著
- 同 年十一月三十日 給特別給甲額 (ホ)
- 同 年八月一日 待 命
- 同 年十月三十一日 豫備 (諭旨) (ハ)

注 意  
イ、大正四年陸軍省令第五號ニ依リ平民ハ記入ヲ要セス  
ロ、脱記セサルヲ要ス



ハ、動員下令當時ノ所屬部隊ヲ記入ノコト又充員召集者ハ何部隊充員召集ト記入スヘシ  
 ニ、外征従軍外國鎮戍等ニアリテハ各港灣發着ノ日ハ必ス記入洩レナキ如ク注意スルヲ要ス

ホ、准士官ニ在リテハ現役中受ケタル最高ノ俸給額及其ノ年月日ヲ記入スヘシ（取扱手續第八様式備考参照）

ハ、疾病又ハ年齢滿限等轉役ノ事由ヲ記入スヘシ例ハ依願豫備ト記入スルカ如シ  
 尙右例ノ外下士ニシテ再服役短縮ノ場合ハ履歷書ノ終リニ次ノ如ク記入スヘシ

大正六年十月一日 大正六年十二月一日ヨリ向三ヶ年再服役許可

同 七年十一月十日 再服役短縮出願

同 七年十一月三十日 再服役短縮許可ノ結果現役滿期

入院中ハ従軍年ヲ加算セサルヲ以テ此場合ニハ次ノ如ク記入スヘシ

何年何月何日 負傷後送ノ爲清國何港出發

何年何月何日 何港歸著入院

何年何月何日 何兵何聯隊補充隊復歸

三、恩給計算書ニ就テ

左記恩給計算書例中 (イ) (ロ) …… トヲ對照スヘシ

年	月	日	事由	服役年	通算
恩給計算書 陸軍何兵特務曹長 何 誰 (准士官ノ例) (用紙美濃公用罫紙)					

明治三十三年	十二月一日	徵兵		
同 三十四年	十二月一日	何兵一等卒		
明治三十四年	十二月卅日	何兵上等兵		
同 三十五年	十二月一日	何兵伍長		
同 三十七年	六月二日	何兵軍曹		
同 三十八年	十一月十八日	何兵曹長		十五年十月(イ) 三十日
同 四十二年	十二月一日	何兵特務曹長		(イ)豫備役ノ前日カ服役ノ終期ナルヲ以テ十一月トスルヲ得ス
大正五年	八月一日	待命		
同	十月卅一日	豫備		
明治三十七年	四月十九日	三十、七八年役内地勤務		二年八月(ハ) (三年未滿ト記入スルモ可ナリ)
同 三十八年	五月十六日	同 外征従軍		加算五年 (ニ) 五ヶ年トナル理由
同 三十九年	四月十七日	外國鎮戍		始期ハ三十七年四月十日ニシテ一役ニ役内共出征従軍シ居ルヲ以テ四年ノ加算アルト第三役ハ三十九年四月五日ヨリ同月三日迄外國鎮戍加算二年アルトナリ
同 四十年	四月十九日	臺灣守備		一年一日 (ハ)何年何月ト在職期間ヲ必ス記入スヘキ
同 四十一年	五月十九日	臺灣守備		加算六ヶ月



(イ) 八月廿九日ハ併合ノ日ナリ當日迄ハ外國領成ノ加算ニシテ一ケ年ハ八月三十日以降ハ第六款從軍年加算ニ依リ注意第六項ニ依リ加算

同 四十二年	同 四十五年	同 大正三年	同 同	同 同	同 同
五月廿九日	八月三十日	八月廿三日	九月一日	九月廿九日	十二月廿九日
韓國駐劄	朝鮮守備	大正三、四年内地勤務	役内地勤務	同	外征從軍
(ト) 四十二年五月八日	(チ) 四十四年五月八日	四ヶ月七日加算二年	便法トチノ如ク區分スルハ徒ラニ繁雜ナルヲ以テ例ノ如クスルヲ簡易ナリトス	總計貳拾四年九月三十日	退職恩給貳拾四年ノ高
一年十月	加算一年五ヶ月	(チ) 四十五年五月七日	加算五ヶ月	金貳百六拾參圓四分ノ一ノ金額(高等官八等ノ額)	六拾五圓七拾五錢
(ト) 四十二年八月二十五日	一年未滿	加算一年			

札幌聯隊區司令官陸軍歩兵大佐

某 ㊦

注意

- 一、諸生徒及屯田兵下士卒ニシテ從軍シ又ハ屯田兵村監視若クハ屯田兵部隊附トナリ軍隊ノ常務ニ服シタルトキハ其日數ヲ服役年ニ通算スルモノトス(軍人恩給法第十八條)
- 二、負傷後送入院中ハ加算セラル、コトナシ但シ入院期間カ出征ノ一役内ニ在ルトキハ其役ノ加算範圍ナルコト勿論ナリトス

例ヘハ今若シ三十八年三月十日負傷後送ノ爲内地港灣ニ上陸豫備病院ニ入院シ同年十月二十日全治退院シテ補充隊ニ復歸シタリトセンカ同年十月十六日平和克復後ニ復歸シタルヲ以テ從軍年一役ノ加算二年ノミナリ然レトモ若シ平和克復ノ一日前タル十月十五日ニ復歸シタルトキハ尙ホ内地勤務ノ加算一年ヲ併セテ三年ノ加算ヲ得ヘシ(恩給計算書參照)

三、一役即チ十二ヶ月以内ニ於テ幾度出征スルモ毫モ加算ニハ異ナル所ナシ(軍人恩給法第二十三條)

第五款 告示セラレタル各戰役從軍年加算ノ始期及終期

一、二十七、八年戰役 (明治二十九年五月七日告示)

加算始期 二十七年七月二十五日  
加算終期 二十八年五月十三日

但シ軍隊及艦船トシテ出征ノモノハ内地港灣歸著ノ日、臺灣轉征ノモノハ二十八年十一月十八日ヲ終期トシ威海衛占領軍ハ同地著ノ日ヲ以テ終期トシ以後内地港灣歸著ノ日迄外國鎮戍加算ヲ受クルモノトス

二、三十三年戰役 (三十四年六月十日告示)

加算始期 三十三年六月十一日  
加算終期 三十四年七月三十一日

但シ内地勤務ノ者ハ三十三年十一月三十日外征ノ者ハ内地港灣歸著ノ日ヲ以テ終期トス



三、三十七八年戰役 (三十八年三月十八日告示)

加算始期 三十七年二月六日 (臺灣部隊ハ同年十一月二十四日)

加算終期 三十八年十月十六日 (臺灣部隊ハ基隆要塞復員ノ日)

四、大正三年戰役 (大正三年十一月十日告示)

加算始期 大三年八月二十三日

加算終期 平和克復ノ日

但シ外征者ハ内地港灣歸著ノ内地勤務者ハ復員又ハ解散下令ノ日ヲ以テ終期トス  
戰地ヨリ直ニ他ニ轉シタル者(例ハ滿洲ヨリ青島ニ轉任スルカ如シ)ハ任地ニ到著シタル日ヲ始期トス

第六款 從軍年加算

一、外國戰ニ當リ出征軍ニ編入セラレ内國港灣ヲ出發シタルトキハ二ケ年

二、内國戰ニ當リ出征軍ニ編入セラレ戰地ニ臨ミタルトキハ一ケ年

三、臨戰合圍地境内ニ於テ服務シタルトキハ外國ニ在リテハ二ケ年内國ニ在リテハ一ケ年

四、日本國外ノ鎮戍ニアリタルトキハ一ケ年

五、出征事件ニ關シ功績アル者及一時ノ出兵ヲ出征軍ト見做シ從軍年ニ加算スヘキ場合ハ勅裁ニ依ルモノトス(以上軍人恩給法第二十一條)

六、從軍年ノ加算ハ十二ケ月間數回ノ戰役ニ從フト雖重複シテ之ヲ算セス但シ其一年以上ニ亘リ十二ケ月ニ餘ル所ノ分數ハ更ニ一役トス(軍人恩給法第二十三條)

七、朝鮮臺灣又ハ樺太ニ於テ服役スル軍人ニシテ六ケ月以上引續キ服役シタル者ハ軍人恩給法ノ服役年數計算ニ於テ其服役一ケ月ニ對シ現役外ノ年月トシテ半ケ月ヲ加算ス(朝鮮ハ四十二年八月二十七日以降臺灣ハ三十三年三月三十日以降ハ半月加算ト制定セラレ其レ以前ノモノハ一ケ年加算トス)

但シ從軍年又ハ外國航海年ノ加算アル場合ハ此限ニアラス而シテ本加算ハ朝鮮臺灣又ハ樺太ニ到著シタル日ヲ始期該地港灣出發ノ日ヲ終期トス(明治三十三年三月三十日法律第七六號同三十九年三月同第二二號同四十四年三月同第六號)

第七款 戰時加算

戰時加算ノ始期及終期ハ第五款ニ述ヘタル各戰役從軍年加算始期及終期ニ示セル外概ネ左ノ如シ

始期

一、動員(鎮戍)下令ノ日戒嚴令布告ノ日

二、充員召集ノ爲動員部隊ニ應召シタル者ハ應召ノ日

(但シ曾テ規定ノ給助ヲ受クルコトアル屯田兵下士卒ヲ除ク)

三、諸官衙諸學校等ハ戰時増給ヲ受ケタル日(教習中ノモノハ此限リニアラス)

四、諸生徒及定規ノ給助ヲ受ケタルコトアル屯田兵下士卒ハ出征ノ目的ヲ以テ内地(北海道)港灣ヲ出發シタル日

終期



- 一、平和克復ノ日（克復前後復員「解散」ノモノハ復員「解散」下令ノ日）
- 二、臨戰合圍地境服務者ハ戒嚴令解除ノ日
- 三、官衙、學校ハ増給停止ノ日
- 四、諸生徒及屯田兵下士卒ハ内地港灣歸著ノ日

第八款 外國鎮戍加算ノ始期終期

一、内地港灣出發ノ日ヲ始期内地港灣歸著ノ日ヲ終期トス

第九款 各戰役動員下令日

近衛	動員下令日	大正三、四年戰役
第一	二十七年八月三十日	第四 師團大正三年八月十六日
第二	二十七年九月二十五日	第五 師團大正三年八月十六日
第三	二十七年八月四日	第十八
第四	二十七年十一月廿六日	(甲號)臨時部隊編成 八月十七日
第五	二十七年七月二十五日	第一次鐵道部隊 八月二十一日
第六	二十七年七月二十四日	第二次右 同 八月二十八日
第七	二十八年三月四日	乙號臨時部隊 九月四日
第八		一號及四號 九月八日
第九		同 第二號 九月二十四日
第十		同 第三號 九月二十六日
		(步兵)第二十九旅團

第十一  
第十二  
騎兵第二旅團  
野砲兵第二旅團

旅順、澎湖島、基隆、鎮海灣	長崎、佐世保ノ各要塞	戰備令	八月二十三日
三十七年四月十九日	三十七年二月五日	三十七年三月六日	三十七年五月十四日

第十款 賑恤金、給助金、扶助料

- 一、賑恤金請求書取扱ニ就テハ診斷書、現認證書ヲ添フル外退職、免除恩給書類取扱ニ準スルモノトス
- 二、給助金請求書取扱ニ就テハ退職免除恩給書類取扱ヒト同一ナリ但シ計算書ヲ要セサルヲ異ナリトス
- 三、扶助料請求ニ關シ地方廳官ヨリ本人兵籍寫ノ請求ヲ受ケタルトキハ本人兵籍ノ戶籍ニ關スル部分ノミヲ記載スルモノトス其記載例次ノ如シ

兵籍寫 (美濃公用半罫紙)

何府何縣何郡市區町村番地士族 (大正四年陸軍省令第五號ニ依リ平民ハ記載スルニ及ハス)  
 同 何番地寄留  
 戶主(某何男某兄弟等)  
 故官 爵 氏 名

何年何月何日生



右相違無之依テ證明候也

妻 某 何年何月何日婚姻

何年何月何日

職官 氏名印

### 第二節 叙位

#### 一、叙位上申取扱者心得

- 1 叙位上申進達期ニ遅ル、トキハ次期(特旨叙位ニアリテハ轉役迄)即チ一ヶ月遅ル、モノナルヲ以テ常ニ兵籍ニ注意スルコト肝要ナリ
- 2 文武官叙位進階表ニ依リ豫メ兵籍ニ進叙者ハ前位ノ被叙日ヨリ起算シ初位者(准士官下士)ハ伍長任官ノ日ヨリ起算シ上申期日表ヲ貼付シ置クヘシ
- 3 特旨叙位ヲ受クヘキ者ニシテ轉役後上申スヘキ者ニアリテハ上申期日短キ爲豫メ第三様式ニ依リ書類ヲ調製シ置キ官報發表ト同時ニ上申スヘシ  
但シ病氣危篤死亡シタル場合ハ電報又ハ電話ヲ以テ上申スヘシ (陸軍叙位上申手續第二條、第三條)
- 4 叙位ハ本人ノ兵籍所管部隊ニ於テ調製シ師團長ニ上申スルモノトス(陸軍叙位上申手續第六條)
- 5 叙位上申詮議中ノ者ノ身分異動報告ハ必ス直ニ之ヲナスヘシ(明治四十四年四月、大正六年四月 陸軍省人事局長注意参照)

6 叙位上申中ノ者叙位發表以前ニ所屬ヲ轉シタルトキハ右上申濟ノ旨ヲ舊兵籍所管部隊長ヨリ新兵籍所管部隊長ニ通牒スヘシ(陸軍叙位上申手續第九條)

#### 二、叙位上申期日左ノ如シ

1 叙位上申ニハ初叙進叙特旨叙位(特旨叙位ハ高等官在職十年以上ノ者)ノ三種トス  
初叙進叙 定限年期ニ達スル約一ヶ月前

2 特旨叙位

病氣危篤死亡ノモノハ直ニ退官、退職又ハ轉役ノ上申ト同時ニ之ヲ上申セサルモノニアリテハ退官退職又ハ轉役後概ネ十日以内

3 將校ニシテ任官、進級ト同時ニ叙位ノ資格ヲ有スルモノハ上申ニ及ハス

#### 三、叙位上申ノ手續

1 叙位上申書ニハ本人ノ履歷書二通ヲ添付シ師團長ニ上申ス(陸軍叙位上申手續第四條)

2 本人ノ履歷書ハ必ス兵籍ニ照合スヘシ

#### 四、初叙進階年除算

懲戒懲罰及刑罰ヲ受ケタル者ニ就テハ左ノ標準ニ依リ之ヲ除算スルモノトス但シ懲戒懲罰ノ免除ヲ得タル者ハ此限リニアラス(文武官叙位進階内則第九條)

十五日以上ノ謹慎、警倉二十日以上ノ禁足

一ヶケ年  
二ヶケ年  
既往ノ全年數

#### 刑罰

一年未滿ノ禁錮

一ヶケ年



失官

既往ノ全年數

五、上申書、履歷書ノ記載例

第一様式 初叙位ノ件上申

(用紙美濃罽紙以下同シ)

第何師團長殿	年 月 日	聯隊區司令官 氏 名 印		
左記陸軍歩兵曹長氏名(以下何名)別紙履歷書ノ通り判任官ニ任セラレ以來(執レモ)來ル何月何日ヲ以テ在職滿十五年ニ達シ勤勞不尠候ニ付文武官叙位進階内則第七條ニ依リ各頭書ノ通叙位ノ詮議相成度候也				
左記	初叙位階	初任官年月日	在職年數	官位勳功氏名
同	從七位	明治三十四年十二月一日 任陸軍歩兵伍長	十五年	陸軍歩兵曹長勳七等 何 某
計	同	同	同	同
二 名				

履歷書

年 月 日	要 項	資 格	在 職 年 數	通 算
明治三十四年十二月一日	歩兵伍長	下士	十六ヶ年 △内除算一年	十五年
明治三十五年十二月一日	歩兵軍曹	同		
大正元年九月一日	歩兵曹長	同	十五年	
大正二年一月三日	△重營倉十五日			
同 六年十一月三十日				
計			十五年	

陸軍歩兵曹長勳七等

何

生年月日 某

備考

- 一、本例中△印ハ朱書スヘシ以下之ニ準ス
- 二、徴戒、懲罰ヲ受ケタル者ニシテ免除セラレシモノ、叙位進階年數除算ニ關シテハ文武官叙位進階内則第十三條、第十四、第十五頁參照スヘシ

第二様式

位階進級ノ件上申

年 月 日	聯隊區司令官 氏 名 印
師團長 氏 名 殿	
左記陸軍歩兵大尉氏名(以下何名)現位ニ叙セラレ以來(執レモ)來ル何月何日ヲ	



第七章 恩給、叙位、叙勳

一二六

以テ在職滿何年ニ達シ勤勞不尠候ニ付文武官叙位進階内則第二條ニ依リ各頭書之通叙位ノ詮議相成度候也

左記		進叙位階	前叙年月日	在職年數	官位勳功學位爵氏名
從六位	位	叙	明治四十四年十月二十六日	五年	陸軍歩兵大尉正七位勳六等氏名
同	同	同	同	同	同

履歴書

陸軍歩兵大尉 正七位勳六等 氏名		生年月日	
年月日	要項	資格	在職年數
明治四十四年九月一日	歩兵大尉	奏任	五年
同 十月二十六日	正七位		五年
大正五年十月二十五日			計 五年

備考 高等官ニアリテハ生年月日ヲ記入スルヲ要セス

第三様式

特旨叙位ノ件上申

年 月 日	師團長 氏名殿	聯隊區司令官 氏名印
左記陸軍歩兵大尉氏名何月何日附豫備役被仰付候處別紙履歴書ノ通高等官在職滿十年以上ニシテ勤勞顯著ノ者ニ付文武官叙位進階内則第四條ニ依リ頭書ノ通特旨叙位ノ詮議相成度候也		
左記		
進叙位階	轉役又ハ退官年月日	在職年數
從五位	大正五年十月二十日	
豫備役		
計		一名
官位勳功學位爵氏名	陸軍歩兵少佐正六位勳四等功四級 氏名	

備考 一、本様式ハ退官、退職又ハ轉役ノ際ニ於ケル特旨叙位ノ上申例ヲ示ス  
二、退官、退職又ハ轉役上申ト同時ニ上申スル場合ニ在リテハ本様式中轉役又ハ退官年月日欄内ニ記入セサルモノトス

履歴書

陸軍歩兵少佐正六位勳四等功四級 氏名	
--------------------	--

第七章 恩給、叙位、叙勳

一二七



年月日	要項	資格	在職年數
明治二十九年六月一日	歩兵少尉	奏任	
大正三年四月五日	歩兵少佐		
同四年七月九日	正六位		
同七年十一月七日	旭四等		二十年二月
同同月同日	功四級		
同十二月三日	歩兵 第何聯隊大隊長		
同八月五日	△待命		除算
同十月二十日	豫備役		
計			二十年二月

備考 本履歷書ニ記載スヘキ事項左ノ如シ

- 一、高等官初任ノ年月日
- 二、最後ノ官等位勳功職
- 三、退官、退職又ハ轉役ノ年月日
- 四、懲戒懲罰刑罰等
- 五、以上ノ外高等官在職年數計算ニ必要ナル事項

### 第三節 叙勳

#### 一、叙勳上申取扱者心得

- 1 叙勳上申期ニ遅ル、トキハ本人一時ノ不幸ノミナラス惹テ將來ニ影響シ又早キトキハ事務ノ煩累ヲ來スモノナルカ故ニ共ニ充分法規ヲ研究シ是等ノ遺漏ナキヲ期スヘシ（大正二年四月陸軍省人事局長注意事項）
  - 2 常ニ兵籍ニ注意シ「叙勳表」ニ依リ進級者ハ前叙勳ノ日初叙高等官ハ任官ノ日准士官下士ハ左ノ標準ニ依リ起算シ上申期ヲ豫メ兵籍ニ貼付シ置クヘシ
    - 准士官及曹長同相當官並一等諸工長 滿十年以上
    - 軍曹同相當官並二等諸工長 滿十年半以上
    - 伍長同相當官並三等諸工長 滿十一年以上
  - 3 勤務年數計算ニハ卒ノ二分ノ一ヲ通算ス
  - 4 叙勳上申ハ本人兵籍所管部隊ニ於テ調査シ師團長ニ上申スルモノトス（陸軍叙勳上申手續第十一條）
  - 5 定期叙勳上申者ニシテ身分其他異動ヲ生シタルトキハ陸軍報告例身上異動票ノ外別ニ異動ノ都度之ヲ報告シ尙叙勳發表期ニ迫リタルモノハ電報ニテ報告スヘシ（大正二年四月陸軍省人事局長注意事項）
- 二、叙勳上申ノ種類及期日
- 叙勳上申ハ初叙進級ノ二種トシ其上申期日ハ定限ノ年期ニ達スル約一ヶ月前ニ陸軍省ニ到着スル如ク發送スヘシ



三、敘勳上申書類取扱

- 1 上申書ニハ「人名簿」及本人ノ履歷書ニ通テ添付シ師團長ニ上申ス（陸軍敘勳上申手續第五、第六、第十一條）
- 2 履歷書ハ必ス本人兵籍ニ照合スヘシ
- 3 進級ト共ニ敘勳ノ資格ヲ有スルモノハ官報到著ト同時ニ上申スヘシ
- 四、上申書、人名簿、履歷書、記載例

第一様式

官氏名叙勳ノ件上申

（用紙美濃罫紙以下同シ）

大正 年 月 日

聯隊區司令官 氏 名印

師團長 氏 名殿

官位勳功學位爵氏名叙勳以來（陸軍出身以來）常ニ職務ニ精勵シ勳勞不尠其成績顯著ナルヲ確認ス仍テ履歷書ヲ具シ及上申候也

第二様式

進叙人名簿

擬叙勳等	叙勳定限	勤務年月	勳記番號	官名	位	勳功	學位	爵氏	氏名
瑞 四	八 年	八 年	一二〇一五二	少歩佐兵	從六位	勳五等			某

備考

二、

初叙人名簿ノ概ネ之ニ準シ記載スヘシ  
勤務年月ニハ加算年ヲ含ム

履 歷 書

陸軍歩兵曹長 何

年 月 日 生 誰

族 稱 何府縣（士族）「平民ハ記入ヲ要セス」  
現所屬 何地何隊（何司令部）

地名ハ旭川、函館、遼陽、旅順等ノ如ク記スヘシ

年 號	月 日	任 免 賞 罰 等	資 格	在 職 年 數	通 算
明治三十九年	十二月三日	歩兵二等卒	卒		
同 四十年	十二月一日	歩兵一等卒	卒		
同 四十年	十二月一日	歩兵上等兵	卒	二 年	判任ノ半數 一年
同 四十一年	十二月一日	歩兵伍長	判任		
同 年	三、五、八、月	褒賞休暇 三日			
同 四十二年	三、三、五、七、月	褒賞休暇 四日			
同 四十三年	三月十日	歩兵軍曹	判任	八 年 四 ヶ 月	八 年 四 ヶ 月
大正 二年	五月二十日	歩兵曹長	判任		



通常定限ノ年  
數ニ達スル日  
ヲ記入スルモ  
ノトス  
本行ニハ通常  
内地港灣歸着  
ルノ日ヲ記入  
スルモノトス

同 四年	十一月十日	大禮記念章授與			
同 六年	三月三十一日	(假 定)			
大正 六年	四月一日	滿洲駐劄ノ爲 小樽港出發	判任	(假 定)	加算一年
、、、、、	、、、、、	、、、、、	、、、、、	、、、、、	、、、、、
備 考	備考記入ノ事項ハ叙位、叙勳例規第九四、第九四頁附録ノ備考及注意参照例ヘハ次ノ如シ 一、明治三十九年十二月一日徵兵步兵第二十五聯隊ニ入隊 二、大正二年四月二日步兵第二十五聯隊附ヲ免シ札幌聯隊區司令部附 三、大正七年十一月三十日迄再服役許可	合 計	十年四ヶ月		

注 意

- 一、左ノ件脱漏ナキ如ク注意ヲ要ス
  - イ、賞(善行證書、褒賞休暇、其他賞賜金(事項金額等))
  - ロ、罰(犯行、罰目、處罰日數(犯行ハ備考ニ記入ノコト))
  - ハ、勤務年數ノ減算法ハ叙位、叙勳例規第一〇三頁参照
  - ニ、再服役許可年月日及服役期間(備考ニ記入ノコト)
  - ホ、舊氏名及舊族籍(但シ進叙者ノミ前叙後變更シタルトキ)
- 二、勤務年數ノ通算ニ當リ上等兵以上失官降等セラレタルモノハ其以前ノ年數ヲ通算スルヲ得ス兵卒ニシテ刑事裁判又ハ懲罰令ニ依リ上等兵ノ降等ト同様ノ處分ヲ受ケタル者亦同シ(叙位叙勳例規第七三頁)
- 三、從軍年加算ハ恩給ノ加算ニ準ス(但シ現時ノ朝鮮、臺灣、樺太等ノ月半月加算ハ通算ノ限リニアラス)(叙位、叙勳例規(自一一六頁)

四、荷物ノ幸領、又ハ補充者引率等ニテ駐劄地ニ往復シタル者ノ如キハ加算セラル、コトナシ

五、一役内ニ卒ト判任ノ如ク二階級勤務ノ者ノ從軍年加算ハ其官等ノ上位ニ依ルヲ以テ實役年通算ノ如ク卒時代ヲ半減スルヲ要セス

履 歷 (從軍一役内ニ叙勳セラレタル一例)

陸軍歩兵中佐 位勳功爵 何 誰

舊氏名 何 誰 (前叙後改氏名ノモ)

年 月 日 生

族 籍 何 縣 何 縣 士 族

現 所 屬 何 地 何 隊 (前叙以後變更ノモ)

年 號	月 日	任 免 賞 罰 等	資 格	在 職 年 數	通 算
瑞(旭)第 號	日	歩兵 大尉		七 年	七 年
明治四十一年	十二月一日	勳四等瑞寶章(戰功)			
同 四十二年	二月十日	正 六 位			
同 四十三年	八月十日	歩兵 少佐	奏任		
大正 四年	二月八日	歩兵 中佐	奏任		



第七章 恩給、叙位、叙勳

シ第ニ役ノ加算一  
年カ本上申ノ年數  
ノニ通算セラルモ  
ナリ

大正四年	十一月十日	大禮記念章授與	
同 年	十一月三十日		
明治四十二年	六月十日	韓國駐劄	
同 年	九月三日	奏任	二ヶ月二十五日
大正三年	九月二十六日	大正三、四年役 内地勤務	奏任
同 年	十二月一日		二ヶ月六日
合計			九年

備考  
一、明治四十一年六月十日韓國暴徒鎮壓ノ爲何々港出發  
同四十二年九月三日歸還ノ爲何港歸著  
二、大正三年九月二十六日臨時編成下令當時歩兵第三十四聯隊補充隊附  
同年十二月一日復員下命

左ニ從軍年加算ノ始期ヲ求ムルニ比較的困難ナル一例ヲ示ス

某 少 將 (勳二等上申ノ例)

Aノ叙勳ニヨリB  
即チ三十七年二月  
二十日ヨリ四月  
二十日ヨリ四月  
互ニ三役間ノ加算

明治三十九年	四月一日	勳三等旭日章戰功	
同 四十年	十一月十三日	歩兵大佐	八年 一ヶ月
合計			勳任ノ半數 四年半ヶ月

ハ全部消滅シタル  
モノナリ

依リテCノ如ク第  
四役目ノ加算ヨリ  
本上申ノ年數ヲ通  
算スルモノナリ

大正三年	五月十一日	少 將	勳任	二年五ヶ月半	二年五ヶ月半
同 五年	十月十五日				
明治四十年	二月二十二日	滿洲駐劄	奏任	一年未滿 加算一年	勳任ノ半數 六ヶ月
同 年	十一月十六日				
同 四十二年	九月二十五日	滿洲駐劄	奏任	二年未滿 加算二年	勳任ノ半數 一年
同 四十四年	四月二十日				
合計					八年

備考 Bノ如ク本人ノ加算ノ始期ハ三十七年二月二十二日ナルモ本例上欄記載ノ如キ理由ナルニ依リ  
即チ四十年二月二十二日ヨリ起算スルモノナリ

從軍年加算ノ始期ヲ求ムル  
ニハ如上ノ困難アルヲ以テ  
若シ備考ニシテ詳細ヲ悉サ  
サルニ於テハ到底計算ノ根  
底ヲ知ル能ハス數次照復ヲ  
重ヌルニ至ル故ニ本備考ノ  
如ク詳細ナル記述ヲ要ス

- 一、明治三十七年一月十七日御用有之清國差遣ノ爲門司港出發同年二月二十二日  
大本營附兼勳仰付ラル同年七月七日大本營兼勳ヲ免セラレ滿洲軍總司令部附  
仰付ラル同三十八年十二月二十四日參照本部附仰付ラレ同三十九年三月五日  
宇品港歸著
- 二、明治三十九年三月二日朝鮮總督府附仰付ラレ同年四月十七日下關港出發同年  
九月一日關東都督府陸軍部附仰付ラル同年九月十日關東都督府陸軍部附ヲ免  
セラレ歩兵第五十四聯隊長ニ補セラレ同四十年十一月六日宇品港歸著
- 三、明治四十年十一月十三日歩兵第六十二聯隊長ニ補セラレ同四十二年九月二十  
五日滿洲駐劄トシテ小松島出發同四十四年四月二十日小松島歸著

注意 尙ホ幾多ノ例ハ叙位叙勳例規 自第一一七頁ヲ參照スヘシ  
至第一一二頁ヲ參照スヘシ

第七章 恩給、叙位、叙勳



## 第八章 機密秘密圖書取扱事務

### 第一節 機密秘密圖書關係規則

機密秘密圖書ヲ取扱フニハ明治四十四年十月十日陸達第二ノ六號陸軍機密書類取扱規則、大正三年十月三十一日北達第一六八號第七師團機密秘密書類取扱規則並ニ第七師團機密秘密書類取扱規則附録ニ據ルモノトス

### 第二節 機密秘密圖書關係簿冊

司令部ニ備付クヘキ簿冊左ノ如シ

- 一、機密書類保管原簿
- 二、秘密書類保管原簿
- 三、輕易機密秘密書類簿
- 四、機密書類調製原簿
- 五、機密秘密圖書貸付簿
- 六、機密秘密ニ關スル書類綴

### 第三節 機密秘密圖書ノ取扱法

機密秘密圖書ノ取扱法左ノ如シ

#### 第一款 軍事機密番號ニ有スル機密圖書ノ取扱

機密圖書ニシテ軍事機密一連番號ヲ有スルモノ、配布ヲ受ケタル時ハ添付ノ受領證ト對照シ同

證ニ保管者タル司令官ノ職氏名ヲ記シ自印ヲ乞ヒ師團長ニ返戻スルモノトス而シテ原本ハ師團司令部ノ指示ニ基キ保管原簿ニ記入シ機密秘密書類入箆筒ニ格納スルモノトス其記帳方法ハ原簿ノ卷頭ニ凡例トシテ詳記シ置クモノトス

#### 第二款 秘一連番號ヲ有スル秘密圖書ノ取扱

其取扱法ハ第一款ニ同シ

#### 第三款 輕易機密秘密圖書取扱

第一第二款以外ノ機密秘密圖書ハ師團司令部ノ指示ニ基キ機密秘密ニ區分シ輕易機密秘密書類ニ記入ス其記載順序ハ第七師團機密書類取扱細則附録ニ參照スヘシ其他ハ前ニ述フル所ニ同シ

附録第二、

書類簿ノ記載順序概ネ左ノ如クスルヲ使トス

#### I、機密ノ部

- 1 陸軍省發行
- 2 參謀本部發行
- 3 他部隊發行

#### H、秘密ノ部

- 2 陸軍省發行
- 一般ノ秘密書(年月ノ順序ニ登記ヲ要ス)
- 海外差遣者報告



平時用射表  
統計類  
雜

2 參謀本部發行

一般ノ秘密圖書（年月日ノ順序ニ登記ヲ要ス）

海外、特報（海外情報ヲ含ム）

戰、闘、詳報

戰役意見集及諸報告

雜

3 第七師團發行

4 他部隊發行

第四款 簿冊ヲ爲サ、ル機密秘密書ノ整理

機密秘密圖書中簿冊ヲ爲サス紛亂ノ虞レアルモノハ師團ノ規定ニ基キ左ノ區分ニ從ヒ編綴スルモノトス

甲 機密書類級

保管原簿登記シアルモノヲ編綴ス

甲 機密書類級

同 右

乙 機密書類級

輕易機密秘密書類簿ニ登記シアルモノヲ編綴ス

乙 機密書類級

同 右

第四節 機密秘密書類調製ノ處置

機密秘密書類ヲ調製シタル時ハ調製原簿ニ登記シ又調製目錄ヲ作製シ第七師團機密書類取扱細則ニ依リ五日以内ニ師團長ニ報告スルモノトス而シテ司令部ニ於テ調製スヘキモノハ年度聯隊區司令部動員業務實施規定及ヒ司令部附將校ニシテ動員業務委員ヲ命セラレタル時ハ其業務書ナリトス

第五節 機密秘密書類ノ返納法

陸軍機密書類取扱規則第二十二條ノ理由ニ依リ機密秘密書類ヲ返納セントスル時ハ原簿ヨリ削除シ返納目錄ヲ調製シ之ニ事由ヲ記入シタル公書ヲ添ヘ報告スルモノトス

注意

- 一、公書ニハ必ラス保管者ノ自印ヲ押捺シ目錄ニハ部隊印ヲ押シ取扱者ハ下部欄外ニ認印スルモノトス
- 二、原簿ヨリ削除シ不用トナリタル原簿用紙ハ破棄スルコトナク機密秘密書ニ關スル書類級ニ編綴シ永久保管シ置クモノトス但シ輕易ニ屬スル書類ハ帳簿ヨリ削除セハ可ナリトス
- 三、之ヲ要スル機密秘密書類ノ提出返納等自己ノ保管ヲ離ル、場合ニハ必ラス受領證ヲ添付シ捺印ヲ受ケ後證ト爲スモノトス

第六節 機密秘密書類出納報告



陸軍機密書類取扱規則第二十條第七師團機密書類取扱細則ニ基キ毎年四月盡日調ヲ以テ陸軍機密書類取扱規則様式第四ニ依リ師團長ニ報告スルモノトス其取扱法ハ前節ニ準ス

### 第七節 機密秘密書類焼却紛失報告

陸軍機密書類取扱規則第二十一條第七師團機密書類取扱細則ニ依ル外前節ニ同シ

### 第八節 原簿ト現品ノ對照

保管者タル司令官ハ毎年四月下旬第七師團機密書類取扱細則ニ基キ現品ト原簿トヲ照合シ原簿末尾餘白ニ其結果ヲ與書シ年月日ノ下ニ署名捺印スルモノトス

### 第九節 機密秘密書類ノ改正正誤

機密(秘密)書類及保管原簿等ノ改正加除法左ノ如シ

- 一、現品ノ内容ヲ改正加除スヘキ件アラハ朱線ニテ抹殺シ側ニ記入ヲ要スル件アラハ墨書シタル後欄外ニ改正加除通達ノ發翰年月番號ヲ朱書シ其下ニ取扱者ハ捺印シ置クモノトス  
但シ發翰年月日番號ナキモノハ此限りニアラス
- 二、現品ノ内容ノ頻繁ナルモノ、改正加除法ハ表紙裏面ニ改正加除數表ヲ貼付シ置キ改正加除毎ニ其表ニ所要ノ件ヲ記入スルノ便法ヲ採ルコトヲ得
- 三、原簿等ノ加除法ハ一、ニ準シ實施ス

但シ欄外ニハ記入ヲ要セス又改正加除セル點ニ取扱者ノ捺印ヲ要ス(第七師團機密書類取扱細則附録)

### 第十節 機密秘密書類ノ保護

簿冊ヲ爲ス機密秘密圖書ニシテ使用度數頻繁ナル動員計畫書ノ如キモノハ其汚損散亂ヲ防ク爲メ表紙ヲ附スルヲ可トス  
其表記方法ハ第七師團書類取扱細則附録ニ依リ左ノ様式ニ依ルモノニシテ現品返納ノ際ハ此表紙ハ凡テ除去スルヲ要ス

送達番號  
年月日調製

軍事機密(朱書)  
署 名  
軍事機密  
一連番號  
保管者ノ職

### 第十一節 機密書類ノ閲覽取扱

一、機密秘密書類閲覽方ヲ副官ニ申出スルモノアリタルトキハ第七師團機密書類取扱細則ニ依リ定メタル室ニ於テ閲覽ノ者ハ機密秘密圖書貸付簿甲ノ部ニ他室ニ於テスルモノハ乙ノ部ニ所要ノ件ヲ記入セシメタル後貸付シ閲覽終ラハ之ヲ受領シ副官ハ受領印ヲ押捺スルモノトス但シ其覽者アリタルトキハ其官氏名ヲ閲覽者氏名欄ニ列記スルヲ要ス



- 二、機密書類ヲ借用スルモノハ其期間内容ノ漏洩防止及現品保管ニ關シ責任ヲ有スルモノトス
- 三、原簿ニ登記セル秘密書類ノ貸付ニ關シテモ概ネ之ニ準ス
- 四、輕易ナル秘密書類ノ貸付ニ關シテハ本件各號ヲ適用セサルモ妨ケナシ然レトモ貸付一個以上ニ亘ルトキハ一ヶ月毎ニ整理スルヲ要ス
- 五、輕易機密秘密書類ハ右手續ヲ爲ス必要ナキモ一ヶ月毎ニ必ス整理スルモノトス

### 第十二節 保管轉換引繼調製等ノ報告

陸軍機密圖書取扱規則或ハ第七師團機密、秘密書類取扱細則ニ依リテ提出スル請求目錄、返納目錄、燒却報告ノ目錄等ニハ別ニ部隊長ヨリ理由ヲ附シタル公書ヲ添付ノ上提出シ其公書ニハ特ニ自印ヲ押捺スルヲ要ス

保管轉換、引繼調製等ノ諸報告(通牒)ニハ公書ノ添付ヲ要セス

第一行ノ上部ニハ其部隊ノ發翰番號ヲ附スルヲ要ス但シ保管、轉換、引繼報告(通牒)以外ノ目錄ノ報告通牒ノモノニハ備考欄ニ其理由ヲ摘記スルモノトス

職印或ハ部隊印ヲ押捺スル凡テノ目錄及目錄ノ報告(通牒)ニハ右方欄外ニ取扱者ノ認印ヲ捺スモノトス(第七師團機密書類取扱細則附錄)

司令部ニ於テハ仲介者ヲ以テ引繼ク場合多キヲ以テ第七師團機密書類取扱細則第十七條ニ注意スルコト必要ナリ

第十七條機密(秘密)書類ノ保管者ノ交代ニ際シテハ原簿ニ登記シアル機密(秘密)書類ニ

就キテ新舊保管者ノ受授ヲ確實ニシ其引繼報告(通牒)ヲ二十日以内(到着日)ニ提出シ原簿ノ末尾餘白ニハ其旨ヲ與書シ年月日及新舊保管者署名捺印スルモノトス

若シ仲介者ニ依リ受授セル場合ニハ報告及與書ノ新舊保管者名ノ中間ニ仲介者ノ署名捺印ヲ要ス

### 第十三節 機密秘密書類報告目錄ノ區分

機密(秘密)書類ニ關スル報告(通牒)、目錄等ハ件數ノ多少ニ拘ハラズ機密、秘密ヲ別紙ト爲シ又各其内容ヲ更ニ發行應毎ニ別紙ニ認ムルヲ要ス又同時ニ機密、秘密書類ヲ返納スル場合ニ於テハ公書ハ一葉ニテ兩種ヲ兼ネシムルモ妨ナシ(第七師團機密書類取扱細則附錄)

### 第十四節 機密秘密書類ノ標示

一、陸軍省發行機密秘密書類番號標示

軍事機密	第	號
軍事機密	第	號
軍事機密	第	號
部外秘		
將校ノ外閱覽ヲ禁ス		

二、陸軍省ノ機密書類ニ對スル發翰番號



軍事機密ニ屬スル分

軍令 陸 甲 第 號

陸 機 密 第 號

歐 發 第 號

秘密ニ屬スル分

軍令 陸 乙 第 號

陸 密 第 號

歐 發 第 號

三、參謀本部發行機密秘密書類標示番號

軍事機密書類ニ屬スル分

機 第一號ノ一

軍事機密 第一〇號 第一號

軍事機密 密 第 號

軍事機密 天 第 號 (地圖ニ專用)

秘密書類ニ屬スル分

極秘 第三〇號

秘 第四號

秘 天 第 號 (地圖ニ專用)

軍事機密ニ係ハル發翰番號

參 機 第 號ノ一

秘密ニ係ハル發翰番號

參 密 第 號ノ一

### 第九章 庶務

#### 第一節 文書ノ受付發送ニ關スル事項

##### 第一款 受 付

一、來簡受付配付簿ノ口座ヲ左ノ三十二ニ區分シテ各見出ヲ附ス

陸達、陸普、歐發、北命、北達、指令、人恩、人勳、人位、北西徵兵、召募、經理、庶務、  
服役、轉籍届、婚姻届、婿養子、入夫離婚届、死亡届、將校團、在郷軍人分會、在郷軍人會  
本部、召集、寄留、旅行届、演習、點呼願、演習許可届、點呼許可届、諸願伺、諸届、雜、親展、

二、公用書翰ニシテ親展書ニ非ラサルモノハ之ヲ開キ受付印ヲ押捺シ其要旨發翰者及發翰番號  
ヲ親展書ハ其發翰者及發翰番號(封筒ニ發翰番號アルモノニ限ル)ヲ來簡受付配付簿ニ記入  
シ副官ニ差出シ公私不明ノモノ及私用ノモノハ之ヲ郵便物受渡簿ニ記入シ本人ニ交付シテ認  
印ヲ受ケ其公用ニ屬スルモノハ前項ノ手續ヲナスモノトス  
退廳後ニ到著シタルモノハ當直下士前項ノ手續ニヨリ記入整理スルモノトス



第二款 親展書類ノ區分

一、親展書類ハ其事項ニ依リ取扱者ヲ異ニスルモノアルモ重要書類ナルヲ以テ司令部内ヲ統一シテ整理センカ爲メ副官ヲシテ之ヲ取扱ハシム  
其書類左ノ如シ

- 但シ司令部將校ノ人事ニ關スル書類ヲ除ク
- 1 人事ニ關スル書類
- 2 機密秘密圖書ニ關スル書類
- 3 動員ニ關スル書類
- 4 婚姻ニ關スル書類
- 5 歐發(親展ニ屬スルモノ)

第三款 親展書類ノ取扱

一、人事ニ關スル書類ハ發翰來翰ノ二簿冊ニ區分シ更ニ之ヲ將校及下士以下ノ區分ニ基キテ記入シ之ヲ關係者ニ配布ス但シ司令部附將校ニ係ハルモノハ其儘司令官ニ呈出ス斯クテ各課ニ於テ處理濟トナリタルモノハ之ヲ索引ニ對照シ關係書類綴ニ編綴スルモノトス

但シ人事ニ關シ永久ニ屬スルモノハ人事ニ關スル永久綴ニ編綴保管スルモノトス

二、人事ニ關スル發翰書類ヲ各課ニテ作製シタルトキハ之ニ一連番號ヲ記シ淨書後其起案紙ハ前項ニ準シ編綴スルモノトス

三、機、秘密圖書ニ關スル書類綴並ニ婚姻ニ關スル書類綴ノ整理方法ハ前項ニ同シ

四、動員ニ關スル書類ハ副官其件名ヲ記入ノ後之ヲ召集係將校ニ交付シ召集係ニテハ別ニ索引ヲ作り之ヲ編綴スルモノトス

五、歐發綴(親展ニ屬スルモノ)ハ書類ヲ關係者ニ同覽シタル後編綴保管スルモノトス

第四款 配付(親展書外)

一、來翰文書ハ副官之ヲ點檢シテ其文書ノ何レノ課ニ屬スヘキモノナルカヲ定メ服役、召集、庶務ノ印ヲ押捺シ取扱下士ニ交付シ同下士ハ之ヲ各課ニ分配ス其法各課主任將校ニ來翰受付配付簿ヲ差出シ發翰者、件名ヲ讀ミ受領者ヲシテ來簡受付簿ト點檢シ「取扱主任」ノ欄ニ捺印セシム

二、其回覽スヘキモノハ庶務主任官ニ交付シタル後其取扱ヲ行フ其課ニ配付セラレタル文書ヲ擔任下士ニ配付スルハ其課主任官之ヲ行フモノトス

第五款 發送

一、副官各課ニ於テ淨書シタル公書ヲ一括點檢シタル後職印若クハ部隊印ヲ押捺シ發送掛下士ニ交付シ同下士ハ發送先毎ニ區分シテ封筒ニ入ル、前ニ一應捺印洩ナキカ否ヤヲ更ニ點檢スルモノトス爾後封筒ノ表面ニ軍隊内務書第三(十五章第十一ノ一)ニ依リ宛名例ヘハ旭川區第七師團司令部御中ト書シ至急、書留又ハ小包等ト左側ニ記シ其下ニ發翰番號ヲ記入シ裏面ニ札幌聯隊區司令部ト書ス但シ恩給、勳章、婚姻ノ三件ニ關スル文書ハ封筒表面ニ「恩」「勳」「婚」ト朱書スルモノトス

秘密ヲ要スル文書ノ封筒ノ記載方モ亦前ニ同シ唯表面左側ニ「秘」ト朱書スルヲ異ナリトス、



人事ニ關スルモノ、内封ハ司令官若クハ副官之ヲ密封シ宛名ノ左側ニ發翰番號札人高第號若クハ札人普第號ト記スモノトス

二、軍事機密ニ係ル文書ハ二重封トシ其上封ノ記載方ハ第一項ニ同シク内封ニ「軍事機密」ト朱書スルモノトス

受領者ノ自ラ開クヲ要スル文書ハ封筒上ニ職氏名ヲ書シ左側ニ「親展ト」朱書スヘシ其他ニ在リテハ親展ノ文字ヲ附記スルヲ禁ス

三、封筒ノ記入終レハ之ヲ郵便物ノ種類ニ區分シテ其量目ヲ計リ之ニ應スル切手ヲ貼付シ其額ヲ郵便切手受拂簿ニ記入ス其方法ハ先ツ發送スヘキ文書ヲ小包第一、第二、第三、第四種ノ順序ニ並ヘ同種内ニ於テモ可成料金ノ多キ方ヨリ記入スルモノトス之ヲ終レハ郵便切手受拂簿ニ記入ノ切手種類其員數ト實際封筒上ニ貼付セルモノトヲ點檢シ確實ナルヲ認メタル後之ヲ發送スルモノトス

四、郵送ヲ要セサル區内ニ發送スヘキ文書ハ送達簿ニ其宛名及文書名員數ヲ記入シ使丁ノ印ヲ徵シ届先ニ至リ受領者ノ印ヲ徵セシム

注意

町村長ニ宛テタル文書ニシテ支廳長ヲ經由スヘキモノハ之ヲ發送セル課ノ主任者ヨリ承知シ支廳宛ノ文書ト同封スルモノトス

五、發送文書ニ記入スヘキ符號次ノ如シ

札人高(將校同相當官ノ人事) 札人普(准士官以下ノ人事) 札密(機密秘密ニ關スル書類) 札位

(勳)(恩)(婚) 敍位 敍勳 恩給、婚姻、札徵(徵兵) 札募(召募) 札服(服役) 札召(勤務演習、教育召集、簡閱點呼) 演(點) 札指(指令)(勤務演習簡閱點呼ニ依リ演若クハ點ノ字ヲ冠ス) 札經(會計經理經由) 札幌聯隊區司令部經由 (經由書類) 札庶(各號ニ屬セサル書類) 札動(動員) 札(何) 箋

注意

附箋ヲ用ユル書類ハ各課ニ於テ關係符號ヲ附スルモノトス

第六款 婚姻ニ關スル事務

婚姻願ヲ受領シタルトキハ其書式ニ合スルヤ否ヤヲ精査シタル後司令官ノ指示ヲ乞ヒ婚姻セシムルモ支障ナキ時ハ配偶者ノ身元調査ヲ爲スモノトス

第七款 身元調査

配偶者ノ身元調査ノ方法ハ其居住地區町村長、警察署長若クハ憲兵隊長ニ依頼シ其結果ヲ以テ作製スルモノトス此際以上ノ諸官ニ調査事項ヲ具備シタル調査様式ヲ添付スルヲ便トス

第二節 書類整理ニ關スル事項

第一款 往復書類

- 一、庶務ニ於テ整理スヘキ書類ハ第一節第一項ニ述ヘタル書類ノ内左ノ十五種トス  
陸達、陸普、歐發、西發、北命、北達、指令、人恩、人勳、人位、北丙、庶務諸願伺、諸届、雜、
- 二、各書類ハ先ツ其關係課ニ分配シ處理濟ノ後庶務ニ交付スルモノトス庶務ハ之ヲ各部類ニ區分シ第一節ニ述ヘタル來簡受付配付簿ニ照合シ編纂主任ノ欄ニ捺印シ其記載ノ順序ニ之ヲ綴



込ミ適當ノ量ニ達シタル時ハ來簡受付簿ノ用紙ヲ其儘索引トナシ一冊ニ編纂スルモノトス

注意

- 一、右書類ノ内返戻若クハ移送シタル時ハ其受付記入ノ欄外ニ其旨ヲ記入シ置クヘシ然ラサレハ後ニ至リ編纂ノ際返戻セルモノカ或ハ紛失セルモノカ判然セサルヲ以テナリ
- 二、右書類ノ内最モ不揃ニシテ手數ヲ要スルモノハ諸願伺諸届トス之レ此等中往々返戻若クハ移送スルモノアルヲ以テ受付簿欄外ニ事由ノ記入洩アルカ爲メナリ故ニ各課トノ連繫ヲ密ニシ此事由ノ記入ヲ確實ニスルヲ要ス
- 三、書類編纂ノ際各係及司令官ノ脱印ヲ認メタル時ハ之ヲ整理スルコト必要ナリ

備考

- 1 服役課ニ於テ整理スヘキ書類左ノ如シ  
服役、轉籍届、婚姻届、婿養子、入夫、婚姻届、死亡届、將校團、在郷軍人分會、岡本部  
右書類ノ處理ヲ終レハ之ヲ他ノ關係課ニ廻付シ其課ニ於テ處理ヲ終リ返付シ來ル時ハ庶務ノ部ニ於テ述ヘタル如キ方法ニテ之ヲ編纂シ一月末其全部ヲ庶務係ニ交付スルモノトス
- 2 召集課ニ於テ整理スヘキ書類左ノ如シ  
召集、寄留、旅行届、演習、點呼願、演習許可届以上ノ内演習、點呼願ニハ指令ヲ與ヘ之ヲ本人ニ交付ス其他ノ整理方法ハ服役課ニ同シ
- 3 徴兵係ノ整理スヘキ書類左ノ如シ

徴兵、召募

右書類ノ整理方法服役課ニ同シ

- 4 經理係ノ整理スヘキ書類左ノ如シ

經理

書類ノ整理方法ハ服役課ニ同シ

第二款 書類保管

- 一、一月中ニ前年度ノ書類ヲ全部編綴シ之ニ他課ニテ同様編綴シタル書類ヲ纏メ在庫書類簿ニ登記シテ物置ニ整理保管スルモノトス  
物置ノ棚ニハ其書類ノ何課及何ニ屬スルカヲ一見明瞭ナラシムル爲メ其名稱(服役召集等)ヲ記シタル紙片ヲ貼付スルモノトス
- 二、官報ハ通常月始メニ前月分ノ索引到著スルヲ以テ之ヲ附シテ編纂シ下方切口ニ7.8(七年八月等)ノ如ク書シテ之ヲ保管シ其約三ヶ月ヲ經過セシ分ハ之ヲ物置ニ保管スルモノトス而シテ服役上必要ノ箇所ニハ索引ニ赤ク圈點ヲ附シ且ツ之ニ赤附箋ヲ附シ見出しニ便ナラシム

第三款 普通圖書ニ就テ(文庫)

一、文庫ニハ圖書原簿圖書貸與簿、圖書借用證綴ヲ備ヘ圖書原簿ハ左ノ如ク區分記録シ圖書ニ異動アル毎ニ加除訂正スルモノトス

第一類 軍事圖書 (戰術、戰畧、戰史、兵器、築城、文通、軍制、教育參考書)

第二類 普通圖書 (歴史、地理、國語、漢籍、數學、法制、經濟)



第三類 外國語 (英、佛、獨、蒙語、韓支)  
第四類 雜書

- 二、圖書ノ出納ハ委員之ニ任シ圖書ヲ購入シタル時ハ需用傳票ヲ發行シテ之ヲ前記ノ區分ニ從ヒ圖書原簿ニ受入ル、モノトス
- 三、圖書ヲ購入セントスル時ハ其内容ヲ調査シ適當ト認ムル時ハ委員ニ於テ司令官ノ許可ヲ受ケ購買スルモノトス而シテ之ヲ購買シタル時ハ明治四十三年三月第七師團各部隊文庫圖書相互回覽ニ關スル規程ニ依リ第七師團各部隊文庫委員ニ通知スルモノト
- 四、圖書ノ閱覽室ハ司令部會議室トシ閱覽ヲ希望スル者ハ書名ヲ委員ニ申出テ閱覽室ニ於テ閱覽シ終レハ直ニ委員ニ返納スヘキモノトス閱覽時限ハ午前八時ヨリ午後四時迄トス
- 五、圖書ノ貸與ヲ希望スルモノハ口頭若クハ書面ヲ以テ書名部數並ニ借用日數ヲ委員ニ申出テ委員ハ司令官ノ許可ヲ得テ貸與スルモノトス其貸與期限ハ通常一ヶ月以内トス
- 六、借用者ハ貸與ノ圖書ヲ受領スル時ハ書名、部數及借用期間ヲ記シタル借用證ヲ委員ニ送付シ(此等ニ要スル郵便費ハ借用者ノ自辨トス)直接借用者ハ圖書貸付簿ニ捺印セシム返納シタル時ハ委員ハ返納年月日ヲ記入シ捺印スルモノトス
- 七、文庫ニ備付アル圖書ハ毎年三月末日司令官之ヲ檢査シ委員ハ毎年三月、九月ノ二回ニ整理ヲ行ヒ其廢止不用ニ屬シタルモノハ之カ處分ノ手續ヲナスモノトス
- 八、文庫ニ圖書ヲ寄贈スルモノアル時ハ毎月取纏メ其月ノ盡日迄ニ大正二年陸普三〇九九號大正三年陸普五六六號ニ依リ師團長ニ報告スルモノトス

九、收藏圖書ハ總テ札幌聯隊區司令部文庫ノ印章ヲ押捺スルモノトス

第三節 書類ノ加除訂正ニ關スル事項

- 一、庶務課ニ於テ加除訂正スヘキ書類左ノ如シ  
兵事法令集三、(一)ハ庶務共用、一ハ司令官專用一ハ副官專用(陸軍成規類聚二、現役將校實役停年名簿、其他師團内ノ諸規定、關係官公衙ノ職員錄)
- 二、兵事法令集(小池直次郎出版)、陸軍成規類聚(小林又七發行)ノ加除訂正ヲ送付シ來ル時ハ其訂正表ニ依リ之ヲ行ヒ將校停年名簿ハ官報ノ任命辭令、官吏死亡及官吏改名ノ箇所ニヨリ之ヲ訂正スルモノトス
- 三、關係官公衙ノ職員錄ハ其官公衙ヨリノ異動通報ニ依リ其都度必ス之ヲ訂正スルモノトス

第四節 兵器備付物品ニ關スル事項

第一款 兵器

- 一、兵器ニ關スル書類左ノ如シ  
兵器受拂簿、兵器配當簿、兵器需用傳票、兵器返納傳票、兵器修理傳票、證票綴
- 二、當部ノ兵器修理ハ步兵第二十五聯隊ニ於テ擔任ス故ニ修理ヲ要スヘキモノアラハ其修理スヘキ箇所ヲ記入セル紙片ヲ緊着シ同隊兵器委員ニ差出スモノトス  
但シ此際修理傳票ヲ要セサルモノトス



- 三、兵器ノ返納(交換下品及赴任刀ノ如キ)受領並ニ兵器手入用物品ハ凡テ歩兵第二十五聯隊之ヲ取扱フモノトス
- 四、兵器手入用物品ノ内晒ハ之ヲ各人ニ分配シ銃油等ノ物置ニ備付ケ各人ノ使用ニ任スルモノトス

第二款 備付物品

- 一、備付物品ハ物品配與簿ヲ以テ各室ニ配與シアル區分ヲ明カニシ各室ニハ備付物品員數表ヲ其壁ノ見易キ箇所ニ揭示スルモノトス  
事務室内ニ於テハ各課毎ノ配付區分ヲ明カニセル表ヲ作製シアリ
  - 二、物品ヲ備付ケントセハ物品監守者傳票ヲ發行シ計手ヨリ之ヲ受領シ物品配與簿ニ記入シ其備付クヘキ場所ノ前記員數表ニ記入シ而シテ其返納シタルトキノ手續ハ前項反對ノ處置ヲ爲スモノトス
  - 三、修理ヲ要スヘキモノアル時ハ傳票ト共ニ之ヲ計手ニ交付シ修理完了シタル時ハ之ヲ點檢シテ受領スルモノトス  
椅子覆ハ適當ノ時期(年約四回)敷布ハ十日ニ一回之ヲ洗濯ス  
但シ洗濯人ニハ修理傳票ヲ發行スルモノトス
- 注意  
備付物品ハ時々巡視シ定其位置ニアルヤ破損シアラサルヤヲ檢查スルヲ要ス

第五節 郵便切手ニ關スル事項

- 一、郵便切手(端書ハ私製端書ヲ用フルヲ以テ官製ノモノハ使用セス)ハ需用傳票ニヨリ之ヲ受領シテ郵便切手端書受拂簿ニ受入ヲナシ切手ハ其日ニ使用シタルモノヲ届先毎ニ之ヲ帳簿ニ記入シ殘高及其日ノ使用高ヲ計算シ現在高ト照合シ翌朝來簡ヲ差出スト同時ニ之ヲ副官ニ差出シ其認印ヲ受タルモノトス
  - 二、切手ハ其種類毎ニ區分シ切手帳ニ貼付シ鑰アル箱ニ格納シ退廳ノ際、切手五十錢及該箱ノ鍵ヲ宿直ニ申送ルモノトス宿直切手ヲ使用シタル時ハ翌日其届先、種類及料金ヲ承知シ之ヲ受拂簿ニ記入シ退廳後使用ノ切手ヲ補足シ置クモノトス
  - 三、徴兵検査及簡閱點呼出張ノ際ハ別ニ郵便切手ノ受拂簿ヲ其出張毎ニ調製シ所要ノ切手ヲ附屬下士ニ交付シ歸廳シタル時帳簿ト現品トヲ照合シ殘高ヲ受領シ帳簿ニ受入ヲナス
- 注意  
切手ヲ使用スルハ時ヲ論セサルヲ以テ電報等一般書類發送以外ノ時間ニ於テ使用シタルモノハ其届先、種類、料金等ヲ直ニ覺紙ニ記入シ受拂簿ニ貼付シ置クヲ有利トス然ラサレハ往々失念シテ意外ノ手數ヲ要スルコトアリ



### 第十章 經理事務

#### 第一節 司令部經理ニ關スル事項

一、經理事務ヲ行フ爲メ左ノ委員ヲ置ク其編成及業務分擔ハ左表第一ノ如シ  
經理委員業務分擔一覽表

種別	區分	委員		附屬
		主計事務	物品會計	
經理委員	首座	少部員	副官	物品監守者
營繕委員	佐員	下士	計手	計手

- 二、委員首座ハ經理事務全般ヲ掌理シ委員以下ヲ指揮監督シ經理ノ改善進歩ヲ圖ルモノトス
- 三、委員ハ各其管掌ニ屬スル業務ヲ實行シ附屬下士ヲ指揮シテ事務整理ノ責ニ任スルモノトス
- 四、附屬下士ハ委員ノ指揮監督ヲ受ケ事務ニ服スルモノトス
- 五、日常所要ノ物品調辨ハ其品種、價格、數量及供給者ノ選定並ニ物品檢査ノ方法等ヲ委員商議ノ上首座之ヲ決シ司令官ノ認可ヲ受ケ然ル後委員ノ名ヲ以テ注文傳票ヲ發行スルモノトス

- 六、市井ノ營業者ヲシテ物品ノ修理又ハ新調ヲ請負ハシムル場合ニ於テ物品若クハ材料ノ下附ヲ要スル時ハ其價格ニ相當スル擔保金ヲ提供セシムルモノトス  
但シ些細ノ物品又ハ身元確實ト認ムル者ニ在リテハ之ヲ免除スル事ヲ得
- 七、毎年經費豫算ノ令達アリタル時ハ委員ニ於テ經費使用計畫ヲ立案シ委員商議ノ上首座之ヲ決シ司令官ノ認可ヲ受ケ實施スルモノトス  
前項ノ使用計畫書ハ豫算令達後二十日以内ニ調製シ其一通ヲ師團經理部ニ提出スルモノトス
- 八、俸給其他定時給與ノ經費ハ計手ニ於テ其證書ヲ作製シ仕拂請求書ヲ添付シ之ヲ委員ニ提出シ首座ノ認印並ニ司令官ノ請求命令ヲ受ケ毎月俸給ハ十六日其他ハ其都度ニ仕拂命令官ニ送付ノ手續ヲナスモノトス  
旅費概算渡ニ對スル精算ハ歸着後五日以内ニ精算證書ニ通ヲ作り仕拂命令官ニ送付スルモノトス
- 九、豫算令達ナキ旅費、演習費等ニシテ師團長ノ認可又ハ命令ニ依リ支出ヲ要スル請求書又ハ戻入書ニハ其仕拂請求書若クハ戻入納票上半片左側ニ「師團定額」ノ四字ヲ朱書スルモノトス
- 一〇、物品購入代等ニシテ債主ヨリ請求アリタル時ハ委員ニ於テ注文傳票其他ノ證憑書ニ對照シ正確ナルヲ認メタル時ハ計手ヲシテ所要ノ記入ヲナサシメ仕拂請求ノ手續ヲナスモノトス
- 一一、物品拂下代其他歳入ニ納付ヲ要スル時ハ納人ヲシテ納證ヲ提出セシメ計手ニ於テ所要ノ記入ヲナシ歳入納票ヲ添付シ之ヲ委員ニ提出シ首座ノ認印並ニ司令官ノ納入命令ヲ受ケ歳入徵收官ニ送付スルモノトス



一二、日常所要ノ事務用消耗品ハ各係ニ於テ豫メ其品種、數量等ヲ調査シ翌月ノ分ハ前月末物品監守者ニ申出テ監守者ハ之ヲ取纏メ需用傳票ヲ作り副官ノ檢印ヲ受ケ物品會計官吏ニ請求スルモノトス

但シ臨時所要ノ物品ハ其都度前項ノ手續ニ依リ請求スルモノトス

一三、物品ノ備付、受領、修理又ハ交換ヲ要スル時ハ各其用途ニ從ヒ監守者ニ於テ所要ノ傳票ヲ發行シ副官ノ檢印ヲ受ケ物品會計官吏ニ請求スルモノトス

但シ各自專用及官舎備付ノ物品ニアリテハ使用者ヨリ物品監守者ニ申出監守者ハ之ヲ物品會計官吏ニ請求スルモノトス

一四、物品會計官吏物品ノ請求ヲ受ケタル時ハ傳票ヲ調査シ司令官ノ出納命令ヲ受ケ在庫品ハ之ヲ監守者ニ交付シ新調購買又ハ修理交換ヲ要スルモノハ委員ニ請求スルモノトス

一五、委員物品會計官吏ヨリ物品ノ購買又ハ修理交換ノ請求ヲ受ケタル時ハ委員商議ノ上供給者及納期等ヲ定メ司令官ノ認可ヲ受ケ注文傳票ヲ發行シ供給者ヲシテ物品ヲ納入セシメ檢査ノ上注文傳票乙片ト共ニ物品會計官吏ニ交付スルモノトス

一六、物品會計官吏委員ヨリ物品ノ交付ヲ受ケタル時ハ傳票ト照合受領シ傳票ハ司令官ノ出納命令ヲ受ケ受入ノ證ニ又供給者ノ提出スル丙片欄外ニ受領ノ月日ヲ記入證印スルモノトス

一七、物品監守者ニ於テ物品會計官吏ヨリ物品ノ交付ヲ受ケタル時ハ各係ニ分配スルモノトス但シ郵便切手ニアリテハ郵便切手受拂簿ヲ備へ毎日出納ノ終リニ於テ副官ノ檢印ヲ受クルモノトス

一八、物品監守者ハ供用物品ヲ各室ニ備付ケ物品員數表ヲ掲ケ置クモノトス

一九、物品中廢品處分ヲ要スルモノハ經理委員ニ於テ利用其他處分ノ方法等ヲ商議シ委託セラレタル品種ニアリテハ廢品處分要求簿ニ記載シ司令官ノ承認ヲ受ケ處分シ其他ハ經理部長ノ承認ヲ受クルノ手續ヲナスモノトス

### 第二節 在郷將校團經理ニ關スル事項

一、將校團經理事務ヲ行フ爲メ共有金出納擔任者ヲ置キ副官之ニ任スルモノトス

二、物品ノ購買ハ出納擔任者ニ於テ之ヲ取扱フモノトス

三、受入ルヘキ金額ハ毎年度ノ將校團費（其定額ハ札幌聯隊區將校團規約ニ依ル）並ニ將校團機關雜誌ヨリ生スル收入及寄附金等トス

四、現金ヲ受入レタル時使用ノ目的ナキモノハ直ニ郵便貯金ニ預入ルモノトス

五、經費ノ受拂ハ證書ニ依リ其都度整理簿ニ記帳シ試算表ヲ作り毎月共有金決算書ヲ作製シ司令官ノ承認ヲ受ケ經理部長ノ檢査ヲ受クルモノトス

### 第三節 在郷軍人會經理ニ關スル事項

一、在郷軍人會經理事務ノ取扱者ハ將校團ニ同シ

二、取扱フヘキ金額ハ毎年度本部ヨリ補助ニ係ル通信費、支部機關誌良民代、支部規約代、謝狀用紙代、戰友ノ手數料其他在郷軍人會ニ屬スル一切ノ經費トス



補助通信費ハ年度初メニ當リ本部ヨリ受領ス

良民(支部機關雜誌)戰友代金ハ各分會及各人ヨリ振替(小樽二五九四番)貯金若クハ現金ヲ以テ納付シ支部規約、謝狀用紙代ハ臨時注文者ヨリ前項ノ方法ニ依リ納付ス

三、良民戰友我家ノ受授其代金受拂ヲ確實ナラシムル爲別ニ整理簿ヲ設ケ現品發送及代金受入ノ際記入スルモノトス

四、在郷軍人會ノ現金ハ拓殖貯金銀行當座預金帳ニヨリ預金シ所要ニ應シ拂戻シ使用スルモノトス

五、證書及帳簿ノ整理ニ就テハ將校團費ニ同シ

大正八年六月三十日印刷

【非賣品】

札幌聯隊區司令部

編著者 岡 欽 一

札幌區南二條西六丁目三番地

印刷人 山 藤 キ エ

札幌區南二條西六丁目三番地

印刷所 山藤印刷所

電話 二六  
一五七〇



8.8.15



318  
409



終

